夕刊
滿洲日報
四月十九日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

印刷一般 滿日社印刷所 電話四四八・四四九

通商條約問題解決し 一兩日中に公文を交換
ゆふべの芳澤王兩氏の會見で 日支諸懸案全く解決

【上海大矢特派員十八日發】日支懸案交渉最後の問題たる通商條約問題は十八日午後五時半より九時四十分まで討議の結果遂に意見一致を見た、かくて日支間の諸懸案は

事實上 の解決を見るに至つた、今迄討議された條約問題とは先年支那側の條約廢棄通告以來日支間の論爭問題となり條約改訂の商議に入るを得なかつたのをいよ〳〵改訂の段取に入るやうにしたのであつて日支兩國政府は公文を交換して條約改訂交渉を開始することを聲明すること〻なつたこの公文交換は一兩日中に行はれる筈で王正廷氏は同夜直に南京に歸り公文を作製すること〻なつた從來の條約問題の論爭點は支那側が條約を一方的に廢棄して

舊條約 を無效とするに對して日本側は全然條約の一方的廢棄を認めず支那側の廢棄通告撤回を條約改訂交渉に入る前提としたのであるが、支那側にても正式に廢棄通告撤回の手續はとらないが今回交換される公文によつて事實上撤回し新條約成立まで舊條約の效力に疑義をさしはさまざることになつてゐるとのことである、なほ南京漢口兩事件解決案は樞密院に廻るので

調印迄 には相當時日を要する見込だが、樞密院を通過次第芳澤公使は南京に赴き調印すること〻なつてゐる

正式調印 近く南京で

【上海十八日發電】芳澤公使は南京、漢口兩事件に關する樞府御諮詢の手續濟次第支那側と打合せて近く南京に赴き正式に調印をなすこと〻なつた

日本の照會文を支那側確認
解決の內容について 堀內書記官語る

【上海十八日發電】堀內書記官は芳澤公使に代つて左の如く語る
條約廢棄問題も事實上完全に解決した、その內容は發表出來ないが大體日本側から照會文を發し之に對し支那側は日本の照會を確認し最短期間內に於て條約改訂交渉に入る旨の回答を送るやうな形式とならう、條約改正の時期その他に關しても意見の交換を行つたがなほ芳澤公使から又復排日を切實に取締るべきこと及び山東接收に關し昨日聲明した約束を固く履行し撤兵開始再延期等の事なきやう警告的希望を述べた

殘る問題は新條約締結
周龍光氏談

【上海十八日發電】會見終了後周龍光氏は語る
之で最後の懸案が片附いた譯だが、まだ此の後に新條約の交渉が殘つてゐる、本日の結果は覺書として交換さるべくその原文を持つて王正廷氏は今夜南京に向ひ一方芳澤公使は本國政府に打電して承認を求むる筈だからもう二、三日はかゝるものと思はれる、其の上で芳澤公使は多分月末頃南京に赴き三案の正式調印をなすことになるだらう、新條約締結については双方で專門委員の任命などもあるから多少暇取るかも知れぬが着手すれば三月位で出來上る見込である

日本軍撤退前に 宗昌軍改編を計畫
張學良氏を仲介として
國民政府の撤兵延期懇談理由

【北平十八日發電】支那側の撤兵延期要求の裏面には次の如き理由が含まれてゐると官邊では諒解してゐる
一、張宗昌軍が芝罘一帶に在ることは山東治安維持の爲であるから日本軍撤退前に同軍の懷柔を必要とする
二、之れがため張宗昌と密接なる關係ある張學良を仲介とし相當張學良の軍費及び武器を提供し中央服從を表明せしむべく已に其の運動に着手した
三、張軍の改編終らば政府軍は全力を以て治安維持に當り得べし
以上の如く今月一杯撤兵延期を請ひ張軍改編の目的を達成せんと企圖したものである

撤兵を機に排日再燃
不安な天津

十九日早朝塘沽より入港の長平丸で來連した旅客の談によると天津では日本軍の濟南撤兵を機として一時稍下火であつた排日氣分が再び揚がり日本租界は左程でもないが支那街に至つては實に險惡な空氣を示してゐるので居留民は頗る不安狀態におかれてゐる、來る五月三日濟南事件の當日を期して國恥記念大デモンストレーションを行はんと目下着々準備中であると

排日學生が滿蒙地方を視察
大々的反日運動を起さん

【天津特電十八日發】天津反日會では濟南事件のみの解決により反日運動を停止すべきに非ず、更に滿蒙問題の徹底的解決と不平等條約の撤廢を見るまでは依然運動を繼續するものであるとなし、南開大學々生唐際清、劉憲生の兩名が中心となつて秘密裡に滿蒙視察團を組織すべく、北洋大學、南開大學、法政專門學校、北平國立專門學校在學生及び卒業生または留日歸還學生中から參加者を募集中であるが、近く視察の上更に大々的反日運動を開始すると稱してゐる

京報の迷論

【南京十八日發電】當地中央黨部の機關紙京報は本日の社說で日本山東派遣軍の撤退延期は山東を永久に占領せんとする野心の暴露であると罵倒してゐるが、此のため目下開會中の反日會は好機逸すべからずと本日午後に至り反日運動を蒸返し日貨押收を始めた

接收中止を馮氏に打電
孫良誠氏から命を待つと

【北平十八日發電】孫良誠氏は本日馮玉祥氏に左の如く打電した
中央政府の命に從ひ山東接收を中止せり、謹んで命を待つ

朝鮮の拓省反對 樞府に反感
背後に不純分子ありとして 速かに審議の模樣

【東京十九日發電】拓殖省官制の樞府第一回精査委員會に於て齋藤顧問官から朝鮮切離しの質問的意見が出たゝめ朝鮮方面に於て之に對し猛烈なる拓殖省反對運動を起さんと倉富議長をはじめ各委員に向つて反對の電報を發しつゝあるが、樞府方面に於ては此の運動は必ずしも純眞なる運動でなく背後に不純分子の策動あるものとなし却て樞府の反感を招き樞府は豫定を變更しても出來得る限り早く該改正の審議を終了せしむること〻なる模樣である、なほ右に關し樞府有力筋では左の如く云つてゐる
拓殖新官制に依れば政府側は總督と大臣との權限は何等從前と變更はないと云つてゐるが、朝鮮に於ける諸官制などは總て拓殖大臣の手を經ること〻なり且つ從來と異り

本省の 審議を經ねばならぬこと〻なるから必ずしも從來の如く萬事が總督の意のまゝとはならぬこと〻なる、この點が論議の重點であつて切離し論ともなるのである、併しながら此の點については政府に於ても適當に考慮し答辯要旨も略決定してゐるとのことであるから難關とはなるまいと思はれる、然るに朝鮮に於て常に總督府の恩惠を蒙り居る團體が總督の意を忖度したるものか猛烈に樞府方面に運動を開始するに至りしが如きは

眞相を 解せぬもので却つて山梨總督に對する反感を高むるのみの結果となるは明かなるところであつて樞府が如何なる運動にも動かさるゝところではなく外間との交渉を全く持たぬところであると云ふことを知つたならば百萬の電報も何等の効果を來さぬことを知るであらう

連續的に 委員會續會

【東京十九日發電】拓殖省官制に關する樞府第二回精査委員會は平山顧問官の旅行と江木顧問官の病氣の爲め今週中の開會は困難の模樣であるが政府も樞府も右官制は六月一日から實施で急ぐ必要もないとしてゐるが、只此の間齋藤顧問官等の朝鮮切離論が問題となり新附民族に惡影響を與へんとするが如き傾向あるに鑑み審査豫定を變更し今後連續的に委員會續會すべしとの意見が有力である

首相鐵相懇談

【東京十九日發電】小川鐵相は十九日午前九時四十分田中首相を官邸に訪問し、閣議に先立つて不戰條約並に露領漁區落札の結果日魯漁業と大阪島德藏一派間に起つて居る紛糾解決策につき約四十分間懇談した

植原參與官辭職
引續き二三異動せん

【東京特電十九日發】植原外務參與官は一身上の都合により辭表を提出し十九日左の如く發表された之に引續きて二三政務官の異動あるべく豫期される
依願免本官　外務省參與官　植原悅二郎

組閣二周年祝賀會
けふ閣議散會後

【東京十八日發電】田中內閣は組閣以來本日を以て滿二周年に相當するため政府は閣議散會後組閣二周年祝賀會を開いたが會するもの田中首相以下各閣僚、鳩山翰長、前田法制局長官、宮田警視總監、各省政務官與黨幹部など六十五名何れもシャンパンを拔いて我黨內閣の將來を祝福した

荻川放談(24)
民族(其二)

歷史を繙くと、古今を通じて漢民族も絕えず他民族との爭鬪を續け、其操縱其防衞に非常な苦心を拂つたものだが、それでも彼等から時に征服の憂目に遭はされ、最近の革命途程とて先づ此憂目を拂ふから始まりしなり而して繁く強く漢民族乃ち支那を惱ましたはダッタン族で、スラアブ族乃ち露西亞は等しく此の者と覆るき緣故を有して、一時またそれに征服されたことがある、こゝにダッタン族と謂ふは極めて總括的の名稱にて、現在の露支國境邊に住む黃色人種を指すと思つて欲しい。

◇

それで支那と露西亞とは、どちらにも關係の淺からぬダッタン族を挾んで、疆土を接し居ることとなるが、此民族に對する兩者の態度には著しき差異を認め、而も此差異は昔から顯はれ、之を適確に云へとならば、露西亞のそれに對するは執着で理詰方式たり、支那は放慢にして押柄方式を採り、兩者共に國家が革命の大騷動に會しても、此他民族に對する政策には變化がない

◇

そこで時世の進化が其の醒覺を促すものあるに連れ、此等民族が支那を嫌ふて露西亞に赴かんとするは無理もない、外蒙古などが其好例である。

◇

外蒙古は既に支那から離れた、今度は之に隣つて一層に支那本土と密接の關係に立てる內蒙古が動き出した、其第一番は目下長春で開催されつゝある哲里木盟の王族會議で、斯かる會議は今度に限られてない、併し今度の會議の主題が主題なるだけに注意を要する、即ちそれが彼等の立場を定むべき岐路に置かれ三民主義の採擇、王制世襲の解除、國民政府への服從、民族自治への發展等、議論は議論を生んで其決定は容易ならず、殊に支那官憲筋が此の會議に眼を光らしあるに於て、此決定がいよ〳〵遲る次第で、云ふまでもなく國民政府としては其の押柄振りを發揮して、彼等を膝下に据えんとするのである。

◇

蒙族とて此頃では自治の尊ぶべきぐらゐは知つて居る、其處へ國民政府の壓迫が來ては、默つて竦まれない、夫で獨り哲里木盟と云はず、他の盟旗にもそれぞれ同樣の會議開催を準備ありとかで、軈て之が各盟旗を擧げての全體會議になるかも知れないが、そうなると此機會を狙ひ外蒙古に倣ふて、其處に露西亞の活動が始まらぬとは斷ぜられまい、こゝに於てか支那は此等民族に對する從來からの放慢押柄政策を捨て、露西亞の如くに民族統治の眞諦に據つて之に對せざれば、それこれよりして國家萬年の計を過つに至らん。

夏時制に就て(下)
遞信局長 櫻井學(寄)

諒くは吾々は歐米諸國の制度を何も模倣する意味ではないけれども好いことは成る可く之を取り入れて採用すべきであると思ふ、殊に我滿洲は緯度に於ても歐洲の諸國と伯仲の間にあるし從つて夏期に於ける日の出も非常に早い、又吾々は外來人である爲に滿洲の風土に脅かさるゝことも極めて大なるものがある、從つて夏期に於ては可成時間を節約してその節約した餘裕を以て體育保健に努めて冬期六ケ月の蟄居に備ふべきである、況んや之に依て燈火其の他に於て非常なる節約を爲し得るに於ては其の採用の急務なることは喋々を要しないのである

◇

私の概略の計算に依るも關東州及南滿洲鐵道附屬地內に於ける節約額は一ケ年五十萬圓を超ゆる見込である、加之專門家の研究に依るも工場の能率の如き疲勞の關係上午前によろしく午後に至り漸次低下して惡くなる、而して工場に於ける負傷の如きも午後に大なる負傷が多いと云ふことである、此等の點から觀ても夏期の暑い時分には人間が午前に於てより多く働く事にするのが能率增進、經濟原則の主旨に最もよく合致するのである

◇

現在關東州及び滿鐵附屬地に行はれて居りまする標準は所謂西部標準時であつて明治四十年五月十四日關東都督府告示第三十五號を以て公布されてあるのである、私は關東州及滿鐵附屬地に夏時制を採用する期間は五月一日より九月三十日迄を以て適當と考へて居る、之はこの地域に於ける日出日沒の時刻より見まして最も適當と考へられ歐米のそれとも大體一致する譯であります、勿論九月は多少日が短くなりまするけれども之は六、七、八月の日の長い時分の惰勢に依て左程不便は感じないと思ひます

◇

そこで之を採用する場合に當りては現行の都督府告示に幾分の改正を加へれば宜しからうと思ふのであります、之は昨秋上京の際非公式ながら法制局の意見も聞いて見たが同局に於ても內地は勅令に依て居るけれども滿洲は告示の改正にてよろしからむとの意見でありました、而して此の夏時制を採用すると夏期の間は內地と同じ時刻となつて吾々の業務の立場から見ても非常に便利となる譯である

◇

問題は鐵道船舶業務の關係であらうと考へるが之も現在の時刻を實質的に變更することは他鐵道等との連絡上困難ならむも現在の標準時に於ける八時十分の列車は夏期は九時十分となり又定期船の十時發は夏期は十一時發と云ふ風になれば實際に於ては何等支障なしと思料せらる、鐵道部長等も夏時制の採用には雙手を擧げて贊成して居らるゝ一人であるのでそれに付ては夫々適當に考へて居らるゝことであらうし別に懸念することもなからうと思はれます

◇

而して實際實行に當りては歐米の例に依ると開始當日の午前二時に時計を一時間進めて三時にするのであるがこれは歐米諸國に於ては二時頃になれば大抵人の活動殊に一切の交通機關の活動が靜止する時分で時計の針を動かすに最も都合の好い時刻であるからである併し日本殊に滿洲は幾分歐米と國情を異にして居る點もあるので場合に依りては時計が午後十二時を打ちたる時に時針を一時間進めて午前一時とし又夏時制明の第一日に於ては午前一時に時針を一時間戾して午前零時にするのも一の方法であらうと思ふ、此等の點については社會多數者の希望に副ふ樣如何樣にも取計らふことが出來ると考へて居るのである(終)

失業問題と產業政策を語る
英國首相ボールドウヰン氏 保守黨の應援演說で

【ロンドン十八日發電】英國首相ボールドウヰン氏はロンドンのドルリーレーン劇場に於て最初の總選擧保守黨應援演說を行ひ保守黨は過半數を占め得べしとの確信を披瀝し失業問題及び產業に對する現政府の政策を辯護し、現政府の產業政策を覆へし又はこれを改變せざる限り失業問題改善は支持されず失業者は漸次遞減するであらうとて反對黨の政策を擧げ來り一々これを反駁すると共に諸統計を擧げて現政府の政策の下に海外貿易進展、失業者減少、生活費の低下產業の保護による一般就職口の增加及び住宅改善などの事實を指摘した、更にボールドウヰン首相は
一、速かに新工場法を制定する事
一、農家救濟、教育援助政策の續行
一、兒童保護諮問委員會の設置
一、植民地發展の新施設
一、貧民窟改善
などを聲言し失業對策として移植民政策、產業經常費の削減、稅制の改正方針などを說述した

十倍の高率 滿鐵入社希望者
東京で木村課長が試驗

昭和四年度に於ける滿鐵新入社員(專門學校以上の卒業者)採用のため上京中である木村人事課長は本月末頃までに歸任するが、本年の學校出は頗る就職難の立場にあつて滿鐵入社希望者のみでも八百名の多數に上つてゐるといふ
この八百名餘は目下木村人事課長の手によつて試驗中で滿鐵の採用豫定數は八十名餘(內滿洲工大、工專出身者も幾らか採用するので東京採用は八十名より減ぜられる模樣である)であるため試驗も非常に難かしい譯だが本年の採用社員率は技術方面六分五厘事務方面三分五厘の割合だといふ
尚滿鐵の社員採用は從來殆ど內地主義であつたが今後は出來るだけ工專、工大、哈爾賓日露協會、上海同文書院といつた方面に手を擴げ內地と半々の率に行く位にしたいといふ意嚮であると

農事會社々長に田邊氏決定
五月上旬に創立總會

關東州農事會社の認可については屢報の通りであるが同社では認可後即ち十六日資本金五百萬圓(一千萬圓の五百萬圓拂込み)を滿洲銀行に豫入し十八日大連地方法院の拂込檢査を終了するに至つたので此處一兩日中に登記を見る筈である、而して同社重役は田邊滿鐵理事が政府の認可を得て社長に就任し、栃內滿鐵囑託(前農務課長)が專務理事に、千葉滿鐵囑託が常務理事に、向坊業務課長及び金丸富八郎兩氏が監査役として就任することに決定した、同社は近く滿鐵社內から他に適當の家屋を物色して引移る筈だが消費組合本部が過般西公園町に移轉したゝめ多分その跡に移ること〻ならうと、尚社員は五月上旬(田邊理事歸任後)第一次創立總會を開催後決定する模樣である

滿鐵小異動

大連醫院分離に伴ひ滿鐵では三月末附で左の如く異動を行つた
大連醫院事務員　橫山重超　庶務部庶務課勤務を命ず
大連醫院事務長　栗屋秀雄　地方部勤務を命ず
大連醫院技術員　尾花芳雄　地方部建築課勤務を命ず
大連醫院醫員　玉村澤吉　地方部衞生課勤務を命ず
大連醫院事務員　高橋三郎　地方部庶務課勤務を命ず

夏時制 撫順で實施

【撫順特電十九日發】夏時制實施について撫順各機關協議の結果、炭礦側全坑、實業協會、町內會、各會社、銀行、郵便局、各學校ともいよ〳〵來る五月一日から九月三十日まで實施すること〻なつた只除外されるのは停車場であるがこれは滿鐵及沿線各附屬地が實施せぬ以上連絡上止むを得ぬ事で、他が實施すれば停車場も當然實施すること〻なる譯である

蒙古王族會議 けふ開く

【長春特電十八日發】蒙古王族會議は十八日開催すること〻なつてゐたが當日は遷都記念日につき中止されたいと支那側から申し込んで來たので又復延期の已むなきに到り十九日に開くこと〻なつた、決議案も漸く纏まつたので今回は單に形式的會議にとゞめるらしい

人事

▲高橋勇氏(正隆銀行常務) 南支視察を終へ十八日入港の長平丸で歸連
▲武安福男氏(鮮銀大連支店支配人) 十九日關東廳訪問
▲岡澤亘氏(關東廳體育研究所指導員) 十九日來連就任挨拶に歷訪
▲堀內一雄氏(關東軍幕僚附步兵大尉) 着任挨拶のため十九日市內各方面歷訪
▲白川友一氏(日露商會主) 十八日關東廳に木下長官を訪問

大觀小觀

◇撤兵猶豫を哀願しながら、今度は「山東占領の野心だ」と攻擊してゐる、無茶もかうなつては手が附けられない。
◇一方には通商條約問題無造作に解決。而して又排日の煽動、何が何やら判つたものでなし。
◇武漢派は引ツ込んだ。しかし同じ廣西派が又頭を擡げた。此の鬼ごつこが一仕事だ。
◇田中內閣滿二周年。久原遞相の豫言ではアト五年續く筈だ。
◇農事會社成立、醫院分離決定。世人は其の實効を期待するのみ。
◇木下長官や滿鐵社[illegible]は市助役の人選に諒解を與へるほど暇人ではあるまい。

天氣豫報

二十日(曇) 北西の風 後晴れ
日出五時十分　日沒六時卅五分
滿潮前七時四十五分　後八時十五分
干潮前一時三十分　後一時三十分

虫の付かぬ
ミカド本セル
登録商標 ミカドセル
各地デパート及呉服店にて販賣す

犯罪を構成せぬと宮崎市議が抗告

起訴猶豫の理由に就き檢察局に質問

今回の瀆職被疑事件に關し中澤松男より不正の饗應を受けたりとの事實により起訴猶豫となつた市會議員宮崎愿一氏は十九日午前十時大連地方法院檢察局に池内檢察官を訪ね

今回 の事件に關して自分の行爲が犯罪を構成するとは考へられず、從つて起訴猶豫となりし理由がどうしても不可解であるが、御意見を伺ひたしと檢察局の見解を質問するところがあつたが、池内檢察官は宮崎氏に對し

貴下が主觀的に御考へになつてゐることは事情論で法理的には解釋を異にする

説明 すれば貴下が不正の饗應なりと認めて再三再四の誘惑を避けてゐたに拘らず、不幸にも遂に此の饗應を受けたことは市長選擧に對する意志を變更するとせざるに關係なく自己が一端不正と確認した饗應を受けたもので罪は成立する、これはたとへ後から賠償してもその事實は消へぬのである、しかし刑事政策上の見地からは

情狀 の酌量すべき點が多々あり、強いて之を罰せねばならぬといふものではないと考へて起訴猶豫としたのである

と説明して會見を終つたが、宮崎氏はどうしても犯罪を構成するものと思考し得ずとして抗告の手續をなす筈である

告訴人から抗告狀提出 檢察局の處置に不服

市長選擧瀆職事件の告訴人である關東報支配人市川年房氏は十九日解禁發表となつた同事件に對する檢察局の處置を不服なりとし木原代理辯護士の手によつて安岡檢察官長の手許まで抗告狀を提出することに決したと傳へられてゐるしかし之が受理に就ては當然受理すべし、然らずとの二説があるが一般には抗告は勿論受理するも從來の例として事實上の效力はあまりないようであると云はれてゐる

滿鐵社長の沿線社員慰問

藤根小日山兩理事が慰問使として巡回

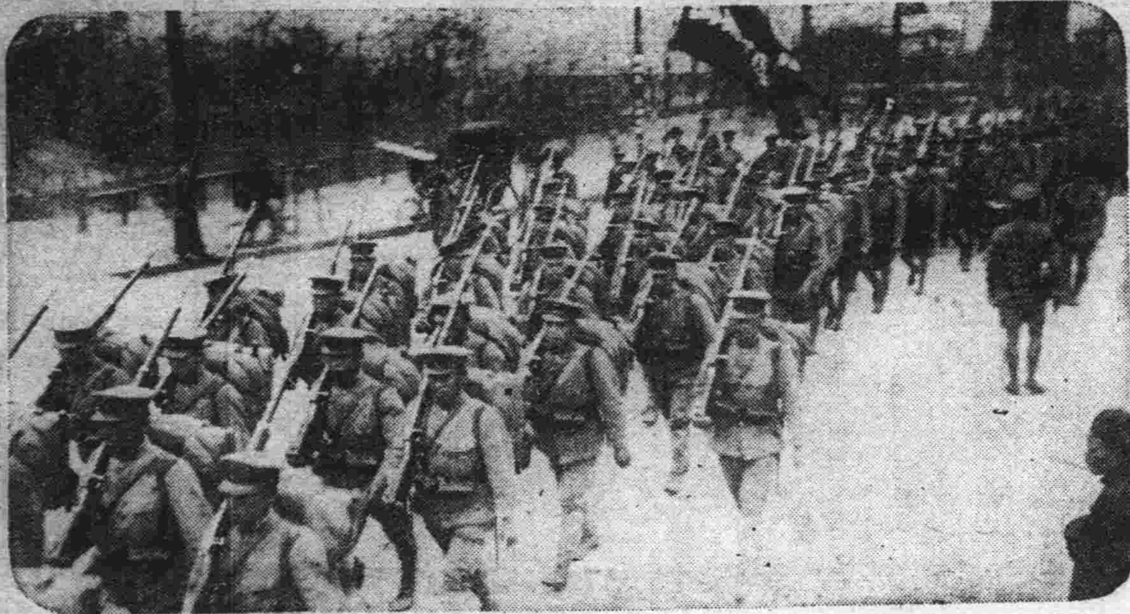
山本滿鐵社長は來る二十二日頃より沿線に於ける中間驛、保線丁場その他の社員及家族に對する恒例の慰問をすることゝなつたが、前回の慰問方法は

▲六ケ月以上病床にある者には物品購入券
▲六十歳以上の社員家族に對しては物品購入券
▲五人以上の家族を有する社員家族には菓子一箱
▲四人以上の家族を有する社員家族には菓子一箱
▲就學中の兒童には學用品
▲未就學兒童には玩具
▲獨身社員には菓子一箱
▲中國人家族には菓子一箱
▲同獨身者には菓子一箱

でその慰問使としては藤根理事が五月一日より同三十一日まで全線に亘つて行つたが本年は慰問品は略前回同樣なるも慰問使は小日山理事が廿二日より奉天以北を藤根理事が廿六日より奉天以南及び安奉全線に社長代理として使することゝなつた、因に慰問を受ける沿線居住者は五千名餘であると

聖上横濱行幸

【東京十九日發電】天皇陛下は復興事業完成後の横濱市御視察のため二十三日行幸あらせらるべき旨今十九日正式に仰出された


內地へ歸還する聯隊來連

グ殿下御動靜

【クワラ、ルンプール十九日發電】グロスター公殿下は今朝馬來半島英領聯邦政廳所在地クワラルンプールに着き殿下は總督、聯邦政務長官の案内でカルコサ大庭園内の高等員官邸に入らせられた殿下は御機嫌頗る麗しく拜される

墜落機が漂流か 一時騷いだが艦隊の不用品

三井汽船の葛城山丸は十八日午後十一時青島方面より大連に入港したが、同船が同日午後二時五十分山東角北方約北緯卅七度四十東經百廿一度二十七附近航行中、日本飛行機(八三三七號)の兩翼が三チエンの距離をおいて漂流してゐるを發見、或は墜落したるにあらずやと早速拾得附近を捜査したが他に機體らしきものなく已むなくそのまゝ捜査を中止してそのまゝ大連に直航した

この報に接した當地官憲では直ちに陸軍及海軍側に無電をもつて通知した所十九日午前八時半第一艦隊參謀長より「右兩翼は破損不用となつた爲放棄したものであつた」と葛城山丸宛返電がありり船長以下ロアングリ

交代兵で賑ふ

鐵嶺駐剳の部隊到着 第卅旅團司令部と共に

【鐵嶺特電十九日發】鐵嶺に駐剳すべき歩兵第卅旅團司令部及歩兵第卅八聯隊第二大隊は香月旅團長名取少佐引率の下に十九日午前六時廿分來着、在住民の歡迎を受けて直に鐵嶺神社に參拜した後、兵營に入つたが、衛生狀態は良好にして落伍者一名もないと、尚前駐剳部隊は十九日午後五時十分發列車で南下する

第廿聯隊上陸す あす遼陽へ

向つた歩兵第廿聯隊は十九日朝旅團司令部並に第二大隊を柳樹屯に上陸せしめ殘餘の第一大隊と聯隊本部を午前十時大連に運んだ、一同上陸後埠頭九番バース前の廣場に整列、高田聯隊長指揮の下に軍旗を迎へ歡迎の大連市民と共に莊嚴な氣分の裡に小數賀市助役、佐藤鐵道部次長立つて歡迎の辭を述べ脇屋在郷軍人第一分會長の發聲で萬歲を三唱、高田聯隊長これに對し答辭を述べ關東倉庫に向つた

十九日は關東倉庫一泊廿日午後三時四十五分大連驛發にて新任地遼陽に向ふと

宇都宮聯隊 市内に分宿 廿一日に出發

十八日午後三時半奉天を歡呼の聲で送られた宇都宮歩兵第五十九聯隊は十九日午前十一時十八分林聯隊長統率の下に大連驛着、官民多數の出迎ひを受けて聯隊本部は鐵西旅館に、第三大隊本部は播磨町高橋猪兎喜氏方に、第九中隊は近江町、但馬町、越後町方面、第十中隊霧島町、神明町方面第十一中隊山縣通に夫々分宿した、一行は廿一日正午頃御用船羽後丸にて歸還すると

柳樹屯旅團へ

小杉第十九旅團長訪問の爲田中民政署長、石本市長、高山大連署長、寺田水上署長、岩井在郷軍人分會長は十九日午前九時半水上署所有遼海丸にて柳樹屯に向つた

東京三越の配達部が總罷業

待遇改善を拒絶され

【東京十九日發電】三越呉服店配達部員九十名は十七日朝待遇改善に關し

一、初任給を一圓五十錢となす事
一、現從業員の固定給一圓三十錢を一圓六十錢となす事
一、滿三年をもつて店員に採用すること

の三ケ條の嘆願書を會社側に提出したが拒絶されたので十八日午前八時代表者は再び交渉をなしたが三越側の態度强硬なため遂に物別れとなり配達部全員は結束を固め十八日午後零時三十分出發の第二便より總罷業に入ると共に直に勞働總同盟に加盟し其の應援の下に一兩日中に改めて要求書を提出することになつた

三越本店並びに新宿支店の一日配達數は約七千個に上つてゐるが、十八日は總罷業勃發するや直ちに會社側は臨時雇を以て辛うじて配達の一部を續けてゐる

京城春川間の山道で郵便自動車を襲ふ

拳銃で脅迫して赤行嚢を强奪 旅客自動車も遭難

【京城特電十九日發】十八日午前九時四十分江原道春川を發した京城郵便自動車が同午後二時半ごろ道街道磨石峠に差蒐かつた時三名の怪漢現れ自動車に飛び乘つて運轉手に拳銃を突きつけ停車を命じ運轉手を縛し自動車を自ら密林中へ引入れ赤行嚢その他行嚢を切り破つて奪取した、なほ同時刻京城發の五星自動車通過の際運轉手を縛り揚げ乘客七名に拳銃を突きつけ脅迫し廿四圓を強奪し更に春川より京城に向ふ鮮一自動車も同手段にて七名の乘客より廿四圓と金時計二個をまき上げ悠々と去つた、同警務課にては直に急行し大捜査を開始した、郵便物は書留九十七、小包十七價額表記十圓、二百八十九圓でその他取調中である

興行場の取締規則を近く改正實施する

老朽家屋に改築命令

關東廳保安課では本年施行された甲種巡閲の實績の結果、市内有數の各劇場は既に興行場として多數の觀客を收容するには家屋の古いために危險なものあることを發見し、大大連市の將來のため之れが建築樣式を規程するの必要も認められ、其れがため現在の興行及び興行場取締規則の改正を行ふ意嚮で佐藤保安課主席警部の手で目下調査研究中である

右につき佐藤警部は語る

興行場として危險な家屋のあることは事實である、然し現行規則には別に家屋の生命年限は規程されてをらぬも當局としては改築を要する場合直に命令を發することができるので、今日までは興行場として認められたものでも改築せねばならぬものは實行せしめる

杏桃の芝罘に咲く戀の花

前線の戰火を外に 莊璟珂氏と房江の狂態

杏桃の花盛る芝罘張裕路、この地唯一の日本旅館──東旅館の一室に陣取つた一組の新婚夫婦──それは四月上旬のことである、男は四十前後、女は二十二三、二人とも綺羅美やかな支那服である、だが二人の談話は流調な日本語、そして隣室へも氣兼せぬかのやうなぬれ場が二六時中つゞいてゐた、

◇

これよりさき、場面は大連星ケ浦、星の家の一室、宴席のさんざめきも二次會の喃々の語らひも既に更けて只篇の管のみ枕をうつ三更、窓硝子を破つて闖入した一人の女があつた、少時暗闇のその一室には絹をさく女の叫び、ドタンバタンの掴み合ひ妄執の蛇のもつれるやうに二つの女體がからみ合つて闘つた、その間室外の廊下には丸裸の男が悚へてたちすくんでゐた、が、幾何もなくこの物音をきゝつけて飛び込んだ氣早やの小孩子によつてパツと電燈がつけられ、落花狼藉の布團の上に醜いこの爭ひはさらけ出された、泣いたりわめいたり離れた裸の男は闖入して來た女をつれて又其窓から出て行つた、

◇

芝罘東館に陣取つた得態の知れぬ男女、それは星の家に春夢を破られた二人である、男は曾ては日本に代理公使として駐在したことのある莊璟珂氏、女はこの程美濃町相生席から足を洗つた藝妓房江こと片野千鶴(二三)──星の家に闖入したは莊氏の正妻であつた

◇

新婚旅行といつた譯での二人ではあるが、星の家の部屋は表面女は大連に居る形となつてゐるといふ、ところで東館の誰憚らず狂態の限りをつくしてゐるその一室を訪れた二人の男があつた、それは二人の鞭首をかくためにドスを懐にした五分さかゆきの阿哥ではなかつた、莊大人の力を借りて前線に在る張宗昌氏から勘定を貰ひに來た星の家の使者だつた、斯うした依頼があつたときそれが幾何の高であらうとも頭をはねて蓁遊の足しにしやうとすることを忘れないのが莊大人である「宜しい」と引受けて一週間、使ひの者の漸くシビレが切れた頃莊大人はやをら身を起して牟平の前線に使ひの男をつれて張統帥を訪ねてくれた、子供のやうに無邪氣な張氏はその男の來訪を非常に喜んで千三百二十餘圓の勘定へあつさり現大洋千四百元の支拂命令書を書いて與へた、男は感激しながら統帥部の自動車で芝罘へ歸つた、が、その命令書を携へて財政廳へ行つてくれた莊大人の手からは千三百圓だけ渡され端錢はまけとけである、使の男ムツとしたが西も東も知らぬ異國の港、張氏への感謝と莊氏の憤怒とを頭の中に一杯つめて歸つて來るより外はなかつた、星の家から二十餘圓、張氏から七十餘圓の頭をはねた莊大人は何食はぬ顔して戰火を餘所に房江と甘い旅館生活をつゞけてゐる

──とは大同盟軍幹部某君の歸連談である(寫眞は房江)

青島から密航し東京で檢擧さる

入國禁止の支那人 昨夜護送され來る

山東省生れ郭德臣(二五)は東京麻布における勞農通商代表部の姉方として弟郭安民(二〇)と共に雇はれ中昨年十月思想的に相容れぬものありとなし我官憲より山東に送還されたが飽く迄日本入國を企圖し大連經由再三乘船せんとしてその都度當地水上署より拒止されたゝめに大連經由日本行を斷念し客月廿三日青島より日光丸に秘かに乘込み密航を企て上陸したが去る六日遂に麻布六本木警察署員に逮捕され十八日夜入港勝浦丸にて送還されて來たので當地水上署では身柄を直ちに同夜出帆の龍平丸で龍口に轉送した

第二艦隊仁川出港 第一艦隊と對抗演習

【京城特電十九日發】第二艦隊は今朝五時より順次出港す、二十日正午から濟州島附近にて第一艦隊と對抗演習をなし二十一日佐世保に歸泊の豫定であると

大連署小異動

大連署では十八日附で周水子派出所勤務岩崎警部補を衛生係に外勤監督者青木警部補を周水子派出に安東署より轉勤して來た小林警部補を外勤監督に据えて小異動を行つた

貔子窩へ實地檢證 馬賊を連行し

大正十二年貔子窩馬賊の頭目韓廷賓の部下となり同管内崔家屯大單家屯採擎雲かたを襲ひ小洋四百五十圓を強奪越えて本年一月には同樣採かたを襲ひ三男採祥官を人質として小洋二千圓を要求して果さなかつた馬賊の片割れ單毓寬および大正十二年六月貔子窩財神廟番人参天祿たを襲ひ三十年式騎銃および雜品を、更に昭和二年十一月崔家屯會趙家屯趙延科かたを襲ひ小洋百三十圓その他を各強奪した馬賊李德海および徐德禰、王貴金の以上四名は貔子窩署に擧げられ目下大連地方法院で豫審中であるが一味の自供が右犯罪事實と相違の點あるので來る二十二日身柄を連行の上檢察局より高井今村兩檢察官、法院より長島判官、芝書記、大崎通譯が犯行現場に出張し實地檢證を行ふ事になつたと

▲白潮社介琳會主催都山流尺八演奏會 二十一日午後六時より滿鐵協和會館に於て富森大檢校、福永大勾當、横山千代井諸師の應援のもとに開催

吉林の大火 商埠地廿戸燒く

【吉林特電十八日發】十八日午前十時、吉林商埠地支那劇場附近の市場支那飯店より出火し折柄烈風裏まにく見るく延燒して廿餘戸を燒き盡くし正午過ぎ鎭火した

檢疫所の盜難

十八日深更寺兒溝檢疫所内の病室に硝子窓を鋭利な鑢樣のものをもつて打やぶり室内に侵入して毛布數枚布團等をもち出し最後に檢微鏡をもち出さんとして果さずそのまゝ逃走した盜難事件あり、屆出に接し水上署では目下捜査中なるも犯人は内部の事情を知つたものらしいと

法律時報移轉

西公園町に在つた法律時報社は其の事務所を市内山縣通五三第一ビルディング一階二號室に移轉した

南船北馬

◇……雨模樣の花曇り、降つても大したことはないと若草山で觀測しかしひと雨あればぐつと暖くなる見込み

◇……松花江は既に全江の流氷を終り本年開江の魁として博家甸埠頭から溥運及び三江の二隻が十七日午後河豆積取の爲め富錦及び通河へ向け發航した【哈爾賓發】

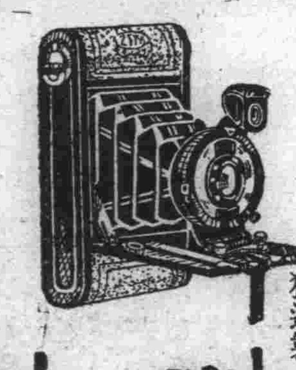
◇……小崗子の酌婦中村とみ(二〇)が去る八日婦人病院から蒲團をかゝへて奉天方面に逃亡したと抱主から取押へ方の手配が來た【奉天發】

◇……海洋島一帶の捕鯨期が近づいたので東洋捕鯨株式會社では近く二隻の捕鯨船で出漁する

◇……關東廳水産試驗場で研究創案の結果製作された河魚、鰈の板乾、味淋漬、丸乾、椰乾等の特製品が市場に出されるやうになつた 百目につき卸賣二十錢から五十五錢見當で小賣は八十五錢内外、上戸黨の食膳を賑はすのみならず一般家庭に賞味されるであらう

春の特別大安賣 二十一日ヨリ二十三日マデ
セル・滿側・新製品大衆向豊富
大連 イワキ町 今田中屋呉服店

銘仙大特賣
春と夏の──柄や品善くて──六円半・七円半・八円半
四月 二十一日 二十二日 二十三日
良品の素敵に安い大連一の專門店 お買物の御上手は專門店をお撰定 組合三越劵にてお買物は現金同樣
外ニ大見切品澤山・・直賣 産地
盤城町 ㊑ ちゝぶや 電話六三九二番


獨逸製 イコネット(ベスト判)
旅行散歩に極めて便利なカメラ
金拾壹圓
大連浪速町 樫村洋行

●どうしても……頭痛には……ノーシン●

全國織物美裝 即賣 陳列大會
場所 青年會館 敷島町
四月 廿一日 廿二日 廿三日 午前八時より午后十時まで
大特價品豐富提供
花見る前に……花見の御支度
單プロミナード服、單綸羽々織、瀧しぼ古濱、單西陣御召、花見銘仙、春のセール、花見帶側、春の長襦袢、男單着、ショール、洋傘、繪日傘
初夏の御用意は？
紋絽古濱着尺、平絽着尺、明石上布、夏銘仙、絽羽織、絹麻着尺、單帶、浴衣帶、絽浴衣、すきや浴衣、タオル湯上、絽半衿
夏の婚禮衣裳
絽振袖模樣、絽新江戸棲模樣、絽丸帶、絽訪問服、絽繪羽々織、絽紋付、絽袴
新時代の要求として 小供服地部新設
『きもの』の國に訪る、流行
新花相競ふこの陳列會こそ、春から夏物への流行を正しく指示するものであり、傳統を基礎として近代的に進歩して來た、キモノの天性を思ふ存分に發揮して居ます。
大連 三井呉服店

滿洲關係債權の整理が中心議題か
廿七八日頃開催の鮮銀支店長會議
殊に大口債權が問題

朝鮮銀行の建直しは滿洲における同行貸の整理完成にありとなし、加藤總裁就任以來、目立つて滿洲關係の整理に力を注いでゐるが、同行では

滿鮮に おける整理方針も最近漸く確立するに至つたのでこれが實行上の打合せをなすべく來る二十六、七日頃、本店に於て滿鮮支店長會議を開催することゝなり、大連支店武安支配人は近日赴鮮の豫定である、今回の支店長會議には本店の命により整理の經過及び未整理關係等、各支店で調査した事項を持寄り審議されるもので

會議の 結果は非常に注目されてゐる、而して當地支店では既報の如く昨年末、滿洲關係の債權一切を本店整理課に移管し其後大に整理進捗を見てゐるが未だ大口の債權には一切手が付けられてゐず、これに手を付けることになれば、滿洲財界に相當影響を及ぼす問題で、鮮銀としては愼重に考慮すべき重大問題であるとなし種々參考資料を蒐集中のところ大體取纏められたので今回の支店長會議に於て

中心の 議題として討議されるものと云はれてゐる、なほ武安大連支店支配人は、十九日關東廳に木下長官を訪問したが、右は滿洲關係の大口債權整理に關する長官の内意を伺つたものと見られてゐる

東支鐵道の特定運賃復活
松花江の河航期近づき

【哈爾賓發】東支鐵道では松花江の河航期が近づいたので例年の如く左記特定運賃を復活することゝなつた

一、滿鐵營口及び大連驛發南滿東支連絡運輸による貨車扱石油の河航特定運賃は東支線内は現行普通賃率により基本一留は金一留五〇哥の割合で計算す、但し附帶料金には變更なく基本一留は金二留の割合とす

二、東支線松花江驛發滿鐵各驛着南滿東支連絡運輸による貨車扱粒形穀類及び皮を剝ぎたる黍類穀物(黄米、小米子、ヤルプータ、皮を剝ぎたる高粱)及び碎きたる玉蜀黍の河航特定運賃は東支線内百瓩につき金二九哥二八とす、但し營口、大連、安東及沙河鎭に發送さるゝ大豆、小麥に對しては特定第三十一號表に依り計算するものとす、而して右附帶料金は金哥建百瓩につき驛費七毋積込料三哥交通事務費二哥支線費二哥とす

白米及籾の輸入高
三月中に於ける

三月中に於ける白米及籾の大連輸入高は白米三萬九千五百六叺(外に三十瓩入二百二十五袋)籾一萬九千四百四十四袋で昨年同期に比し白米は一萬四千四百二叺(三十瓩入りは二百二十五袋)の増加、籾は十八袋の減少を示した、其の輸出地別を示せば左の如し

白米之部 ▲朝鮮仁川二、二二五袋同二八七叺▲滿洲安東一五、一四〇△鐵嶺六〇六三△撫順四四八〇△山城鎭四三三八△開原三五〇六△公主嶺一九二〇△松樹一五二二△奉天六五〇△營口六一六△貔子窩六〇三△得利寺三五八△金州二一△杏樹屯一△熊岳城一△合計三九、五〇六叺二二五袋(三〇瓩入)

籾之部 埠頭到着五、〇九八袋 松樹三、八六〇△石橋子三、一〇〇△城子疃二、五〇〇△山城鎭一、七八〇△開原一、七二〇△三十里堡一、〇三六△海城三五〇 合計一九、四四四袋

市内倉庫の在庫高
何れも増加す

次に同月中の市内各倉庫在高は白米二萬五千四百七十八叺、籾一萬三千八十袋、昨年同期に比し白米七千四十二叺、籾五千三百二袋の各増加、また前月に比し白米四千二百四十八叺、籾三千七袋の各増加を示した内譯は左の通りである

白米の部 福昌倉庫八三一八叺△起業同七五九七△南滿同七〇六三△大連同二五〇〇合計二五、四七八

籾の部 埠頭倉庫九六六六袋△起業同一五八一△大連同一二〇〇、福昌同五三八△南滿同九五△合計一三、〇八〇

陸稻増殖と耕作試驗地
内地各地に設置

【東京十九日發電】農林省では陸稻の増殖と其の耕作法の改善を圖る爲め本年度から東北、關東、東海、九州の各方面に一ヶ所宛の陸稻耕作試驗地を設置し專任技師を配置した現在畑地で陸稻増殖の餘地は全國に亘り二十六萬町歩あり耕作法改善さるれば現在陸稻一反歩の收穫平均一石一斗四升のものが一石五斗位になり得る見込みである

朝鮮人蔘
昨年の輸出狀況

【京城發】朝鮮人蔘は亞細亞の大陸各地は勿論南洋、南米、北米合衆國、加奈陀等に輸出しつゝあるが昭和三年中朝鮮より輸移出せる人蔘總額は十一萬五千三百斤であつて價額としては二百七十八萬圓に達しゐる、其輸移出先を國別にすると

支那が最高で紅蔘四萬四千七百九十七斤、價格百九十萬二千三百圓、白蔘一萬五千一斤價格十萬七千三百圓で、次ぎは内地行紅蔘二千五百九十九斤十三萬三千圓、白蔘三萬六千六百五十二斤價格二十四萬千百圓、海外殖民地行紅蔘二千四百七十五斤價格十七萬餘圓、白蔘三百二斤價格二千九百圓、關領印度とシャムは大體に於て大差なく六萬一千五百圓内外、其他交趾支那の三萬三千五百圓、比律賓三萬千七百圓、ビルマ一萬七千九百圓、香港一萬三千三百圓、北米合衆國四千九百圓、布哇千三百圓と云ふのであるがこの外加奈陀、墨西哥、露西亞等にも小量の輸出がある、而して海外からの輸入は支那及香港から白蔘其他で五萬圓位の小額があるだけてある

「經濟ダイアグラム」發刊

當地に日刊の「經濟ダイアグラム」が生れた、同紙は特產、錢鈔、商品株式及び主なる内外材料の足取りを一目瞭然に現したもので投機業者の指針として推賞に値する、發行人は元極東調報にゐた大久保博包君で同紙の活躍は頗る期待されてゐる

各地輸入組合の貸出増加を示す
三月末の信用貸百六十萬圓弱
春物仕入の關係で

滿洲輸入組合聯合會調査により三月末各地輸入組合の貸付金狀況は信用貸百五十九萬七千三百九十二圓、擔保貸四萬四千三百九十八圓にて、これに對する貸出積立金は百二十二萬一千四百八十四圓であるこれを前月末に比すれば信用貸十一萬七千五百二十二圓、積立金七萬九千五百三十二圓の各増加を示したが右は春物仕入期に直面し急に資金の需要を見るに至つたものである、各地別に示せば左の如し

(單位圓)

地名	積立金	貸付額
大連	三四一、八六五	一九四、四一七
旅順	一七、二六五	八、八二二
營口	五四、三六〇	三三、九七一
鞍山	一〇六、七七八	九一、五二九
遼陽	一〇六、二〇四	八六、五五四
奉天	一四五、八三三	一三五、六九四
撫順	七八、三三三	五五、九〇八
本溪湖	一三、八六五	八、八七二
安東	六三、三六九	四六、八〇七
鐵嶺	四九、五六五	三五、五九八
四平街	五五、五〇〇	三八、九一一
長春	八八、四四〇	三五、八二五
吉林	一一、四一六	三、六二四
哈爾賓	八八、六七七	六四、五九二
合計	一、二二一、四八四	[illegible]

新輸入税實施以來海關事務澁滯す
徵税手續の復雜と人員不足で
増員要望の聲高し

本年二月支那輸入關税改正以來大連海關に於ける徵税事務が兎角澁滯勝ちとなりその爲め貨物の留置期間一週間では事務が捌けず八日乃至九日以上を要し其の遲延甚だしきものあり之が爲めに經過期間の留置料を支拂はねばならぬ有樣で荷主側の迷惑は一通りでない、現に從來雜貨類を保管するに、第六一號倉庫(二二〇〇坪)のみで間に合つてゐたものが現在では第六二號倉庫(七〇〇坪)をも使用してゐる、この遲延の原因は徵税事務が關税改正の結果複雜となつて、從來より三重の手數を要するにも拘らず、海關事務員數は舊の通りであるから、如何に能率を擧げても現在より以上の迅速を望むことは不可能である、隨つて荷主側も海關側の係員不足に同情はして居るが、自己の損害に甘んずる譯には行かぬので海關側に對して强硬に適當の方法を講ぜられ度いと要望する者が多い、これに對し海關としては結局増員するよりほかに方法はあるまいと見られて居る

輸出附加税と其實施の影響
大連商工議の調査を關係各方面に送達

大連商議貿易部は昨報の如く十八日委員會を開催、寺内、谷口、辻井、松村、瓜谷、高田の各委員により輸出附加税問題につき協議した結果、近き將來に於て國民政府は當然同附加税を實施するものと見越しさきに大連商議で調査せる施行後の利害關係の調査事項を關係各方面に送達し、將來に備ふべく當業者の注意を喚起するところあつた

東支沿線穀物主要驛旬末在貨
(昭和四年四月上旬單位米噸)

品名	昂々溪	安達	滿溝	哈市	陶賴昭	窰門	綏化	各驛總計
大豆	四六、四〇四	三七、〇五〇	三一、九四四	五六、八六〇	一九六	一六一	四、九五〇	[illegible]
豆粕	二八六	―	二、四四〇	二、一四〇	―	―	―	[illegible]
豆油	五四六	―	二、四四〇	―	―	―	―	[illegible]
小麥	一〇、二三〇	一五、四四八	八、三一一	五三、一〇〇	―	六五五	二〇、九六八	一〇八、二一二
麥粉	七一〇	―	―	三、四四〇	―	―	―	四、一四〇
麩	一〇八	―	一、二三〇	―	―	―	―	一、三三八
高粱	九〇	二、六六四	六八八	二、八〇〇	二二四	三、〇九四	―	九、九六九
粟	一、二二八	四、一四〇	五四四	一三六	―	六	―	六、〇五四
包米	七一	[illegible]	―	―	―	八八三	―	一、八一三
其他	五四四	一、〇〇八	一〇、三六六	九〇〇	―	三九九	―	一三、一九七
計	六〇、一三二	一四八、七四四	五四、四二二	一二、三六六	四四二二	三一、八二九	二一、九六八	四三八、七九七

北滿の歐洲向大豆不良品漸增で不評
河豆出廻り期を目前に控へて
品質の檢査を勵行

【哈爾賓發】近年北滿市場から歐洲へ仕向けられる大豆が不良品のパーセンテージを漸次増加して行くといふので歐洲各地の取引商人から東支鐵道理事會に宛て苦情を申込んで來たので同理事會では北滿特產物の信用に關することでもあり、且つ又河豆の出廻りを目前に控へてゐるので早速理事會を開いてこれが善後措置に關し協議したがその結果當地總商會と協力し撿法を設けて輸出大豆の品質檢査を嚴重に行ひもつて歐洲市場における信用維持を計ることゝなつた、しかして東鐵理事會が歐洲一取引商から接受した統計によると北滿大豆の不良品は一九二五年一一、〇八%、一九二六年一〇、八九%一九二七年一九、七三%の數字を示しこの外重量不足、麻袋破損、夾雜物含有などの故障も相當あり中には海運の途中既に腐敗するものさへあるといふことである。

三月下半期天津商況
(二)重要輸出入品

【天津發】三月下半期に於ける天津重要商品の商況は左の如くである

綿糸布 先月末より膠東擾亂案にて津浦線並に高陽方面市況一服の入報あり、舊正明け以來引續き强氣を示した支那街市況も稍々一頓挫の保合となり問屋筋亦一巡滿腹の爲相場は弱含みであつた、唯日本品四二、二水月のみは品薄にて引續き租界内に弗々小口賣行を見た、中旬後上海支那糸高値にて實需閑散にも拘らず

地糸 に買氣起り、三千俵見當の手合あり日本品も洋行手持品に對し値頃思惑買氣も現れたが未だ引合を見るに至らず

排日

實施以來四ケ月を經て始めて纏りたる新規商内を見るに至つた、後氣配益々良好なるに反し、支那米は交渉解決直後會社の買急ぎに二十俵見當の手合を見た、其後は相場軟弱閑散なる商狀裡に越月した

依然閑散を續けた、然るに廿四日濟案解決の報に上海市場活況を呈し氣配幾分引締りを見たが一般は再度の失敗に懲り俄に思惑買進むものもなく警戒人氣中に手堅き保合を續けたが月末近になり愈々日支交渉樂觀と排日緩和の見越より久しく沈默を守つた支那町の問屋筋に時節關係より弗々思惑買進み、上海、青島高と相俟つて賣行良好となり二十手、三十二手、四十二手二等の本品二千俵見當の手合あり

高橋正隆專務

天津、上海、青島の各支店視察のため出張中であつた正隆常務高橋勇氏は十九日入港の長平丸で歸連したが、氏は再び二十日夜行にて石備總務部長を同伴沿線各地の支店視察に赴き來月七日歸任すると

手形交換高(十九日)

	枚數	金額
金	九五二枚	三、〇六二、四四〇圓
銀	三五八枚	一、四五六、四三九圓

黄塵

◇…昨今の内地株界は政界の不安財界の不況等を眺めて極度の沈衰狀態を辿つてゐる。

◇…中にも問題の日魯株は例の腕力戰と云ふ奴が愈白熱化し、落潮は各々、會社筋の買支へも一向に利かぬ模樣。

◇…お蔭で當地の株界も不況、例の五品株が期待外れとやらで暴落したを初め、新豆、錢鈔その他の不味はお話にならない。

◇…海關事務の澁滯は當業者の迷惑此の上もない、人員増加の要望は當然の話。

◇…加藤鮮銀總裁は偉いと云ふもの、又辛辣過ぎると云ふもの、立場が違へば觀方も異ふ。

◇…放漫な跡を受けて十分な整理は勿論必要だ。

◇…但し「眼中鮮銀のみあつて經濟界なし」でも困る。

市況

特產 豆油は强調 買氣ありて

今朝の定期は依然差したる特異の材料なく一般に平調閑散なる場面を辿つた大豆は强含の商狀を辿り三等大豆は出來不申豆粕は又保合を呈して手合振はず豆油は買氣ありて珍らしく强調を辿り高粱は添はず區々保合を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(强含)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	六一〇〇	六一一〇	六一〇〇	六一〇〇
五月末	六一五〇	六一五〇	六一五〇	六一五〇
六月末	六一七〇	六一九〇	六一七〇	六一九〇
七月末	六一八〇	六二〇〇	六一八〇	六二〇〇
八月末	六二〇〇	六二〇〇	六一九〇	六二〇〇

出來高 九十九車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	二〇六五	二〇七〇	二〇六五	二〇七〇
五月末	二〇六五	二〇六五	二〇六五	二〇六五
七月限	二〇五五	二〇五五	二〇五五	二〇五五

出來高 二萬二千枚

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	一五六〇	一五六〇	一五六〇	一五六〇
五月限	一五七〇	一五七〇	一五六五	一五七〇
六月限	一五八五	一五八五	一五八五	一五八五
七月限	一六〇〇	一六〇〇	一六〇〇	一六〇〇

出來高 八千五百箱

▲高粱(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇
五月末	三三七〇	三三九〇	三三七〇	三三九〇
六月末	三四二〇	三四四〇	三四二〇	三四四〇
七月末	三四七〇	三四七〇	三四七〇	三四七〇
八月末	三五一〇	三五四〇	三五一〇	三五四〇

出來高 七十六車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

品名	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	六一二〇	六一二〇
出來高	六十車	
三等(袋物)大豆(裸物)	六〇六〇	六〇六〇
出來高	一車	
豆粕	二〇六〇	二〇六〇
出來高	二萬六千枚	
豆油	一五五〇	一五五五
出來高	九千箱	
高粱上物	三五〇〇	三五〇〇
出來高	八車	
包米上物	三八五〇	三八五〇
出來高	八車	

雜穀出來値(十八日) ▲包米(虎石臺)三、九〇(新城子)三、七五(煙臺)三、七〇(開原)三、四四▲吉豆(新城子)七、五五▲小黑豆五〇〇

定期喰合高(十八日)(帳入) 前日對比較×印減

品名	喰合高	前日對比
大豆	三七七〇車	一四車
高粱	二三〇四車	一一車
豆粕	二一〇七千枚	×三千枚
豆油	二〇五〇百箱	一〇百箱

錢鈔 前場(低落)

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十五片十六分の十三と(十六分の一安)先物二十五片十六分の十三と(十六分の一安)紐育は五十五仙四分の三と(八分の一安)孟買銀塊は五十八兩八分の七と(十六分の一高)匯兌は七十一兩八五〇、滙申は七十一兩九二五、大洋は百圓二十五錢爲替は日米四十四弗四分の一と(八分の一高)米日は四十四弗八分の三と十六分の三と(十六分の一安)英米クロスは八十五仙八分の三と(八分の一安)米支は六十一弗十六分の十一安)上海標金は三百五十四兩三と寄付き五十四兩八と止めて當市の銀價は低落を呈してゐた

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	九九五	九九六	九九五	九九七

出來高 期近 百五十五萬圓

◇現物取引(單位錢)

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九九五	二三一五	二三三一
十時	九九七	二三一〇	二三三二
十一時	九九七	二三一〇	二三三二
十二時	九九六	二三一〇	二三三二

出來高 (銀對金)十一萬八千圓 (銀對洋)二萬六千圓

商品 前場

麻袋(底堅) 產地情報靑十六分五錢四分一安と低落を見せたが當市は依然期近物高を唱へ相當睨りなるも先物は氣乘薄にて保合閑散裡に散會した氣際氣配は現當四十五錢四厘五月四十一錢九厘六月三十九圓八十錢七月三十九錢六厘八月三十九錢三厘見當であつた

綿糸布(見送り) 米棉小緩み三品氣迷ひ銀塊十六分の一安に銀票不味と材料香しからず加ふるに買氣薄の折柄賣買双方共に見送り保合閑散裡に散會した

參粉(出來不申)

株式 落潮やまず 五品新安値

今朝内地の諸株は一服商狀を示したが昨後場主力株暴落の氣配を移して當市の人氣は更に惡化するに至り五品はマバラの投物續出し現物の寄は四十錢安引七十錢安定期は各限共八、九十錢安と低落し新豆も定期一、二十錢安現物四十錢安と軟調を辿り他株も弱含み商狀を呈した内地株は保合出來高定期一千四百五十枚現物一千四百九十枚

前場(低落)

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三一、六	三一、五	三一、六
	引	二八、四	二八、五	二八、四
新豆	寄	二六、七	―	二八、五
	引	―	二七、三	二六、五
錢鈔	寄	―	―	二〇、九
	引	―	―	二〇、二
滿鐵新	寄	―	―	二三、六
	引	―	―	―
大新	寄	―	―	一四六、一
	引	―	―	―
新東	寄	一四〇、〇	―	―
	引	―	―	―
五品	寄	三一、二	三一、二	三一、六
	引	三一、二	―	三一、五

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三一、八	三一、八	三一、三	三一、三
商信	―	―	―	―
新豆	一八、二	一八、三	一八、二	一八、三
錢鈔	二六、四	二六、四	二六、〇	二六、〇
氷新	二六、八	二六、八	二六、八	二六、八

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	八二、八	七七、五
郊外土地	八四、〇	七七、五
新東	一四八、三	三三、六
開原新	一四四、三	―
鐘新	一三六、六	二七、〇
滿鐵新	―	―
二新	―	―
滿銀內新	六六、五	―

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	三一、五	一七、〇	―	一〇	三
商信	―	―	―	一〇	三
新豆	一八、五	―	―	一〇	三
錢鈔	二六、〇	―	―	一〇	三
氷新	二七、〇	―	―	一〇	三

後場(反撥)

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三一、六	三一、七	三一、二
	引	二八、五	二八、八	二八、五
新豆	寄	一八、六	―	一八、四
	引	―	二六、七	二六、四
錢鈔	寄	―	―	―
	引	―	―	―
滿二新	寄	―	二七、三	二七、五
	引	―	―	―

◇現物

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三一、五	三一、八	三一、五	三一、七
新豆	一八、三	一八、五	一八、三	一八、五
錢鈔	二六、三	二六、七	二六、五	二六、七
氷新	二七、〇	二七、〇	二七、〇	二七、〇

株 昨後場暴落をみせた内地主力株も今朝は一服商狀を示したが當市は弱人氣の折柄昨後場安を移してマバラの投物續出し五品は八、九十錢安と落調を辿り廿二圓臺の新安値に墜落し新豆錢鈔も之に連れて軟弱商狀を示した▲記者も暫く内地旅行中であつたが内地市場も前途に金解禁接近の壓迫あり現實に日魯戰の白熱化と同樣の暴落を眺めて市場人氣は極度に萎縮一般は市場を去りて暫く株界の形勢を傍觀するといふ狀態にあるので取引所の商内も依然閑散を繰返す外なく愈々弱氣時代を現出してゐる▲更に五品の特殊材料たる民營問題も內地市場では可なり注目を惹かれてゐるが形勢未だ混沌たるものありこれを材料視するは躊躇の形である▲新東の十圓安は民營失望相場の二、三圓安に對して五品の二、三圓安とみるより大勢につれた自然的な相場とみるが至當であらう。

◇現物

銘柄		寄	引
大新		―	八四、〇
新東		―	一四六、九
五品	寄	三三、八	三三、九
	引	三三、一	三三、三

豆 今朝の市況は依然人氣引立たず一般氣乘薄に各品共無味閑散なる場面を繰返すに過ぎなかつた▲尤も豆油は最近の不勢に似ず南支向の買氣ありて睨り商狀を辿る手合も九千箱に達した▲需要減退の傾向は各品共に共通のことであるが就中採算上油房工場の大豆の買方が一向に振はず從つて埠頭の混保大豆の堆貨は増加するばかりだ▲損をしてまで粕を生產する工場のないのに異論はないが傳へられるがごとく歐洲大陸に於ける粕需要の前途洋々たるものありとすれば今一層の工夫と研究が刻下の急務であらう▲當窮すれば通ずとは大抵コ、ラ當りではないかな▲今日の豆粕生產高は七萬二千枚操業工場二十九軒である。

銀 海外材料の銀塊は倫敦十六分の一安孟買十六分の一安紐育八分の一安孟買十六分の一高を入れ爲替は日米八分の一高米日十六分の一高を報じて材料軟弱であつた▲上海標金又小堅く之れが爲め地場鈔票は昨引より五十五錢安の九十九圓七十五錢と寄りあと伸び悩み八十錢と高値を示したが結局七十錢と引けて低落を呈した▲上海情報によれば銀塊騰け不足の爲標金突込み賣手なく朝來華商目先物好く賣り三井、住友等日銀買ふ勝は銀行間の商内多し▲志豐永、三井のものと思はるゝ標金約三千本買ひたるも高値恒興永大賣ると▲金解禁の機運漸く到るとの說濃厚となり爲替は好調を呈せんとしつゝある▲だが戻々あつたことだからね。

◇現物

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三一、五	三一、八	三一、五	三一、七
新豆	一八、三	一八、五	一八、三	一八、五
錢鈔	二六、三	二六、七	二六、五	二六、七
氷新	二七、〇	二七、〇	二七、〇	二七、〇

上海爲替情報

【上海十九日發電】日支問題の解決と金輸出解禁の機運漸く至り、これが實施見越しの圓、金の買物多く、日銀殊に三井圓約二百萬標金二千本買ひ、外銀筋は外貨賣り圓買氣旺盛、尙當地に於ける在銀の激増更に新記錄を作り總額一億七千萬兩で、前週より二百八十一萬五千兩の増加を示し一般に二億萬兩に達すべしと豫想されてゐる高値には廣東筋及一部マバラの賣物に伸悩みの狀態にあるが先行銀弱からんと思ふ

上海標金

寄付	三五四兩五
高値	三五五兩四
安値	三五四兩三
引値	三五五兩〇

爲替相場(十九日正午)

◇正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀百圓)	九九圓三〇
同十五日買(同)	一〇〇圓五〇
上海向參着賣(銀百兩)	七二兩八〇
倫敦向電信賣(銀一圓)	二志〇片十六分十三
同二ケ月買(同)	二志〇片十六分七

◇正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志〇片八分七
同信用付二月買(同)	二志〇片八分三
米國向電信賣(百圓)	四四弗四分一
同九十日拂買(同)	四四弗八分三

奧地市況(十九日前場)

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	八〇、七	八三、〇
開原新	八二、四	―
新東	一四六、五	一四六、九
鐘新	―	一三五、四
滿鐵二新	二七、〇	二七、〇
郊外土地	二七、一	七七、五

出來高(十八日)

定期	二〇四〇枚
現物	三三〇〇枚
合計	五三四〇枚

特產

品名	限月	寄付	大引
▲大豆 開原	五月限	七三・五〇	七四・一〇
	六月限	―	―
	七月限	―	―
長春	五月限	―	―
	六月限	―	―
	七月限	―	―
哈爾賓	五月限	一・六二七	一・六四〇
	六月限	一・六五五	一・六六〇
	七月限	―	―
公主嶺	五月限	八三・六〇	八五・五〇
	六月限	―	―
	七月限	―	―
▲高粱 開原	五月限	八・八〇	八・七五
	六月限	九・〇〇	九・〇五
	七月限	九・三五	九・二五
長春	五月限	―	―
	六月限	―	―
	七月限	―	―
公主嶺	五月限	―	―
	六月限	―	―
	七月限	八三・六〇	八五・五〇
▲小麥 哈爾賓	五月限	一・八九五	一・八九五
	六月限	一・九一七	一・九一五

錢鈔

		寄付	大引
奉天(奉票)	現物	四六五〇・〇	四六五〇・〇
	先限	四六五〇・〇	四六五〇・〇
開原(奉票)	現物	四七〇〇・〇	四七〇〇・〇
	先限	四六五〇・〇	四六五〇・〇
同(鈔票)	現物	一〇四・〇	―
	先限	一〇四・〇	―
安東(鎮平銀)	期近	一・四〇八	一・四〇八
	遠期	一・四〇七	一・四〇七
哈爾賓(大洋)	現物	七二・五〇	七二・六〇

市場電報(十九日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二五片十六分十三
同先物	二五片十六分十三
紐育銀塊	五五仙四分三
孟買銀塊	五八留比八分七
英米爲替	四弗八五仙八分三
米日爲替	四四弗八分三
米支爲替	六一弗十六分十一

棉花

◎米棉(換算二〇錢安)

限月	
現物	二〇仙四〇
五月	二〇仙一三
七月	二〇仙〇三
十月	一九仙五九
十二月	一九仙七三
一月	一九仙六六

◎印棉

ベンゴール	三二二留比
ヴローチ	三四八留比
オーラ	三二一留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
株新	九三、九	九三、五
大紡	八四、〇	八四、〇
鐘紡	一三六、六	一三五、六
日糖	一三八、〇	一三七、八
郵船	―	六六、五
東新	一四六、一	一四六、一

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株新	一五五、〇	一五五、〇
東新	一四六、〇	一四六、〇
五品 當	三三、六	三三、八
中	―	―
先	三三、一	三三、一
新豆 當	一八、三	一八、〇
中	―	―
先	一八、一	一八、〇
同	新東(短期)	五品
寄値	一四六、〇	三三、〇
高値	一四六、〇	三三、八
安値	一四七、〇	三三、四
引値	一四六、〇	三三、〇

大阪期米

限	前場寄	前場引
當限	二八、八〇	二八、八〇
中限	二九、一二	二九、一三
先限	二九、七〇	二九、七九

東京期米

限	前場寄	前場引
當限	二九、四一	二九、四八
中限	二九、七四	二九、七〇
先限	三〇、一三	三〇、一〇

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
四月	二三四〇	二三一〇
五月	二三二〇	二三一〇
六月	二三〇〇	二三一〇
七月	二三〇〇	二三〇〇
八月	二三〇〇	二三〇〇
九月	二三〇〇	二三〇〇
十月	二二九六	二二九六

大阪棉花

當限	[illegible]
先物	[illegible]

神戸豆粕

	前場一節	場外
三月	―	近入
四月	―	三月
五月	四四七	四月
六月	四四九	五月
七月	四五〇	六月
八月	四五七	七月

	寄付	大引
大豆	六五四〇	六五〇〇
	六五九五	六五八五

横濱生糸

限月	前一節	前二節
四月	一四〇〇	一四〇〇
五月	一三八〇	一三七〇
六月	一三六〇	一三六〇
七月	一三四〇	一三五〇
八月	一三四〇	一三四〇
九月	一三四〇	一三〇〇

印度麻袋

鐵筋直積	四一留比四分一
青筋直積	四五留比十六分一
爲替相場	三三留比〇分一

謹告

來る四月廿六日當組合員及總就家族使用人慰安會の爲め當日全休可致候に付此段謹告仕候也

大連市三業組合

ビゴール液

美味 滋養

御飯がいつもフックラとして大層おいしく頂けます。

ヴィタミンBとカルシウム御飯用

一家の保健に 脚氣の豫防に 安產のために

米五斗分 定價 金壹圓貳拾錢

主婦の務め……全家内の保健上ビゴル液を入れて炊いた御飯の常食をお薦めします。人體に最も必要な營養素、ヴィタミンBとカルシウムとを豐富に單に攝取する事が出來ます。而かも至極經濟的なり。

大阪市東區伏見町三 日本藥品洋行

ノーシン ノーシン 「頭痛にノーシン」

きつけ下し ドクトリ丸

ばいどく、そうどく、麻病、其他の毒を下しつうじをよくす

藥價 五拾錢 壹圓 參圓 五圓 貳圓 拾圓

本舖 大阪 心齋橋 本林丁子堂

至る處の藥店にあり

軍手現金卸

信濃町市場外部 山本洋行 電話四四五七番

會葬御禮

父 恩田熊壽郎

新田文一郎君郷里に於て病氣療養中の處四月十七日死去致され候に付來る四月二十三日午後四時市内天神町常安寺に於て追悼會相營み可申此段辱知諸君に謹告候也

追て弔詞其の他は便宜南滿洲電氣會社旅務課に於て御取次可申候

四月十九日

友人 横田多喜助 花井脩治 大淵三樹 兒玉翠靜

軍艦鳳翔乘組海軍二等機關兵曹齋藤莊藏君大連碇泊中公務の爲め負傷せられ本日午前九時滿鐵病院に於て職に殉ぜらる此段協會員各位に謹告候也

追て二十日午前十時至十一時間於滿鐵病院死體室に告別式有之候間隨時御參拜相成度候

昭和四年四月十九日

海軍協會滿洲支部

金剛呪門 (214)

山中峯太郎作 小田富彌畫

爆發に追はれて

離れ座敷に、今は膝を集めてる維六と玄昌、膝のあひだに金剛盤の鐵箱を置いて、
「鍵がないので厄介、しかし、開けて見ぬうちは、これこそ寶の持ち腐れで……いや、とにかく、これで、オランダからゼルマンへ……」
と、さゝやきながら、持つてきた藥瓶の栓を拔いた玄昌、鐵箱の鍵穴へタラ〳〵と液を垂らしこんだ。
と、白い煙が鍵穴から細く上る。激しい臭ひに、玄昌は顔をそむけた。
「七つの金剛石、といふと、かなりのものだな」
と、維六も、さすがに亢奮した
「かなりどころでは!、……」
と、玄昌が、ジツと瞳を沈めた時、廊下の外から、叫びながら走つてきた萩原、
「先生!、火です!、藥品からツ!」
それを聞くと、玄昌、ジロリと振りかへつた。
「火だと?」
「實驗室に今!、危險です!」
「…………」
眉を上げた玄昌、鐵箱と藥瓶をかゝへて立上つた。
維六も立上つた。
……藥品が爆發したら!
と、さすがに冷靜な玄昌も、顔色が變つた。
「先生!、立退きを!」
「ウム、駕籠は二挺ある!」
と、維六は早くも廊下へ出た。
「萩原!、立ち退くさきは兵庫の港だ。直に追つてこい!」
「ハツ、……」
維六と玄昌は裏庭の方へ走つた。床から机に燃え移つた炎は瞬くまに廣がつた。いがらい煙りに咽りながら、手早くお京の縄目を解いた乙藏、
「逃げねえ!、さ、大變だ!」
と、解いた縄をさげたまゝ、お京をかゝへるやうにして廊下へ出た。
と、そこに引返してきた萩原とバツタリ顔を會はした。
「あゝツ、奴!」
「危險だ!」
乙藏はギクツと立止まつた。
と、喘ぎながら、萩原の血走つてる瞳は、乙藏に構はずにお京を見つめると、
「お前を助けにきたんだ。さ!、走れ、勝手口へ!」
と、グイとお京の手を取らうとする、それを振り拂つたお京、サツと身をひるがへすと、奥の方へ走りだした。
「待つた!、お京……」
と、乙藏も走りだした。
萩原も走りだした、その咄嗟に燃え上る炎を引いた何かの藥品が轟然と爆發した。更に續いて起る爆裂の凄い響と共に、ドツと家内が震動した。思はずよろめき倒れたお京、起上らうとするうへに、つまづき重なつた乙藏と萩原、後の戸口から流れ出た煙に、三人とも巻きこまれた。
「エ、ツ!」
叫んで二人を振放したお京、下から横へ起上ると、フラ〳〵と走りだした。
「退けツ!」
「な、何をツ!」
同時に叫んだ萩原と乙藏、爭ふひまなく續いて走りだした。
奥から裏庭へ、ヒラリと縁を飛び降りたお京、向ふの木立から表へ廻る維六と玄昌を、一瞬に見た。と、
……あゝ沼田先生が、金剛鑑の箱を!
と、それを見とめた刹那に、キツと唇を噛みしめて追ひかけた。
續いて縁を飛び降りた二人、乙藏は眩の傷にバタリと前に倒れた。起上る眼の前に、萩原がお京の後へ追ひすがる……
「奴!、待ちやがれ!」
顔をしかめてヨロ〳〵と立上つた乙藏、今にも倒れさうに二人の後を追つて行つた。
表へ廻つた維六と玄昌、玄關にある二挺の駕籠を見ると立止まつた。
「逃げたな!」
「今の響きで、……」
……駕籠かきが見えぬ!
と、二人はそのまゝ外へ走り出た。

映畫と演藝

村上演藝部 後援會 會員を募集

今回市内各方面の有力な愛劇家の勸めで大正三年以來滿洲興行界に盡力し來つた村上演藝部のために後援會が設立され左の如き趣旨のもとに村上演藝部の活躍を後援することになり會員の募集に着手する事となつた

後援會は一口一ケ月會費二圓で會員券は無記名とし毎月一回必ず後援會觀劇會を開催しその外村上演藝部が關係或は主催する各種の興行は全部最低の料金で優待する、また後援會員觀劇會當日は小物代(座布團火鉢お茶プログラム下足等)不要で優遇する

尚發會式を兼ねた第一回後援會員觀劇會は來る五月七日初日で歌舞伎座に來演する日本少女歌劇團の豫定で第一回に限り辨當の準備がある

尚ほ日本少女歌劇團は一行六十餘名の大一座で絢豪装置管絃樂團その他の内容充實したもので

◇◇スピーディ◇◇ お馴染のロイドが久振りでお目見得するパラマウント社の喜劇王ハロルド、ロイド主演映畫で去る十五日協和會館で封切好評を博したが、學生デーに上映し次週浪速館公開

嘩話

豫て噂されてゐた村上演藝部後援會がいよ〳〵設立され▲一萬數千の趣意書其他を發送して近く活動を開始することになつたが▲高い〳〵と言はれる芝居が何でもござれ二圓で觀られることになつた▲けふ初日の豫定だつた諸口十九の愉快船は御大諸口の病氣で一ケ月延期▲契約其の他も全部濟んでゐるので間違ひなしに五月廿日初日で來連するとのこと▲きのふ原田保安係主任と今井檢閲官が社員倶樂部を訪れ眞殿書記長の案内で協和會館の諸設備を熱心に見學▲「ザンバ」は後の鳥が先になつてどうやら近々に上映されるといふのがホントウらしく▲永い間生れ出る惱みをつゞけた「キイトンの船長」も大連のファンにお目見得することになつた▲けふと廿二日に久し振りに大連中等學生映畫デーを開催、小理窟のつゝき合ひは止めていたゞきたいもの▲それから本紙愛讀者に近く素晴らしい催しを報道することをお約束しておきます

「若者よ何故泣くか」

家庭の惱み、社會の惱み、凡ゆる慘苦に虐げらるゝ正義の青年と純情の少女、之を讀んで憤激せぬ者なし、文壇の巨匠佐藤紅綠氏一代の熱筆、いよ〳〵富士五月號より發表大變な評判である。

結核豫防映畫

來る廿七日全滿結核豫防宣傳デーに大連、沙河口では活動寫眞「光明へ」の四巻ものを劇場で撮影し宣傳に努める外、奉天警察署では同時にコレラ、チブス、赤痢、消化器傳染豫防の宣傳もする由で「腸チブス」の活動寫眞映畫を撮影し民衆の衛生思想向上の自覺を促し講演會を開催する意氣込みで各地警察衛生當局では準備のため大童である、關東廳衛生課では其等のフイルムを要ス地に發送した

レヴユウ「昭和行列」が呼びものであると

映畫案内

拾五日より特別大興行
大河内傳次郎日活復社記念興行
日活特作品 三上於菟吉原作 天野屋利兵衛 全拾巻
梅村蓉子・市川小文治・澤田清助演
日活特作喜活劇 おゝ妻よ 夏川靜江・島耕二主演
パラマウント喜活劇 喧嘩機關車 ジヨージ・バンクロフト氏 ヂエスター・コンクリン氏 主演
浪速館

◎四月十六日より 入場料金三十錢
學生ローマンス連續上映
凡ての点に於て前篇を遙に凌駕する彼らの愛々吁黙せる小憎らし、腕の花へ……
主演 環歌子 枚狂児
河合時代劇 おせん 笠森 仙
橘花子 一ノ木一郎主演
流 闇 吾妻三郎特演 助演 鳥羽惠美子 小波初子 橘喜久子
電氣館

十五日より一週間
星冴えて春や佳人の夢永し!青春と熱情とを誇る戀の唄!
今やジヤズとなりしヴアイーとなり 都を風靡しつゝある悲戀小唄の映畫化
君戀し
八雲惠美子・島田嘉七主演
渡邊篤・奈良眞養・日夏百合繪
各社競映中の白眉大阪朝日座・東京觀音劇場に於いて二週間續映の記錄を作る
原作脚色監督 野村芳亭
戀のキヤムプ
岩田祐吉・結城一郎・島田嘉七 八雲惠美子・松井潤子・若葉信子主演
凜々しきソレラが阪東壽之助主演
德川天一坊
千早晶子・嵐間宗之助演
君戀し宣傳のため先着者二百名様に限り美麗譜入唄本差上げます
帝國館

十五日より公開
帝キネ小唄レヴユー
君戀し
松本泰輔復社第一回主演
大ロンコピンヤ社超特作品
空前絶後の海底篇
帝國海軍省推賞
サブマリン 全九巻
好漢ジヤツク・ホルト氏主演
特別助演 ドロシー・レヴイア孃 ラルフ・グレイヴス氏
山上・正博・三木のトリオ
解決篇 浪人街
オール・スター・キヤスト
演藝館

スラスラと 書きよき
東京便箋
東京 Tokyo
發賣元 山根東光堂
(美)しい封緘シール 添へてあります
全國到る處の紙文具店にあり

專賣特許は政府の證明
りん病
世界一根切療法
酒も乘馬も勞働も止めずして自分でヒミツ簡單安全に再發せぬ様根治し得らる(説明書進呈)
特に治淋上の御相談に應じます
症状御報次第秘密に回答します
東京新富堂支店
福岡市上東町(大博劇場前)

家庭の 常備藥 ゆびくすり
ゆび一切其外切傷、腫物、火傷、痔疾等の大妙藥は
大阪東區瓦町二 中井一馬發製

肺肋膜の御惡い方に
眞正 獺の肝
(説明書御申込次第送呈)
大連市榮町二ノ二六 分讓所
佐々木洋行
電話二二三四二番

佛蘭西料理
カフエー 香翠
浪速町四丁目
電番 三六四四

毛皮 鞣、染色 手入保存
大連北崗子三
合資會社 豐田洋行 皮革部
電話五五八一

家族會 運動會 最適所
運動場、庭球場、ボート、釣魚、玉突、ピンポン、麻雀等娯樂具完備
會場清林館、共樂館、玉泉館に各百名以上收容する廣間四室あり
模擬店、辨當、丼、飲料等特別勉强
湯崗子溫泉
汽車賃往復三割引、團體五人以上五割引

純江戸前自慢
ごつつうにノーシン
御中食 前十一時より後二時まで 金五十錢
三品もの 香の物 御飯付
櫻正宗 金二十錢
小鉢もの 金十五錢
おでん 一人前 金二十錢
遠近に不拘仕出は迅速に御屆け申上ます
浪速町三丁目一ノ瀬商會横
ふくべ
電話七四二九番

ヘルメス ウヰスキー

非常用 消火液
TRADE MARK
安全
消 スグキエル 液
効力永久不變 人畜絶對無害
△どんな猛火でも只一撃でスグキエル
△轉ばぬ先の杖
△各官署の絶大保證
特約販賣店御希望の方は御申込を乞ふ
スグキエル
製造元 防火工業所
發賣元 山葉洋行

補血強壮
本邦唯一健康增進劑
ブルトーゼ
保健の爲切に鐵劑を推奬す
蛋白質と鐵とを特有なる結合をなさしめたる有機性鐵劑卽ち人體肝臟中の貴重成分たる造血素と同一集成を有するが故に血液の增生による體質の根本的改善には効果最も的確著大なり
鐵蛋白化合製劑
副作用絶無 吸收同化迅速
體質症狀により用途を異にする左記の五製劑あり
單味ブルトーゼ
アルゼンブルトーゼ
ヨードブルトーゼ
キナブルトーゼ
グアヤコールブルトーゼ
(説明書進呈)
藤澤友吉商店
大阪市東區道修町
B-110

H289

滿洲日報

主婦之友

『新家庭の奥様號』の大評判

五月號

無痛安産を自分で出來る秘法發表

お産に就ての不安を一掃する時が來た!!!

お産ほど喜ばしいものはないが、それでゐてお産ほど不安の多いものはありません。無痛分娩も今日まであるにはあつたが、それは専門家の手に依らねばなりませんでした。然るに『主婦之友』の五月號には、家庭で素人にても出來る、無痛で而も安全なるお産の秘法をいろ〳〵な方面から五種類だけ發表いたしました。初産の方も經産婦の方も、安産を樂々と望む方は、ぜひ御覽下さい。そして痛みを知らぬ安産の秘法をお試み下さい。

新夫婦和合の秘訣六ヶ條

夫婦の和合を望む方は御覽下さい

（第一條）先づ良人の氣心を呑込め…（森田博士）
（第二條）奥様度胸を養ふ事が急務…（鳩山春子）
（第三條）先づ知れ男といふものを…（千葉龜雄）
（第四條）いつも良人の戀人であれ…（中桐確太郎）
（第五條）夫婦二人きりの和合秘訣…（井深花子）
（第六條）早く上手な料理人となれ…（川村文子）

▲秩父宮妃勢津子殿下の御日常
▲德富蘇峯先生の婦人訓話
▲入獄の良人に仕へた花嫁
▲子供のある家庭に後妻となつた經驗
▲新家庭の名流奥樣失敗記
▲ブラジル移住成功の近路

獨身生活者の座談會

（洋畫家）矢崎千代二（洋畫家）埴原久和代
（會社員）吉岡信敬（帝劇女優）森律子
（洋畫家）髙畠華宵（教育家）川崎夏子
（工藝家）藤井達吉

獨身者にも惱みがあります。また獨身者のみの味もあります。その他數限りなき興味深き話を語る座談會です。獨身者も夫婦生活者も、ぜひ御覽下さい。

新家庭の經濟やりくり座談會

（博士夫人）板倉彦子（博士夫人）川添れい子
（陸軍將校夫人）丸本文子（博士夫人）山崎みち子
ガントレット恒子（婦人會理事）淺田…

新家庭時代に涙の出るほどの苦しい經濟の難關を切り抜けられた名流の方々が、その貴い御經驗をお開きになつたのがこの座談會であります。誰にでも面白くて爲になる、奥樣達ばかりの座談會です。

靈界放送 死んだ靈人と會見の記…（三條信子）

（伊藤野枝さん）（大杉榮氏）（松井須磨子さん）（久野久子さん）（芳川鎌子さん）（波多野秋子さん）（木田芳江さん）

毎號大人氣の三條信子女史の靈界放送記は本號では素晴もない靈界放送を傳へました。甘粕大尉のために非業の最期を遂げた大杉榮氏と伊藤野枝女史を初めいづれも自殺他殺の果敢なき最期を遂げた松井須磨子、波多野秋子、久野久子、芳川鎌子、木田芳江、かういふ方々との會見記が例によつて面白く發表されました。

女優情史 澤正をめぐる五人の女…（石上欣哉）

前號に於て非常な評判を博した女優情史は、本號に於ては澤田正二郎氏の第一の愛人たりし渡瀬淳子との濃艶にして息詰るやうな情史に筆を染めました。此の間には文壇の人氣作者たる三上於菟吉氏の若き日の失戀問題などいふ挿話もあります。情熱の人澤正と淳子の戀は如何にして成立したか、息もつかせぬ面白さです。

手相判斷 戀愛の秘密を手相で知る法…（井伊義勇）

（谷崎氏）（柳女史）（水谷さん）

手相の科學的研究は、人間の運命を殆ど悉く豫言するまでに進歩しました。井伊義勇氏はそれを誰にもわかるやうに秘法の一切を公開されました。先づ第一に知つて頂くのは戀愛の成敗を自分で判斷する法です。篤と御覽ください。

誰にも出來る色黒の婦人が色白となつた実驗発表

色の黒さを憂ふる勿れ!!!

色の白さは誰もが望むところであります。しかも經濟的な色白美顔の方法であります。こゝに發表の方法は危險の絶對にない自然に適つた、しかも經濟的な色白美顔の方法であります。ぜひ御覽ください。

熱心な「愛讀者」

の『主婦之友』に對する眞率なる聲をお聽きください。私達が自己吹聽をせずとも慧眼の人々は『主婦之友』の價値を有りのまゝに認めてゐてくださいます。

▲德富蘇峯先生夫人（『主婦之友』は多くの雑誌の中で一番眞面目な爲になる雑誌だと感じてゐましたが今度台灣に旅行して見て、どんな田舍にも熟讀されてゐるのを大層嬉しく思ひました）
▲加賀正太郎氏夫人（西本願寺の大谷尊由師が曾て私に、『主婦之友』一冊を御覽になれば、すべての知識が得られます、と御推奬くださいましたので、今では毎月必ず愛讀してをります）
▲栗島すみ子さん（私は『主婦之友』が大好きでございます。どうしてこんなに『主婦之友』が好きかと申しますと、讀者のために飽くまで親切と誠實とで作られてゐるからでございます）
▲夏川靜江さん（私は『主婦之友』を毎月愛讀してゐますが、どの記事も大變親切に書かれてあります。『主婦之友』は私共にとつて何よりの修養書でございます）

▲東西古今の戀文の研究…（青柳有美）
▲家相に適つた中流住宅…（本誌記者）
▲神經衰弱とヒステリー療法…（中村古峽）
▲肺病に有效な食餌療法…（西川博士）
▲新型男兒服一揃の作方…（松本信子）
▲運動着兼用の女學生服…（恒子夫人）
▲セルの恰好よい仕立方…（久保吉三）
▲諸國名物のチマキ作方…（三夫人）

▲（探偵小説）青い眼の女（ルブラン）
▲（諧謔小説）夫婦百面相（佐々木邦）
▲（長篇小説）火刑（三上於菟吉）
▲（長篇小説）雲の柱（長田幹彦）

洋食の一品料理

【東京で名代の西洋料理店の秘傳公開】

▲帝國ホテルのステーキ料理 ▲風月のコールドサモン ▲資生堂のノルマンドオムレツ ▲エーワンのポークビンス ▲エスキーモのハンバークステーキ ▲中村屋のパステーチエン ▲田原屋の野菜サラダ料理——作り方總公開

五十錢（送料三錢）　東京神田駿河台　振替（一八〇番）　主婦之友社

◇中央大學講師・敎授　資任・執筆◇　文官講習の最高權威・合格多數!!

入學の好期

普通文官養成講義

小學卒業の學力さへあれば、十分一年にて判任官たるを得。速成は六ヶ月、三ヶ月、一ヶ月卒業の便あり。

ハガキにて申込次第内容見本無代進呈

東京牛込市谷台町　中央獨學協會

流行型の子供服はモリタヤへ

御小賣　婦人小供洋服店　モリタヤ

大連市イワキ町　電話三四九六番

有島武郎全集

有島武郎全集が遥かに出版者の豫期部數を突破して増版既に再びし三たびするに至つたのは何の故か。

明治以降の諸文豪の作品が完全に「古典」化して現代人と次第に遠ざかり行く時、新しき時代の光の下に讀み得るもの只獨り彼の作品のみではないか。

自他を燒き盡くす情熱の文學、社會意識の躍動する文學、時代の思想の反映する文學——現代人の求むるもの此處に在りとすれば有島武郎全集が異常の歡迎を受けつゝあるは、當然の事實として斷言することを得る。

本日〆切

東京・牛込・矢來　新潮社

▼最近日本の精神的縮圖を見よ

有島君の文學は、最近日本の精神的縮圖であると共に東西兩洋の文明が、正直な一個の魂の中で統一を求めて苦しみ跪いた歷史である。ことにその清冽玉の如き文情の底を貫き流れる人間愛の心持ちは、永久に明治大正の生活を物語る實錄として、後世に珍重せられるであらう。——過去六十年の新日本の生んだ、最も貴重なる收穫は、有島武郎全集である。（鶴見祐輔）

▼時代の思想的の發達の跡を語る

新しい若い時代は、有島氏の示した方向に向つて、より強い、より徹底した歩みを進めてゐる。「有島全集」は偉大な文學者として著者の業績を傳へるに留まらず、その棲んだ時代の日本の社會的雰圍氣と思想的發達の跡を語る歷史的な文獻として、同年代の他の文藝作品の遠く及ばぬ價値をもつてゐる。（山川菊榮）

全部十巻

■圓本に非ず　■申込金不要　■二冊壹圓卅錢　■特製一種（並製無し）

第一回配本　第一巻　小説集

紙數六百頁・天金美本　初版再版つゞき第三版出來　申込次第即時配本す

●ゴツラ!　ノーシン●

貴金屬製作には　大村洋行へ

浪速町二ノ十五　電話三七二八

目下大流行の

○經濟で便利な

あふあき煉炭

○製造發賣元　大連若狭町一六九　林木炭店　電話四五八六番

武裝糾察隊を組織 反日運動繼續か

邦商に對する暴行愈よ激しく 我北京公使館が警告

【北平十九日發電】北平反日會は今日から武裝せる糾察隊を組織し殆と永久的反日運動を繼續せんとするが如く、日本商人に對する暴行も日増しに惡化する一方である爲め我公使館は今明日中に[illegible]北平市長何其鞏に對し、支那側に於て邦人に對する[illegible]暴行を取締らざるに於ては在住日本人は已むを得ず自衞手段を採るであらう、而して[illegible]も其の責任は支那側に在ることを通告するとの意味を[illegible]

全國反日會 又もや活動

凡有不平等條約を改訂する迄續く

【南京十九日發電】[illegible]全國反日會[illegible]恐慌を來してゐる、彼等[illegible]不平等條約改訂される迄日貨の[illegible]を禁止する方針を採つて[illegible]

皇軍撤退後の支那軍の配置

【東京十九日發電】[illegible]方面戰局一段落と共に濟南に基因せる波紋山東に發生[illegible]が軍の撤兵に伴ひ濟南附近[illegible]收に任ずべき孫良誠軍は突[illegible]南京政府より濟南進出を牽制[illegible]豫定の接收不可能となつ[illegible]撤兵開始も一時延期の已むなきに至つたが、今後如何なる時期如何なる軍が接收に任ずるや不明である

撤兵延期を陸相說明

きのふ閣議で

[illegible]

山東情報交換

軍務當局が外務省訪問

【東京十九日發電】杉山軍務局長[illegible]課本部第二部長は今朝十一[illegible]亞細亞局長を訪問し接收委[illegible]經過、山東の情勢につき情報交換協議した

樞府攻擊の一文が禍をなし

植原參與官の辭職

與黨內に不平の聲起るか

【東京十九日發電】[illegible]議論を吐く者もあつたが兎[illegible]局の危機を孕まず不戰條約[illegible]を前にして樞府に逆らふは[illegible]不利なりと云ふことになり[illegible]日朝田中首相より植原參與[illegible]旨を諭して辭表を提出せ[illegible]硏究會の手段を採つたもの[illegible]之に對し與黨內に不平起[illegible]と觀測せらる

植原參與官辭職までの經緯

內交涉

【東京十九日發電】[illegible]りは氏が既に閣議にて字句[illegible]ついては留保を附して御諮[illegible]ことに決定してをり現[illegible]省は米國側と[illegible]をしてゐるに拘[illegible]參與官ともあらうものが省[illegible]

[illegible]次で金子顧問から田中首相に樞府の陰謀說などは浮說に過ぎぬから齒牙にかけるに足らぬが閣議にて決定し、政府が米國と交涉中の事件につき本省の要路にあるものが、大臣の意志に反した言動をなすが如きは官吏服務規律に背反するのみならず、之が影響して米政府との交涉に不利を招く惧れもある、尤も政府が氏の意見と同一なら別問題だが

と頗る硬い抗議があつた、此處[illegible]內事務官の空氣に共鳴して不用意にもアドバアタイザー紙に、談話を掲載させ、樞府を牽制せんとしたことに端を發してゐる、卽ち氏の談話中に樞府は陰謀をやつてゐると云つてをる爲め、之を見た樞府はカンカンに怒つて二上書記官長から前田法政局長官まで抗議し

で田中首相の命を受けた前田長官は大に驚いて

黨幹部と協議するやら大騷ぎとなつたものである、そして當の植原參與官に忠告するやら百方樞府側の諒解を求めて、本人から取消をやれば良いといふ所まで漕ぎつけたが、折も折植原氏は選擧區に歸つて、樞府攻擊や新聞に談話を載せるやら大いに氣勢を擧げてをり黨の幹部から旨を含められたが、オイソレと承知しなかつた、そこが黨幹部は仕方なく小川鐵相に持ち込むに至り鐵相も大いに困つて到頭組閣記念日に、辭表は談話掲載前に提出して置いたものとして依願免本官となつたものである

植原氏の意思を尊重

大局上處斷 鳩山氏談

【東京十九日發電】鳩山翰長談

植原君はアドバタイザー紙所載の通りの事は言つてゐないが不戰條約問題で樞府を非難した事は認めてゐる、然し同君は自己の言說を取消すやうな事はしないと自己の言說を正しいと信じてゐるからである、自分の言說の結果政府並に樞府に惡い影響を與へることは忍びないとして旣に去る十三日辭表を出してゐた政府としては別に樞府方面からの申入れに依り植原君の辭職を認めたるのではなく植原君の意思をも尊重し大局上處斷したものである

僕の所信は正しい

植原氏談

【東京十九日發電】植原悅二郎氏談

僕の進退に關する決意は僕の自由意思に依つたもので政府から詰腹を切らされたものでない、僕はアトバタイザーに話す前に十三日に辭表を出して置いたのだ、樞府が何と言はうとも政府がどう考へやうと僕の所信は正しい、樞府が此の問題で彼是言ふのは間違つてゐる、只僕の言動が政府に累を及ぼすを恐れて辭表提出後樞府攻擊にかゝるのだ

不戰案に對する首相の說明要旨

きのふの閣議に於る

【東京十九日發電】政府は不戰條約案が重大視されて以來小川鐵相、原法相、前田法制局長官並に外務當局をして硏究折衝を重ねしめ、十九日閣議に於ても田中兼攝外相より留保批准に就いては出淵駐米大使をして米國政府の意嚮を照會せしめてゐるが、米政府としても加盟批准國の意嚮をも探る必要あり回答迄には相當の時日を要しやうから批准奏請手續が今月中に運ばぬ事は已むを得ぬ、而して若し米國政府が之に同意せざるに於ては最早已むを得ずして元の白紙狀態に還り無條件、無留保批准を奏請し御諮詢の際樞府に此の間の一頭の交涉經過を曝け出して決定を樞府に一任する外はなく、若し樞府が條約不成立を度外視して之を否決する如き事あらば政府は最後の處置を採らざるを得ぬと最後的方針を述べたと

かし對案につき意見を交換し山本農相より漁業權保持の爲め漁區不當落札問題につき外相の考慮を求め正午散會した

小關少佐敍位敍勳

【東京十九日發電】十八日各務ケ原で飛行中墜落慘死した陸軍飛行界の元老小關少佐に對し左の如く仰出さる

陸軍航空兵少佐從六位勳四等功五級　小關觀三

任航空兵中佐　敍正六位　敍勳三等授旭日中綬章

金解禁問題と各閣僚の意見

近く本問題具體化か

【東京特電十九日發】三土藏相は十九日の定例閣議席上金解禁問題に關する調査經過並に大藏當局の意見を開陳したが、その說明の途中某閣僚より

本問題は財界の影響重大なるため、その裁量を藏相に一任し具體的意見の決定を俟つて報告を受けたい

と提議し首相以下之に贊成したので三土藏相は說明を終らずして中止した之等の事情より見て近く本問題が具體化するものと觀られてゐるが、本問題に對する各閣僚の意見は

中橋商相　解禁による經濟界の影響は今日に於ては大して憂慮すべきものでなく問題は最早時期如何である

山本農相　解禁時期は愼重なる注意を要すべく現時の對外關係から見て、その時期でないと思ふ、余は反對である

勝田文相　解禁それ自體には反對でないが、斷行するとせば之に伴ふ經濟政策を確立せねば何等の効なく、且つ危險である

久原遞相　解禁時期はそう早いとは思はぬが、何れ決定するものと思ふ

といふにあり、原法相は意見の發表を避けた

定例閣議

【東京十九日發電】定例閣議は十九日午前十時開會、田中首相は會議前小川鐵相となしたる打合せに基いて

植原參與官はアトバタイザーの樞府攻擊的記事は氏の眞意に非ずと否認してゐるが政府に迷惑を及ぼすを恐れて十三日辭表を提出した

と語り小川鐵相、中橋商相も辭表の理由は已むを得ずと述べて贊成し各閣僚も異議なく後任は山口、安藤兩參與官の後任決定と同時に決定することゝし更に田中首相より上海に於ける日支交涉經過、國公訪問顚末、不戰條約對策等を報告し次で原法相は最近起つた重大事件につき詳細報告して閣僚を[illegible]

露領漁區問題の前途豫想を許さず

政治問題に擴大して

【東京十九日發電】露領漁區問題はいまや經濟問題から政治問題に擴大し本日の閣議に於ても之が善後處置につき協議する事となつたが其の裏面には各自々己の立場を有利に導かんと策動し實業界政界の黑幕又之に和して血眼となつてゐるから其の結果は殆と豫想を許さぬ形勢に在る、而して之を政治的關係より色分けすれば

一、日魯側は堤清六、田邊熊一、高橋光威、中谷貞賴等有り主として新潟縣選出議員之に屬し山本農相も自然此の一派を支持するものと見らる

二、島德一派には秦豐助、松浦五兵衛、松野鶴平等の政友會幹部有り

三、妥協派[illegible]

國庫債券發行條件

【東京十九日發電】來る六月一日償還國債借替につきシンヂゲート銀行團は十九日三土藏相臨場の下に協議會を開き左記の如く四十九回五步利國庫債券發行條件を決定した

一、發行總額　一億四千萬圓

一、發行價格　應募九十三圓五十錢、乘替應募九十三圓、利廻り現金單利五步六厘三毛、復利五步四厘八毛、乘替單位五步六厘九毛、復利五步五厘三毛

一、償還期限　昭和二十八年九月一日

土耳其軍縮案討議

【ゼネバ十七日發電】本日の國際聯盟軍縮準備委員會は土耳其代表テウフイク、ルシユデイベー氏提出に係る新軍備縮少案につき十八日討議を行ふ事に決定した、然し本軍縮案は否決さるゝ事疑ひなきものと見られてゐる

東北大學に日語科を新設

【奉天特電十九日發】東北大學では[illegible]は豫て同大學內に日本語科設置の必要を認め郗學長は張學良氏と種々硏究中であつたが愈張學良氏の認可を得たので來る五月一日から實施することゝなつた

蒙古王族會議

形式的に呆氣なく終る

【長春特電十九日發】哲里木盟下十旗の王族會議は各旗の意見が容易に纏まらず約一ケ月に亙つて連日準備打合せを重ねたが漸く十九日午後二時から長春城內交涉署に於て開催當日は盟長ココラス王以下十旗代表全部出席し支那側は袁蒙務處長、楊蒙旗課長が出席し、用語は蒙古語及び支那語を用ひ會議は形式的なもので呆氣なく終つた、先づ盟長より決議案を示し異議なく滿場一致にて可決し右決議を張學良氏の手許に送り南京政府に傳達を乞ふことゝし五時閉會

決議案

は各旗の意見を綜合し盟長の手許で作成し豫め各旗の贊成を求めて置いたもので その骨子は

一、三民主義は當分實施を見合せ漸次政治の改善を行ふ

二、南京政府に代表員を送り三民主義を修得せしむ

三、蒙古人の農工業奬勵

四、敎育衞生の施設改善

五、道路河川の修築

等である

今度こそ機會を摑み損ねた馮氏

武漢を見殺した因果

(上)　在北平　前田特派員

馮玉祥氏が十三日華山から發出した通電を讀むと彼が今日非常に苦い立場に在ることが知られる、此の通電の重點は二つある第一に

湖南事件發生以來中央は屢次余の意見を徵せられたが余は之に對し中央の威信保持の中に平和手段を含めた意見を以て答へ、若し萬止むを得ず兵を用ふる時は中央の命是從ふことを明かにした

と次に

蔣主席(介石)から五師を出兵南下せよ、並びに韓復榘を第三路總指揮に任命する旨の命令を受けたので余は兵力の不足を恐れて一師を增し六師を出兵したと

そして馮氏は蔣介石氏に對し他意無きことを反覆說明し種々の謠言があるが現在人民が地獄生活を送つてゐる際如何なることあるも此上內亂を起すべきでないと結んでゐる

◇

第一の湖南事件に對し平和解決の意見を上申したといふことは卽ち馮氏が蔣氏の武力解決―廣西派討伐に反對したことを言外に語るものである、廣西派があんなに脆く崩れるものと思はなかつた蔣氏は武漢攻略に馮氏の協力を求め、蔣氏の代表邵力子氏が前後二回に馮氏の駐屯地百泉に持つて行つた金は三百五十萬元であつたといふことである、これだけの金を貰つても馮氏の首はたかたか縱には動かなかつた

◇

馮氏は蔣氏の好戰的獨裁政治に滿腔の不平を漏らしてゐたが結局表面的に蔣氏に反對しないこと、內心に於ては形勢觀望といふお得意の流ケ峙を極めこむことになつたのである、邵力子氏が馮氏の廣西派援助阻止を遊說するロ上は

廣西派は香港―英國―と特別な關係がある、之を援助するのは英露關係から見て將來馮と露西亞との關係が面白くなくなる

といふのであつて之は非常に馮氏を動かしたといふ說がある

◇

邵力子氏は今でこそ反共產を一枚招牌にしてゐる蔣介石のお使番を勤めてゐるが、ツイ二三年前まで第三インターの支那代表であつたことなどから考へると此の說は風說としても甚だ辻褄が合つてゐる

◇

蔣介石氏が財布の紐目を附けずバラ撒いた金の力で武漢派はグラグラに切崩され呆氣ないほど脆く潰れて了つた、蔣氏自身も些か豫想以上の成功を感じたらしく馮氏に至つては全く算盤のケタが外れた譯である、ウカウカしてゐては武漢の鋒前にも預からないし、また威力を倍大した蔣氏の御機嫌を損じたことも末恐ろしくなつたので韓復榘氏に武漢への急進軍を命じ、華山からは蔣介石擁護や武漢派屠倒の通電を出したりして世間態を繕つたものである

◇

所が蔣氏は武漢派との苦戰を覺悟すればこそ馮氏の御機嫌を伺つたものだけれども案外アッサリ片附けた上は馮軍の湖北進出は喧嘩過ぎての棒チギレであり折角の獲物の鋒前を要求されては大變だといふので、今度は反對に馮軍の湖北進出の喰ひ止めに苦心し山東は全部馮氏に讓るから韓復榘軍は武勝關に引揚げて吳れといひ出したのである

奉天航空隊山海關へ

王作舟氏引率で

【奉天特電十八日發】東北航空處第五分隊長王作舟氏は張總司令の命に依り十七日飛行機十二臺兵員百五十名を引率し山海關方面に向つた

市政改革の硏究會

けふ同志が懇談會

大連市政の現狀は滿足し能はざる點少からずといふので此の改善のため且洲ねく關東州行政制度に關し眞面目なる硏究を行ふ目的を以て之が硏究會を組織せんと計畫しつゝある向きあり其の發起人とも目せらるゝ和田敬三、齋藤篤太郎兩氏は廿日午後五時からヤマトホテルに於て同志の參會を求め懇談することになつた

膠濟鐵主要驛は避難民で大混雜

今年も滿洲へ百萬人

前年度に於て來滿した山東苦力は百萬人と稱せられたが本年度も百萬人を下るまいと見られてゐる、而して目下濟南及び膠濟鐵道沿線主要驛はその出稼苦力によつて名狀すべからざる混雜を呈してゐるが斯く苦力等が鄕里を捨てゝ滿洲へ出稼する理由は

一、打續く戰亂のために彼等は政府や軍隊に愛想をつかし自から運命の開拓をするよりほかないとの觀念から

一、雜色軍隊及土匪軍が至る處に割據して正業に從事し能はないことから

一、昨年は旱魃で非常な饑饉だつたが本年も亦旱魃のおそれあることから

一、山東省政府主席孫良誠より南京政府に申請の結果近く三十萬元を支出しこれ等難民を救助することに決定してゐるが多數の[illegible]

地方委員の聯合會

五月三四兩日奉天で

全滿地方委員聯合會は來る五月三日及び四日の兩日奉天に於て開催されるが、滿鐵本社からは保々地方部長及び中西地方課長兩氏が二日發列車で出席すると

社員會の幹事會

五月十一日に延期

組織改正案を討議

滿鐵社員會幹事會は五月四日に開催の豫定であつたが、同日は保々幹事長が奉天に於ける地方委員聯合會に出席のため不在になるを以て十一日に延期、而して同幹事會に於ては前任幹事會によつて議決されてゐた社員會の組織改正の件をはかり、異議なく可決を見れば五月二十五日に評議員會を招集してその總會席上で該改正內容の報告をされることになると、尙社員會の機關雜誌協和(週刊)は五月以降毎月一日十五日の二回發行に改正實施することになつた、而して五月一日發行の分だけは編輯の都合上四日に延期の模樣なるも改正後の協和は現在協和の倍頁以上にし、內容も從前より特に充實したものにするとのことである

「南滿醫師會」の新規則認可申請

辻大連醫師會長から

大連醫師會長辻卿太郎氏は關東廳に對し三月廿七日總會決議により醫師會則の法律的規程の認可を申請して來た、現在の醫師取締規則中には醫師會の組織は認められてゐるが會令の公布なきために許可したのである、其の理由は從來の會則による醫師會では第一會員の統制上不利不便が多いのみならず時勢の進運に伴ふ改善を必要とするといふのである、その案によると

第一條　州內外交私立の診察所又は出張所で診察又は治療に從事する醫師は其所在地を區域とする區醫師會を設立し區醫師會は南滿洲醫師會を設立する

とあり、各地沿線に區醫師會を組織し之れを細胞として南滿洲に一ケ所の醫師會を設け會則に準據して會員を統制すると云ふ趣旨である、會には會長一名、副會長一名又は二名を置き醫師會に於て決議したるものゝ施行し得る事項としては

法令又は會則、醫師衞生に關し行政廳より諮問せられたる事項醫師衞生に關し行政廳に建議する事項、醫師衞生の硏究及施設に關する事項、救療に關する事項、行政官廳は醫事衞生に關する報告又は調査を醫師會に命ずることを得

卽ち關東廳に內地施行の醫師法の公布をみれば本問題は解決することになるのであると

滿鐵醫院分離に伴ふ淘汰說は無根

滿鐵へ轉勤者は僅かに五名

滿鐵大連醫院(分院も含む)の分離から財團法人組織になるや醫院勤務者の淘汰說或は醫院から滿鐵へ多數(五十名)の轉勤說が傳へられるが、これは殆と無根の虛報で分離した醫院から滿鐵へ轉勤したのは栗屋事務長ほか事務員二名齒科醫師一名、[illegible]技術者一名合計五名に過ぎない

滿鐵の

分離意志が經費節減の意味からでなく滿鐵の畫一的主義より離れる方が病院の爲めであり一般の爲めであるといふことから財團組織になつたもので淘汰など絕對にないと、尙醫院の分離によつて滿鐵が支給する退職慰勞金は目下會計課に於て計算中を急いでゐるが大體八十萬圓の見當だといふ、この退職慰勞金と同時に支拂ふ社員の義務貯金が二十二萬六千圓、身元保證金が五十萬圓であるから合計百六十萬圓餘の

金額が

支拂はれることゝなつた、而して身元保證金義務貯金の制度は病院側で改めて組織する模樣である

間島地方一帶に倒產者續出

住民は不況の打開策として吉敦線の延長を熱望

間島方面一帶は屢報の如く昨年の稀有の大雨水害のため一般農作物は半作以下の凶作に加ふるに吉敦線完成により同方面の一般主要貿易系統は一變し貨物はすべて吉敦線に

吸引

せられた結果日支鮮人を問はず大小商人は不況沈淪の極に達し倒產者續出しつゝあり又一般農民としても既に中流以下の者も既に粥下の食料にすら窮せるありと

早く

吉敦線の延長工事の此の難局の打開策としては一刻も猶豫が甚だしく行はれて居る、尙當る年であるとの迷信を有し流言農民は己巳の年は古來一大凶作に知れずと云はれて居る、由來地方せば由々しい問題を惹起せんやも狀態であるから本年端境の頃に達他なしとて地方一般支鮮人は只管に同事業の促進を要望しつゝある模樣である

共產黨と云へば赤いものに極つてゐたところ最近南支には靑色の無産黨が生れた國民黨の旗も靑いのだからまんざら國民黨に由緣のない連中でもないだらう▲ところでこの靑色共產黨員が近頃續々檢擧されたゝめに南支には居心地が惡くなつたと見えて殘黨は相繼いで平津方面に避難すると共に活動を始め盛んに放火、暴動、暗殺、罷業等を行つて同地方に恐怖時代を出現せしむる計畫だとの謠言が高まり▲人心頗りに動搖してゐるので警備司令部や憲兵隊や公安局では章へ出し目下靑共產黨搜査に血眼のていだと

本日廳報を添ふ

人事

▲大東健夫氏(海軍大佐)　獨逸より歸朝の途次十九日夜來連ヤマトホテルへ

辭令

【東京十九日發電】

依願免本官　總領事　高尾亨

關東廳辭令(十九日附)

關東州小學校訓導　高木ミネ

依願免本官

敍正八位　勳八等　吉野キヌ

從五位勳五等　井波鶴吉

西山茂

森本豐四郞

敍正五位(各通)十五日附

勳八等　荒井平馬

同　小川與市

敍從七位(各通)十五日附

正岡しず

愛媛縣松山市東雲尋常高等小學校訓導　小和多貞子

任關東州小學訓導(各通)十三日附

宮城縣刈田郡白石尋常高等小學校訓導　谷津繁幸

任關東廳遞信書記補　東輝男

岩手縣稗貫郡宮野目尋高小學校訓導兼宮野農業補習學校助敎諭　照井壯助

山形縣山形市第三尋常高等小學校訓導　高橋治惣

任關東州小學校訓導(各通)十八日附

關東廳遞信書記補　東輝男

依願免本官(十九日附)

步兵第九聯隊

廿三日旅順着

新しく旅順駐劄を命ぜられた步兵第九聯隊は廿三日午前九時第六大星丸にて旅順東港着上陸、それに入替り步兵第十五聯隊が乘船船內に一泊して廿五日午前十時出帆の豫定である

定期船出入港

混雜防止策協議

水上署溜田警部埠頭案內係第一、二埠頭長及び商船、大汽旅客主任等は昨今の定期船出入港による混雜防止策につき十八日協議するところあつたが、結局今後なるべく船內に見送客を入れざる事並に一般市民の自省心にまつことに決定を見たと

難民に對しその金額が餘りに僅少で到底生活の支持が出來ないといふことから

等で大連、營口經由苦力は大部分北滿の開墾事業に從事する向きが多いと

商品

神戶特產物(十九日)

大豆現物　[illegible]
先　[illegible]
豆粕現物　[illegible]
先　[illegible]
滿洲小麥　[illegible]
豆油現物　[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日船	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
中先	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
中先	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
豆信中先	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]

後場(出來不申)

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

期近　寄付 [illegible]　高値 [illegible]　安値 [illegible]　大引 [illegible]

出來高　期近六十三萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金二萬圓　銀對洋六千圓

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　十五車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二萬三千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　五百箱

▲高粱(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二十一車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六一二〇	六一二〇
大豆(裸物)	[illegible]	[illegible]

出來高　十五車

三等大豆(出來不申)

豆粕　二〇六〇　二〇六五　出來高　二萬四千枚

豆油　一五六〇　一五六〇　出來高　一千六百箱

高粱(出來不申)

包米(出來不申)

滿洲日報

市長及び議員の自制を望む

大連市民の耳目を聳動せしめた市長選擧に絡はる被疑事件は檢察局の審理を了つて、起訴及び起訴猶豫、不起訴、それ〴〵の措置を行はれた。素より罪過の有無は更に豫審及公判の結果に俟たねば未だ斷定を許さぬのであるから、單に其の市長選擧の參謀が起訴されたといふ事實のみを捉へて今日直に市長及二三議員に非違ありと推定するは聊か早計であるが、石本市長は拘引狀に依て喚問取調べを受け更に其の推薦運動者の中より二名の起訴を見るに至つたことに就いて自ら道德的責任を感ぜねばならぬ筈である。

◇

又市長擁護派即ち市會中心主義と稱する主張によつて團結しつゝある一派の人々は、今回の事件を以て、市長選擧に敗れた反對派の報復手段のみとなし、其の行動を批難しつゝあるに對し、所謂る革新派の人々は市長擁護派の結成に不純なる因果關係ありとなし、石本氏を目して免れて恥なきものとまで痛撃してゐる。斯くては假りに今回の事件が事無く歸結するとしても市會の險惡なる空氣は容易に緩和さるべくも見えず、更に深刻なる鬪爭を繼續せんとする兆候仄見ゆるは洵に遺憾と謂はねばならぬ。

◇

我等は素より兩派の孰れにも與みするものではないと同時に所謂る市會中心主義派の言動にも幾多の不合理と不純のものを感ずると共に、又た改革派の人々の中にも越權的立場にある改革論者と、單に市長選擧に敗れたる怨恨を霽らさんとする執拗なる目的に出づる人々との存在することを甄別し得ないほど實情に迂なるものではない。從つて現在市長を圍つて行はるゝ贊否兩派多數の中傷的論議に耳を籍すことを不快とせざるを得ない。之を根本的に觀れば、現今の如き紛糾を惹起したる所以は市會各派が市民多數の意嚮を無視して策謀を事とせる結果に他ならぬのであるから、此の責任は、市會議員全部が負はねばならないわけである。而して更に總義觀よりすれば、市長も市會議員も全部自發的に辭職をなすことが當然であると思はれ、市の輿論亦た此に在りと信ずるも昨年あれほどまで贊否の論爭を捲き起せる市制撤廢乃至改革論者が、未だ鳴りを潛めて起たず此の紛糾を傍觀しつゝあることは一奇異と感ずるのである。

◇

我等の觀る所、如上であるが市長及市會議員は未だ何等自省的態度を執らず、監督官廳亦た徐に司法權の審議を俟ちて何等監督權の發動に出でざる以上、我等は益々張瞻明目して市長及市會今後の推移を監視する他はないが、唯だ此の上市會を中心として一種の泥試合の繼續さるゝことを默視するに忍びない。此の際、市長及議員は互に過去の言動を反省し、せめて今後に於いて市民の依託に背かぬやう愼重なる態度を執らんことを希望する。斯く言へばとて、妄に妥協苟合を勸告するにあらず、苟くも非違あらば斷乎として之を究明すべく、又意見の異なる處飽くまで論議を鬪はすは當然であるが、其の爭ひや何處までも公明正大であり、又市民の多數が首肯するものでなければならぬといふ意味である。

蔣閻張派が反馮の密謀

過般來天津において

北支を閻に與ふ

【天津特信】支那中原に雄居する馮玉祥こそ支那時局の一大噴火口であり、彼の劃策は蔣閻に執りては其浮沈興廢に關する處である、爲めに蔣、閻兩氏に張學良を加へた三派は其の實勢の運用に腐心して居るが、牛眼に睨んだ彼れの態度は何時も乍ら捕捉するを得ず、爲めに漸次

三氏の反馮運動が具體

化されたるは事實にして蔣介石、張學良は其の均勢上北支一帶を閻錫山に提供し專ら馮の背後に備ふる事となし、閻氏は張學良と北方に於ける地盤問題及び攻守同盟の約に就き充分の妥協を進めるため先般來代表を奉天に派し、魏文越との間に秘密に協議の進行を見最近方本仁等の入京となり充分意思の疎通を見るに至り、雙方其境を犯さず互ひに協力して北方時局の和平を維持する事に決せるもの〻如く、近く張學良、閻錫山兩氏は更に蔣介石の

同意を

得て北方時局和平の爲め協定成立に關する聲明通電を發する可く、雙方の代表者は天津に於て專ら密議を凝らして居る

三十萬人の鮮農を招く

食料不足に苦しむ極東露領において

【哈爾賓特信】露國の一般的食糧不足に伴ひ浦鹽方面でも各種食料品の缺乏に苦み最近では暴動の恐れさへある始末で、一時は歐露からの輸入品で凌いで來たもの〻それも到底永續は不可能なことなので、今回これが救濟策として間島及び北鮮地方から鮮人約三十萬人をニコリスク附近に移住させ農業に從事せしめる一方、本年は興凱湖の奧が頗る豐富であるため一部移民を漁撈に使用し安價に市場へ供給することになつた、處で茲に露國官憲の頭痛の種となつたのは斯く多數の鮮人を集團的に一地方に移住せしむることは彼等の民族的團結を鞏成することになるのでこれが對策並に赤化については目下頻りに研究中であると

反日會を憎む天津の民衆

檢査員半殺に遭ふ

【天津特信】天津反日會の壓迫に憤激し其横暴を膺懲せんとする氣勢は自然に昂進して來た、去る十三日一商民が風呂敷包を抱いて革界西頭肉市の染物商來和染房に赴き日貨綿布の染色を依頼せんとするや偶反日會の移動檢査員陳某が乘込み是を

沒收せ

んとするや染房は顧客の迷惑を恐れて茶菓を饗宴檢査員の歡心を求め圓滿解決をしたが、檢査員殿虎の威を藉り益々増長して該綿布を奪取せんとしたので氣永の染房の掌櫃も承知されず、店員數名の加勢を求めて檢査員を引摺り倒し袋叩きとしたが檢査員も必死となり表口にはひ出し警笛を吹いて應援を求めたので、一同は「執念深い奴だ」と再び房内に引摺り込み半死半生の目に會はしたので命から〴〵本部に引揚げて對策を講ずる事になつた因に反日會幹部は過般の爆彈事件以來民衆の極度の

反感を

を恐れ結局染房が顧客の貨物を擁護せんと欲するは人情の然らしむる處なるも、公務を帶ぶる檢査員に對し暴行を加ふるは重大なる刑法上の問題なりとの理由で地方法院に告訴の手續に出づる模樣であるが、一般商民は大に染房に同情し其勇敢の行爲を讃同し愈反日會に對する强硬なる氣勢を昂めて居る

耕牛屠殺禁令に大反對運動起る

國民政府に直請願か

【奉天特信】耕作牛の屠殺を嚴禁するてふ國民政府よりの命令に對し省政府では市政公所長をして

一、病牛又は耕作に無用牛の外屠殺するを嚴禁す

二、官署の許可を受けざるものは屠殺するを得ず

三、暗に屠殺するものあらば罰金處分に附す

の規定を公布せしめたので一般の屠獸場並に數百年來牛並に牛肉の販賣を營業とする小西關居住數千戸の市民が殆ど生計不能に陷るを杞憂とし、十六日市民代表含子亭等を推薦して市政公所に向ひ之が撤廢方を嘆願せるも公所側では國民政府の命なりとして之を拒絕したので、市民側は更に强硬な對策を講究中である、聞く處によれば更に省政府に嘆願して之が撤廢方を迫り、尚容れられざる時は前記代表を國民政府に派遣し直接談判に及ぶ意氣込みであると

間島琿春の罹災民

鮮人四萬七千

【奉天特信】間島琿春地方に於ける水害は豫想以上甚大で朝鮮總督府でも之が救濟方法に就き種々考究且實施を爲しつゝあるが、局子街方面の支那官憲でも救濟の爲め吉林省政府に申請の結果間島以外の各地から穀類二割を徵收し救濟金にかへつゝある由で、吉林省政府よりは今回の災害に際し吉林大洋五萬元其他粟類多數を送つた、之が爲め鮮人壓迫を爲しつゝある一面此現象に對し一般より多大の注目を以て見られてゐる、因に罹災民は鮮人約四萬七千、支那人約一萬五千人位であると

白河航行權回收計畫

公債を發行

【天津特信】天津海河が全く閉塞し通商を阻害する事多大なる事は屢報道したが、支那側も此際之が改修を實行し内河航行權の回收に資せんとし國民政府と接衝の結果最近に至り短期公債四百萬弗を發行するに決し、河北省政府財政部が一切の事務に當る事となり、償還基金には海關稅附加稅五分を徵收し廿六年四月十六日迄に完備する筈で公債募集次第工事に着手する豫定であるが、果して幾何の實現性があるかは大きな疑問である

勳章廢止

民國十八年以前のもの一切

【天津特信】國民政府は府令を以て民國十八年以前の凡ての政府の名に依つて附與した勳位及勳章を一律に廢止する旨を發令した

日本視察團

【哈爾賓特信】呼海鐵道で組織された日本視察團一行十名は十八日夜發朝鮮經由で渡日することになつた

投書歡迎　中傷を目的とするのは採らず　新聞行數五十行以内のこと

電車車掌監督殿へ

一乘客

車掌の中には日本人であり乍ら非常識なそして横柄な人間があります、乘客の規則違反は故意にやる者、無意識に行ふ者、そして車掌自身の不熟練が却て乘客にその罪を負はせる場合とこの三つがあります、然るに車掌の中にはその原因が何處より來りしやも考へずに矢鱈に大聲で大罪人でも見出したる如く公衆而かも多數の苦力の面前で罵りそして得意滿面(?)な非常識者があります。吾々は僅か五錢也で棒に振る程の安い人格は持ちません。少くとも乘客の風采でもう少し人格を判別し得る程の車掌を採用して戴き度いと思ひます。以下私が實際に遭遇した二三の例を擧げて見ませう。先月二十三日のとです、車掌はラツシュアワーで非常に取り亂し乘車券の十三と二十三の中間をポンチしました、所が次の電車の日本人車掌は之を十三日の乘車券なりとて無効と云ひ張り爲めに自分は唯言葉少く改めて切符を買ひました、又先日小崗子で四號より二臺前の一號に乘り換へんとしたが發車せる爲め戻つて一臺前の四號に乘りしに、そこの日本人車掌は違反なりとて又改めて切符を買はされました、又二三日前の朝には十錢を出したるに片道券二枚を呉れ、殘りの一枚は歸りに差出したるに無効なりと又一枚を買はされた、これは支那人車掌、以上の三例とも車掌の態度皆横柄であつた事を附記して置きます

滿蒙紳士錄の編纂を終りて

臼井龜甘

わが社の有する信用と組織とを以てすれば、此難事必ずしも難事ならずと信じて着手した「滿蒙日本人紳士錄」の編纂は今や全く終了した。之より附錄の「銀行會社要覽」を編纂し、工場の手都合如何によつては、豫定の五月下旬よりも早目に上梓し得るであらうと思はれる。

◇

滿蒙を舞臺に活躍しつゝある同胞中の有識有産者にして本書に登載されたるもの實に三千二百有餘名。滿鐵社員は主任級以上殆ど全部、課長級以上に至つては全く漏るゝところがない。官廳に於ては判任係主任以上殆どすべてを網羅し、一般民間の人士も公平に登載したつもりである。僅か二ケ月間にこれだけの人々の經歷、事業、子女の就學狀況等に亘りて調査し得たことは、全く本事業に對する一般の理解と協力の賜に外ならず、此處に改めて感謝の意を表する。

◇

紳士錄の資料は其一ツ一ツが貴重なる人生の記錄であつた。そして又、我同胞の滿蒙發展史料でもあつた。本社の紳士錄編纂部では之を一定の文體の文章に綴り、校正は四校に及び資料と對照して重要事項の脱落を正し特に人名、生年月、地名、數字等には最も注意して校了した。此點に於ても萬全を期したつもりである。

◇

かくして出來上つた紳士錄は、滿洲に於て從來曾て見ざるものであるばかりでなく、内地の人事興信錄の如く無味乾燥な戸籍調べでなく、之を通讀すれば我同胞の大陸に發展し來れる狀態が明かに判る。

◇

日露戰前から奉天城内に居住して現に居住してゐる人、内蒙國境張家口に支那婦人を妻として支那研究に沒頭せる人、吉敦線の一小驛の病院に唯一人の日本人として頑張つた醫師、日露支三國人三ツ巴の哈爾賓に於てロシヤ婦人を内助者として活躍してゐる人、等々特異な同胞の存在も本書によつて初めて紹介される。

◇

概して長春より北は哈爾賓、東は吉林、西は洮南等から滿洲里まで所謂滿蒙發展の第一線に立たる人々の足跡は數奇を極めてゐる。幾多の困窮と不運とに打ち克つて來た其の人々の根强い奮鬪の跡を見る時、春は花咲く大連あたりに在る我々はお恥かしくなるほどである。編纂方針としても登載者の滿蒙における足跡を尊重した。

◇

日露戰爭の時、今の大連、當時の青泥窪に上陸し我野戰鐵道提理部員として機關車を組立て之を最初に運轉した人があるかと思へば戰後勃興わが對滿發展の意氣の素晴らしさを物語る――漁舟を漕いて玄海灘を乘切り更に黃海の暴風に會し僚舟と離れて一人旅順附近の漁村に乘付け自分一人助かつたと思つたら僚友總て無事であつたといふやうな人もある。

◇

打ち見たところ日露戰役に際して從軍出征した人々が凱旋後再渡滿したもの、或はそのまゝ居殘つたといふ樣な人々が根强い發展を示してゐる。如何なる道を辿つた人が成功してゐるか、さうした點に注目してひろひ讀みしても興味は盡きない。

◇

蒙古に進出してゐる人々の事跡も收め、名實ともに「滿蒙」に亘るものとした。之を以て先づ一定の標準内の人々は全部漏れ無く登載したつもりであるが、全くの完璧を期し得ないことは事業の性質上不可避なりと思ふ。幸ひ豫期以上の資料を以て内容充實せる本書を編纂し得た事を喜ぶものである

故後藤伯爵の滿鐵總裁就職情由書（三）

當時參謀總長所談の要に曰く余の現在の地位は君が爲に滿洲鐵道總裁の就職を勸說するに適せず。此事首相閣下夙に之を諒せり。首相閣下は君が辭意を說破すべく、鐵道問題從來の經過は余之を說明すべく、佐久間總督をして君の進退を承允せしめんことは山縣元帥閣下之を解說せらるべきは前日の成言なりき。然れども首相閣下の說面して君を說破せざりし所以のものは惟ふに他意あるに非ず。蓋し事宜を愼重するの餘に出でたるなりと。

參謀總長の發言此の如くなりしに拘らず、語氣漸く轉じて自ら某が辭意を說破せられんとするもの〻如し。曰く抑々滿洲鐵道の經營は元來君の首說せし所に非ずや。去歲既に書を寄せて余に告げし所あり嗣いで余を滿洲軍總參謀部に訪ひ懇々として其要を說きたりしに非ずやと。

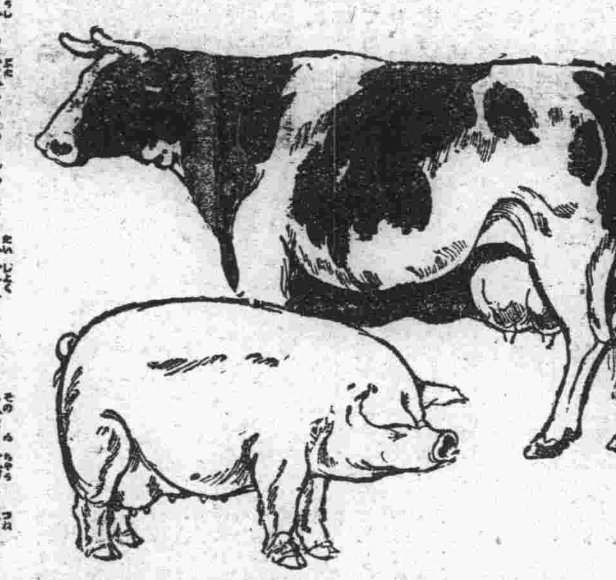
參謀總長は縷々として某が舊來論列せし所を追窮し、今日某が辭意の謂はれなきを責められたり。曰く、

滿洲鐵道事業に關しては當時君と余と共に國有經營の意見を持せしも、俄かにしてポーツマス條約の限る所となり余は既に其會社事業經營の方針を贊成せり。而して君も亦其然らざるを得ざることを認むるに非ずや隨て之と密接關係を有する所の韓國鐵道の如き今後或は之を私設會社に賣與する必要あらざるべきかの疑問に對しても、君は此事業が滿洲鐵道と脣齒相依の關係あるを以て、事實上事業の統一を要すべきも必ずしも賣與の必要あるに非ず。別に之を滿洲鐵道經營者に貸附して統一經營を行はしむべきの捷徑なるを說くは亦余が同感を表する所なり。余が此問題に關して當時內閣に提言する所ありしも、亦君が意見を得て余が意を强くするものありしに由る。余が滿洲鐵道調查委員長となり、尋いで鐵道會社創立委員長となるや、身軍職の要路に當れるが爲めに物議の蝟集ありしかども、時務の必要に鑑み敢然其說を持續し困難を排して裁可を經るに及べり。滿洲鐵道會社は第一鐵道の經營、第二炭礦開發、第三移民第四牧畜諸業の施設にして就中移民を以て其要務となさゞるべからず。今日韓國の宗主權を皮相するもの徒らに之を戰勝若は外交の結果に歸すれども、其實は此の如き簡單急我の功に非ず宗主權の獲得は舊來我國民韓地移入の上に於て列國の優先を占め、口舌を以て爭ふ能はざるの事實を存したるに由れるなり。而も此は移して以て滿洲問題の解釋に供すべし。制度規矩の細に至りては抑々後なり。（中略）經營資をして之が利息に準ぜしめば平和維持の費も亦廉なりと云ふべし。鐵道炭礦の經營も費用を此算內に取らば殖民政策上屢々免れざる所の經濟的消極說の妨害の如き之を防ぐ事難きに非ず。戰爭は常勝を期すべからず。永久の決勝は繫りて民口の消長に在ること、普佛戰爭に於けるエルサス・ロートリンゲンの例に鑑むるも亦其消息を察するに足るべし（中略）是れ滿韓經營大局の主張なりと。是れ亦君が持論に非ずや、余は世間徒らに戰勝の上より滿洲問題を解くものあるを聞けども未だ勝負を平均し齊實周密の經營方針を談ずるに君が意見の如きを聞かず余は深く君の所說に贊同し來りて以て帝國將來の政策となさんと欲せしが故に身を挺して自ら任ずる處あり、余をして物議に抗して滿洲鐵道創立委員長とならしめしが如きは聊か自ら所信ありしが爲めなりと云ふと雖も而も或は君の見予を賜りて此地に立たしめたるものあるなり。

（下略）

慢性胃腸病の方々でまだデブース氏錠を試みぬ人ありや

いろ〳〵の藥もきかぬ種々の治療にもあきた毎日〳〵苦しみの日は續くはてどうしたものかともがいた人々てデブース氏錠に救はれた方々のいかに數多きことよ



牛や豚はあれだけ大食しても其胃腸は常に健全である。デブース氏錠の原料主藥は此兩動物の消化器からとる。人間も動物、牛豚も動物……動物より動物への同性藥……別言せばその强健狀態の移殖でもあるデブース氏錠の人間胃腸病に偉効ある主張實に茲に存す

本劑の偉効により多年の胃腸病を快治せる實驗報告集御申込次第無代で進呈致します

適應症　慢性胃カタル　急性胃腸カタル　慢性胃擴張　胃酸過多　慢性腸カタル　慢性消化不良　胃アトニー　胃下垂　胃潰瘍

價格　百四十五錠入　金三圓　二百七十錠入　金五圓　五百八十錠入　金十圓　千四百五十錠入　金廿圓

發賣元　本店米國　鈴木コンパニー日本支店　東京市小石川區小日向台町二丁目二十九番地　電話小石川二六八五　振替東京五七四二八

大販賣　日本賣藥株式會社大連支店　大連市浪速町

其他全國知名藥店にあり若し品切の節は直接發賣元へ御注文あれ小包送料は無料で急送す

滿日案内

三行一回金八拾五錢　被屠度金六拾錢　五行一回金壹圓五拾錢　十行一回金參圓　姓名在社は一回金貳拾錢增

募集

醫師　病院給貳百限二等村醫六百部落參千百各履歷兌望條件申込急　松山市西堀端　醫事社
店員　入用證人要す　市内確實保　大山通山喜商店　電七一三二一
女給　至急四、五名入用三河町　オリオンカフエー　電八四九五
女中　入用上女中廿歲より卅五歲迄下女中　信濃町花屋ホテル　電四七〇三
高級　外務社員招聘固定給支給本人來談　山縣通吉川事務所　電三九二一
募集　自動車運轉手短期間養成規則書郵券二錢要　水源地自動車學校　電九六九七
寫眞　門生入用　浪速町ライト寫眞館　電三六八八番
求資　確實なる擔保提供月利一分五厘出資を望む　電話六六六三番　塚本
邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
タイ　ピスト生英文及邦文短期養成並臨印書　常盤通九六北側裏　英學會
英語　初等中等高等實用受驗會話讀解文案起草時間隨意午前午後夜間　大學會
自動　車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介　大連自動車講習所　電二一三四五

貸家

貸家　南山麓楓町住宅二階建　貸九〇　電話七五八一へ
貸家　貸間申込無料　西廣場　正直洋行　電五五五七
貸事　務所山縣通八〇番地廿五坪　外廳接間二室　電話三七四四番
宿舍　一ケ月金廿五圓滿鐵社員特に便宜を計る　山城町二（滿洲館裏角）自修寮
宿料　食事夜具共月三十圓の割合永滯在向勉强　大連美濃町九五貯炭場前　鶴雨館
壹圓　泊り破格勉强、目下あき室數種あります　吉野町六名古屋館　電話六三二一
宿　永滯在の御方には御相談に應じます　美濃町七九奈良屋館　電話三九一四

賣買

土地　星ケ浦絕好の場所御望の方は　電九二一二番へ
桑園　歸國に付投讓る　西廣場　正直洋行　電五五五七
讓店　種々あり希望者本人來談中込無料　正直洋行　電五五五七
日傘　提燈問屋　大連岩代町五番地　前川商店　小木誠一　電七七一四番
ピアノ　修理調律中古樂器賣買交換　聖五一一三大連　榮鈴舍細井三三
珊瑚　紫檀細工ヒスイ購買會信濃町市場正門前　觀光公司　電四五六〇
電話　至急即金讓受けたし仲介御斷り　電話六六六三番　塚本
商品　券稅課債券公債恩給大連案内社　電七八五一　西通三五
不用　品特別高價買受　日隆町通り　四ツ辻　香川商店　電六七五一
不用　品親切本位買受　常盤町　渡邊商天　電六八四一
古本　御帳下箇は何卒御用命願度勉强して頂升　西通常盤橋際千山閣　電四三六二
古本　要買　但馬町二〇番地　文光堂
古本　古道具親切高價買入新刊月おくれ雜誌店　日隆町平山芳文堂　電四三五四
安賣　親玉世帶道具嫁入道具用品卸商　磐城町福田屋金物店　電三七〇四

金融

寫眞　器蓄音器は特別勉强にて質貸致升　五七番第三ますや　電八四九八
信用　大口貸金及手形割引　奧濃町德海ビル前　大山通　電話七八八一番
信用　貸金低利極秘　十年社　三河町二　電話三〇六九　淳晃社
恩給　低利無手數料極秘融通　電話七二六九大連春日町　向陽社
六百　圓以上電話で金融す　春日町　電五五七　正直洋行
電話　賣買金融月賦販賣名義變更せず六百圓西　通三五　電七八五一　大連案内社

食料

米!!　城川洋行　須磨町電四〇二六　安東特　令檢査證付八圓廿錢也
三河　奈良漬と入丁味噌直輸入販賣　數島町　三河屋　電三四七七番
牛乳　なら大正牧場　バタークリーム　伊勢町八九　電七七七二一・九四八四
牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三七番
牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電六一三四

藥及治療

ニチ　ロパン電話七六六六〇五　浪速町一丁目裏通　日露洋行
日本　丸熱、肺炎、チブス盲腸炎の內服奇藥　山縣通三宜堂藥房　電七四〇二
歯科　鶴見醫院　西公園町六九　電八二〇三
クサ　及膿毒の特効藥有ます　大連劇場隣　根本藥局　電大六三
モミ　療治御好みの方は　電話六六八八へ
胃腸　病ヘリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
婦人　病ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
チチ　モミ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
淋毒　性學丸炎　鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六九二番

衣服

貸衣　禮服　婚禮用　日隆町さかひや　電四三七
古着　古道具買入れ　日隆町まつ屋　電三七四七番
古着　古道具高價御買入難參上　日隆町たじまや　電六六〇一番

印刷

名刺　スグ出來ます　電話八五九八番　大山通（日本橋近）吉野號
印刷　は六八四三の南海堂を
印書　邦文歐文タイプライター印書應需　電話六一六一　大山通小林又七支店
帳簿　堅牢で安價な　南海堂へ　電六八四三番
印書　邦文タイプライター印書應需　電八四七一　山縣通日本タイプライタ會社

寫眞

寫眞　なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目　光華寫眞館　電五九八二
寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有　日本橋際　電話三五八四番

雜件

ラヂ　オ五球式一切百四十圓沿線月賦販賣　奉天浪速通　門永洋行

引越　と掃除諸人夫は大連人夫配給所運搬部へ　電四二二五九
門札　瀨戶物へ彫り込み　三河町二池内　電八六七五
門札　瀨戶物へ彫り込み　伊勢町野田看板店　電四五六四
看板　大連伊勢町　野田看板店　電四五六四番
ミシン　ミシンと蓄音器は　常盤橋河島ミシン店　電六六八四
シン　ガーミシンは常盤橋　電話三五三三番
龜甲　大連市但馬町二三　矢野龜甲專門店　電話八四二一
實印　の御用は　吉野町　一萬堂　電七八五九番
ゴム　印の御用命は吉野町三六　一萬堂　電七八五九
算盤　の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位　薩摩町二三　谷澤　電六六六二
刀劍　研鑑定並委託品販賣特別數鏽止打粉有　大連磐城町通五八　南滿堂扇山
小鳥　小動物飼料讓餌鳥具類一式　浪速町戶田洋行　電三九〇三番
頭痛にノーシン
賣り絕好の住宅地　入札期日自四月二十二日至四月三十日　細は聖德會事務所　電九五六七番へ照介の事
ヴァイオリンピアノ　東京音樂學校本科卒業研究科修了　自宅及出教授に應ず　大連若狹町二二七　渡邊靜
人相家相方學　洗心堂　トキワ小學校前　西公園町
家政婦　病人附添家事一切事務所一手派遣（身元確實）一日泊込壹圓參拾錢　即刻派遣　西公園町五七　共濟寮　電話三六六三番
純　ハム・ソーセージ精肉は　西廣場側伊勢町九〇　井町大連製肉所　電話四〇二三へ
早川齒科醫院　院主早川高志　大連市常盤橋舊院隣　診療朝九時より夜八時迄　電話三九七一番
大連浪速町四丁目扇芳亭裏
生花盛花投入材料
犬猫入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮家畜病院　電話六七五五番
貨物運搬　御轉宅には馬車より安い大タクの貨物自動車を御利用下さい　大連タクシー　電話五七七四・三八八六番
諸貨物運搬　三噸、二噸、一噸半、一噸の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい　日の出貨物タクシー　福津町　電話四四二二番
支那みやげ　美術手芸　陶器　硝子器　大連大山通正隆銀行前　共和貿易商會　電三八八八番

滿洲日報 地方版

奉天

春の鎭江山に櫻狩の催し
見頃の本月末を期し 申込は一日も早く

春四月、滿洲野ケ原にも此處彼處花信頻りに至る中に安東鎭江山の櫻花は其最たるものである、七重八重滿山花に蔽はれた眺めは實に他所の追從を許さぬものである上に安東各町内の假裝行列と電飾……

……分安東着▲同日午後十時十分安東發▲二十九日午前六時半奉天歸着（五龍背に寄られる方は二十八日午後四時安東出發同地に約六時間淸遊後一行と合體の事）尚參加者は特別車内に用ふべき寢具として毛布と朝飯を携行さる……

基督教特別講演會

日本組合奉天教會では創立十……を記念する爲め多年斯界の元老名■正師を締けて偉功あり……口末彥氏の來滿を機とし特別……會を左の日程により開催の答……るが、教會關係者並に一般有……別に氏の爲め特別集會兼歡迎……催すと、尚氏滯奉中の宿所は……町池田正賢夫人の特志により……新築邸內樓上と內定してゐる……▲四月二十日夜七時半一般……會▲二十一日朝十時半禮拜……夜七時半一般講演會▲二十……

六百六十名、外人旅館は五十……の增加を示してゐる……無論毎年三月から五月にかけ……行者が激增してゐるが之を前……同月に比しても亦著しい增……示してゐるのを見ても如何に……客が殖えつゝあるかゞ窺知さ……

激增せる旅行者
各旅館調べ

愛讀者の爲め奉天鐵道……

招魂祭の餘興踊り
各料亭の力瘤

鐵西附屬地外に七人組强盜
煉瓦工場の苦力共か

小學特別授業

町の便り

憲兵隊長巡視

營口

巡警二人共謀し强盜を働く
押入つて組伏せられ警察につき出さる

旅順

藝酌婦に公休日 旅順でも設ける
保安係から近く公示

沿線

對抗蹴球競技

交替軍隊の歡送迎宴
二十四日開催

哈爾賓

西關に商埠地

安達驛商業部出張所縮小

支那側植樹節

長春

離任軍隊の送別宴
盛大に行はる

人事

雲月威さる

撫順

擴張されてゆく炭礦の水田
四年度の植付面積三百町歩 唯一の鮮農救濟策

運轉手の試驗

朝鮮人民會議

非常なる努力

瓦房店

ラヂオ大人氣

待合所に雜誌

機關區入賞す

佛教婦人見學

山崎氏の慶事

熊岳城

小學校の陣容
やうやく整ふ

警部補の異動

拳銃强盜二軒を襲ふ
數千圓を强奪

泥棒捕る
自轉車專門

開原

嫉妬女房の阿片自殺

辻强盜
所持金强奪

天長節祝賀會

野矢氏追悼法會

課金審査委員

昌圖の火事

鐵嶺

競獵會
月末頃催す

運動協會役員

警察の射擊會

敬老會の準備進む

阿片吸煙取調

應募兵は皆無

縣政府と改稱

高木新平一行

遼陽

運動會の改選

人事

兩連合送別會

鞍山

醫院創立記念

警察署の異動

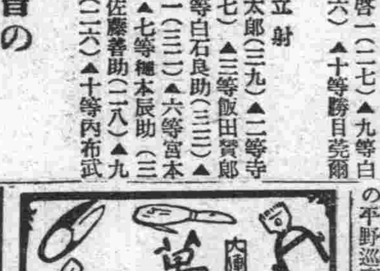
垂下時計設置

禁獵區の取締

井上主任着任

邦人慰安手品

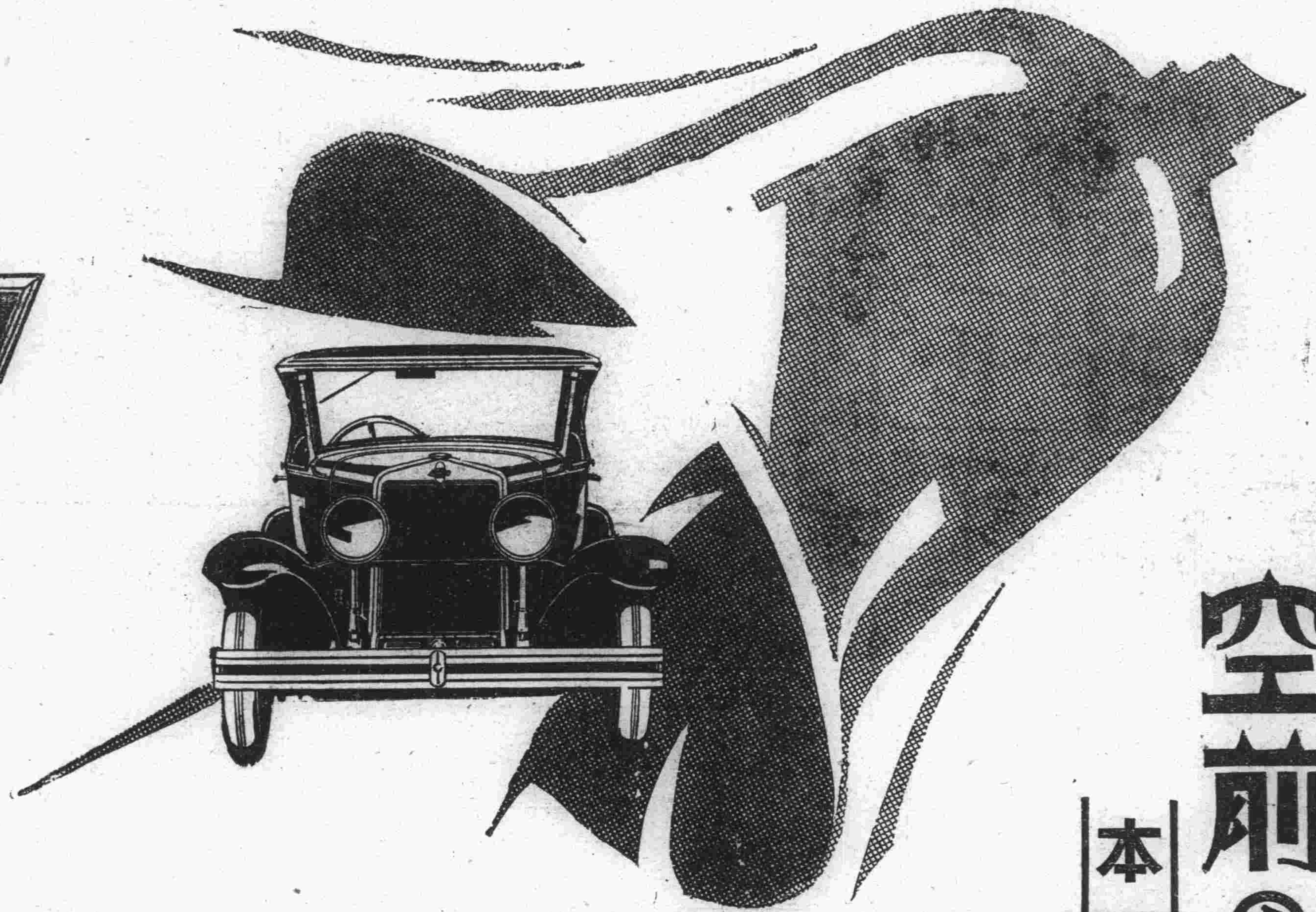
鴻立講伯展



大連將棋聯盟特選 滿日五人拔戰

對局者の實感

觀戰雜記



シボレー史上
空前のシボレー
本日いよく發賣

一九二九年式新シボレー號はゼネラル・モータース獨特の豐富なる實力と卓絶せる工夫の産める一大傑作であります。夫れは慥かに「シボレー史上空前のシボレー」です。過去四年に亘り實に百種以上の發動機に就いて不斷不撓の研究と實驗とを重ね最後に選定されたのが此の

「四氣筩車値段の六氣筩車」です。

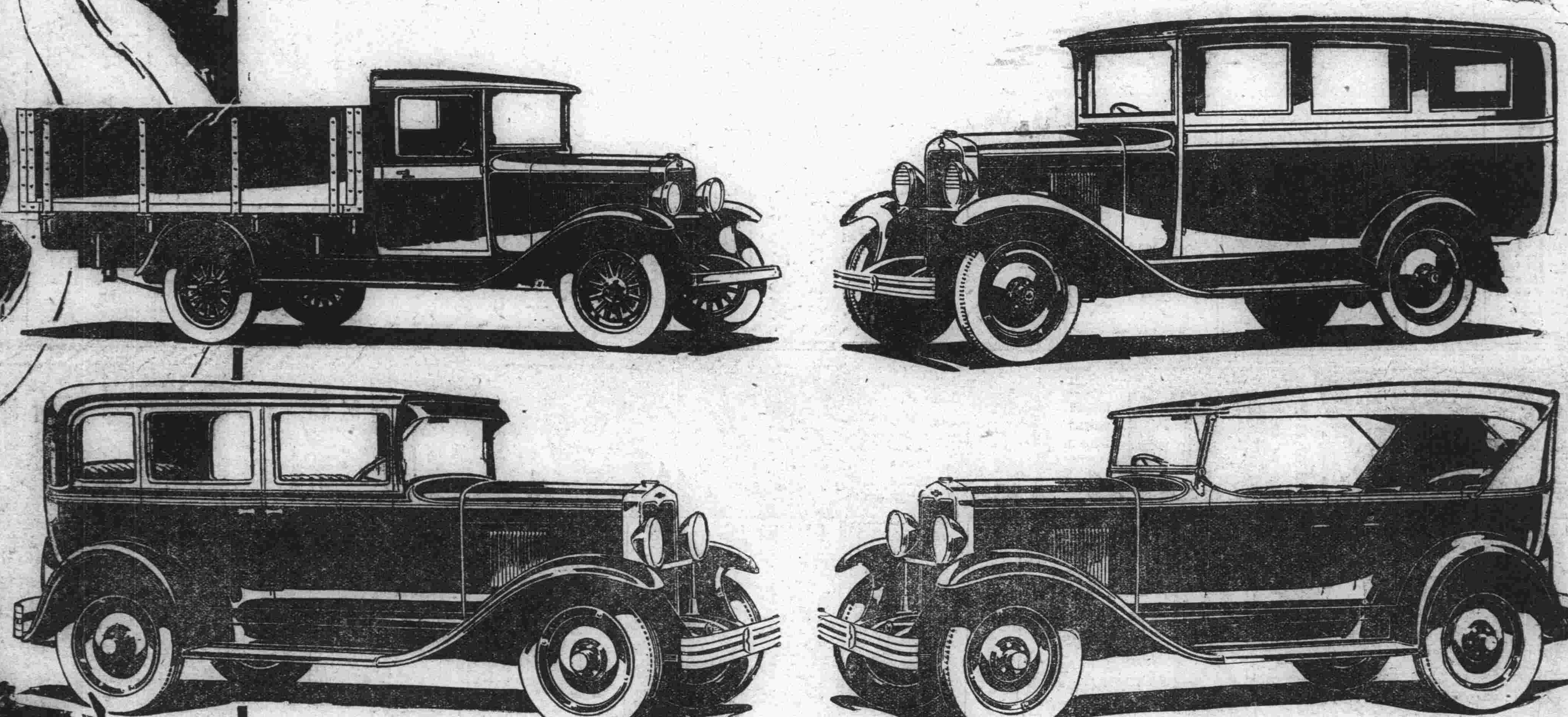
貴下の調査と比較研究とが、徹底的であればあるほど貴下は必ず本車をお選びになるに相違ありません。どうぞ入念に、車體、發動機、運轉費經濟、その他有らゆる方面から本車を御點檢下さい。恐らく貴下の御判斷は卽決し、購入の御選擇上もはや問題はないと云ふ事になるでしよう。

新シボレー號の六氣筩頭上弁式發動機は、從前より三割二分の動力と二割の速力とを增し、ガソリン一ガロンにつき優に二十哩を出します。新シボレー號フヰツシヤー製ボデーは、從前よりも長く低くそして廣くなり、セダン型の運轉席は體格に應じて自由に調節されるやうになりました。

新シボレー號六氣筩車の夥しき需要に對し工場の大擴張を行へるに拘らず四月及五月には到底註文の全部をお引渡出來ません
其代り六月中には從來の約二倍卽ち二千七百五十臺のシボレーを製出し其後毎月如何なる大註文にも應ずることが出來ます

新モデルは目下特約販賣店に陳列中

大連市山縣通り三十三番地
遼東自動車公司
電話三六七七番



ゼネラル・モータース

教育欄

教育無駄話 常設館映畫と教育價値の利用

青山生

兒童學生が民衆の娯樂を本位とした活動常設館に出入することの不可なることは教育家でなくも一般識者の均しく認めてゐるところであるが、常設館に上映される映畫のすべてが悉く非教育的なものであり教育價値が絕無であると見ることは餘りに狹量である。勿論常設館映畫は興行價値を第一義に置いて製作されてゐるもののみであるから其の內容は強烈なる官能的刺戟とエロテイシズムの限りない甘さとを要求してゐる多數ファンの心理に媚たものが多く從つて之をそのまゝ理性の幼稚な兒童生徒に見せることは躊躇せずには居られない。しかし之はそれらの映畫をストーリーの方面からのみ眺めた見方であつて若し之を實寫的價値から眺める時は甘いストーリーを持つ映畫の中にも捨て難い價値を持つものが決して少くない、私は餘り映畫を見てゐないから多くの實例を擧げることは出來ないが目下演藝館に於て上映してゐる「サブマリーン」の如きは明かに教材映畫としての價値を多分に持つものである。

◇

私は我滿日社主催聯合艦隊映畫會の第二日目に海軍の兵隊さん達といつしよに此の「サブマリーン」を見たのであるが此の映畫をストーリー本位に見るときは學生映畫デーの上映々畫に不適當なものとして學校側審査員からはねられたことは十分頷くことが出來る。映畫の前半に現れるシーンは海上生活者の陸に於ける餘りに掛れた生活である。私はあゝした不純なるシーンを兒童生徒には見せたくない。しかしS四十四號が巨艦と衝突するあたりから教材價値は遺憾なく表現され、ペリスコープにまざまざと映し出される巨艦の驀進、衝突の刹那の息づまるやうな凄惨な光景、そして三百六十呎の深海に於ける恐ろしい死の襲來、實に正視することも出來ない深刻なシーンである。

◇

尋常六年の修身書には沈勇の題目の下に明治四十三年四月十五日の朝まだき山口縣新湊沖に於て潛行演習中沈沒の厄に遭つた佐久間艇長以下十四人の雄々しい殉職の事が書かれてゐるが、私は「サブマリーン」を見るに及んで私の頭の中に抽象のまゝ包藏されてゐた佐久間艇長の沈勇と其の壯烈なる最後の痛ましい事實が初めて生命づけられたやうに感じた。

◇

私は「サブマリーン」に餘りに多くの言葉を費した。しかし私はこゝで「サブマリーン」のことのみを書くのが目的ではない。常設館映畫の中にも見方によつては幾多の教材價値を見出すことが出來るといふことを言ひたいのである。そこで學生映畫デーの審査員諸君に望みたいことは

◇映畫のストーリーに囚はれてはいけない

◇少しでも映畫の中に教育的價値があつたらそれを利用せよ

といふことである

サブマリーンなどもフブシーンを全部取除き、プロローグを單にジツヤクホルトとラルフグレーブスとの友情だけとしたならば、これをストーリーの方面から眺めても十分教育價値のある映畫となるであらう。

◇

河豚を全部食へばこそ中毒もしやうが毒のある部分を取除けて食ひさへすれば美味でもあり滋養價もあるのである。毒があるからと言つて全部を捨てゝしまふのは料理人に河豚を料理する知識がないからだ、映畫教育が盛んに叫ばれながらいゝ映畫が容易に手に入らない時代である少しでもいゝ部分があつたら出來るだけこれを生かしてほしいものである。

トルコの文字改良運動

どこかの文明國では全國の驛名を全部舊式な歷史的假名扱ひに改惡しやうとしてゐるがトルコでは從來使つてゐるアラビヤ文字は分りにくいとあつて政府が中心となりラテン文字使用を大いに獎勵してゐる、寫眞はコンスタンチノープルに於て小學生がラテン文字獎勵のデモストレーションを行つてゐる光景

兒童文庫の活用と 兒童の研究物（一）

撫順千金小學校長 前田彥祐

此の記事は滿鐵學務課の生田視學から提供してもらつた撫順千金小學校の兒童文庫及兒童研究物に關する研究記錄である

第一 教育の改造と兒童文庫

我國の教育は徒らに知識の注入に流れて、形式主義に墮してゐる。今にして其の方向を轉換せざれば、國力の上にも憂ふべき結果を來すであらうと云ふ議論は以前からもあつたのであるが歐洲大戰終局後は殊に熾烈に提唱せられて、こゝに新教育興隆の氣運は、勃然として起つたのである。

1、我教育の通弊として、學校に在る時は相當に知識を收得するが、卒業して後は一向讀書もしなければ研究もしない、從つて時勢と共に向上進展して行く事は困難である。之を打破して自己自身の力で伸びて行くやうに教育方法の根本を改造せなければならぬ。

2、我教育は外觀頗る盛であるが一向に國民の發明發見と云ふことが顯はれて來ない。これは注入教育であり模倣教育であるからである。之を打破して創造主義の教育を施さなければならぬ。

3、我教育は形式主義の教育であり、凡庸教育である。尋常兒も一律一様の形式で教育してゐる、少しも其の能力其の個性を尊重しない。斯る教育方法のもとに於ては、天才も平凡化せざるを得ない。特殊の技能を有する者も其の技能を發揮すること不可能である況んや能力の低き者に至つては全くの放任で彼等兒童は何等の興味も愉快も持ち得ない實に憐れな狀態である。之を打破して個性を尊重し能力に適應したる教育を施さなければならぬ。

といふのが其の主張の重點であつて、これ等の痛烈なる主張は大に我が教育界殊に初等教育界を刺戟し、教育改造の聲は澎湃としてみなぎり、種々の方面に向つて改造に着手されたのであるが、さて之を行はんとするには、其處に實際問題として之を可能ならしむべく種々の先決條件を必要とするのである。

1、現行教育制度の改革

2、一學級兒童の制限三四十名を限度とす

3、兒童環境の整理、兒童博物館、兒童文庫の設立

等が其の主なるものである。教育改造の聲に刺戟せられ、此等の條件を考慮せず、徒らに新を追ふたものゝ遂に失敗徒勞に歸したのは、止むを得ないことでもあり、また當然の歸結でもあつたのである。

兒童文庫は斯る教育改造に於ける重要なる施設として、新教育の興隆と共に、盛んに經營せらるゝに至つたものである。

教育漫言

◇最近關東廳學務當局によつて發表された州內初等學校教員の健康診斷の結果は實に恐るべき事實を物語つてゐる。

◇而も結核罹病者が非常に多いやうであるが、之等の結核菌を所有する教師が日々兒童に接觸してゐる結果はどうであらう、考へて見ただけでも、戰慄を覺えずには居られない。

◇若し教師にして眞に教育者としての良心のある人ならば恐らく多數の兒童を不幸に導くことを自覺しながら職に止まるやうなことは敢てしないと思ふが、當局としても相當の措置を取るべきである。

◇勿論職を離れるといふことは教師一個人に取つては重大な問題であらねばならぬ、しかし兒童保健の上から考へる時は惡疾を有する教師が職についてゐることは更に更に重大な問題である。

◇學務當局者が之等の教職員に對して辭職を勸告することは情に於てしのびない點があるかも知れないが、しかし相當優遇の道を講じ許せるだけの便宜を與へて勇退靜養せしむることにすれば本人のためでもあり兒童に取つては更に大なる幸福である。

◇若しかゝる重大なる事實がそのまゝに放任されるとなれば專任の衞生技師を置いてあることも各學校に校醫を囑託してあることもすべてが無意味に終るであらう。

母國見學旅行記 古をしのぶ 奈良の一日 ―四月二日（第十五日）―

彌生高女旅行團 中村道子

四月二日（第十五日）

汽車に揺られたり、夜は騷々しくて兎角睡眠不足であつたりして相當疲れて居る身體を、六時には早くも起された。我儘も言へず床を離れた。先づ宿の前の春日公園に行く、人なつかしげに寄つて來る鹿に戯れながら、案內者の說明に從つて五重塔、二月堂、三月堂などの古色蒼然たる貴い古建築物の數々を見ながら猿澤の池畔に出る、柳の新芽は青々として、五重塔と共に影を映して居る池の面は靜かである。

哀れな采女の傳說を聞き春日神社へと歩みを進める。此の邊何處に行つても鹿が逍遙して居る。此の春日の神鹿を夕方五時に喇叭を鳴らして集める時約一千六百頭位であるから總數は二千に近いとの事、毎年十月、角を切り落して角祭りをすること、鹿は子を產んで十分間經てば親子共に歩き出すことなどの珍しい話を聞きながら二千に近い石燈籠の間を通る、この邊の鬱々たる樹木はすべて竹柏といふ木である事などの說明を聞きながら綺麗に敷かれた砂利の上を踏んで神殿に詣でる。本殿の奥を恭しく拜すると春日造の朱塗の社殿目も目映いばかり。世に時めいた藤原氏の氏神としての俤を充分に知る事が出來た。背後の春日の三笠山はなつかしい姿で私達を迎える。仲麿の詠じた月は見えないが、哀れな物語を思ひ出さした。なだらかな綠の毛氈を延べたやうな若草山のほとり、やはり人なつかしげに寄つて來る鹿の群を入れて記念撮影をする。こんな心地のよい山に常に遊ぶことの出來る奈良の人は惠まれてゐると羨ましく思つた。山の中腹に立つて古の奈良の都の跡を觀望した山籠の手向山八幡宮に參拜した菅公の腰掛け石を見る。

この度はぬさも取りあへず手向山、紅葉のにしき神のまにまに

と詠じたのもこの邊か。光明皇后の癩病患者を洗ひ給ひしと言ふ大湯屋の前を通り有名な正倉院の前に出る。中には入れないので門前から遙かに木の間に見える校倉の建物を望見したのみで大佛殿へ。音に聞えし奈良の大佛入つて見た刹那は案外小さく見えたが、よく見ると成程大きい南大門は修理中であつた。之で一通り奈良の見學を終へた私達はいよいよ奈良を出發したのが午後二時。間もなく法隆寺驛に下車する。世界最古の木造建築物たる法隆寺を拜するのだ。偶然今日は久邇宮大妃殿下御參拜に出會はした。門內に暫く待つてお歸りを拜した。多少面やつれしてゐられたやうに感じた。金堂、五重塔、講堂などの七堂伽藍を見た特に金堂內の玉虫の廚子、天蓋壁畫などは世界的の逸品であるとか。一千二百年前の建物、寶物を今斯うして目のあたりに見る事の出來て人知れず誇りを感じたのである。時間がないので急いで驛にもどる。相變らず汽車は混む、兩手に餘る荷物を持つた私達にはこの汽車の乘降りが一番苦痛である。特に天王寺驛で大阪行きに乘り替える時のあわて方まるで戰場のやうであつた。六時頃大阪に着く。一度驛前に出ると、今までの二見や、奈良の靜な所から來た私達は、目まぐるしいやうな大阪の町がいとはしかつた。

新刊教育書紹介

▲教育時論（四月五日號）常に教育時事問題を捉へて論じてゐるところに本誌の特色がある。教員の俸給値下問題と其の防止策、現代日本教育の檢討、教育と社會意識等（定價十八錢東京市麴町區三番町開發社）

▲教育論叢（四月號）勞作教育思想史の一節、教育的心理學最近の進步、勤勞教育の彼岸等の論說を初めとし講話、研究、教育隨筆、海岸通信、教育春秋等讀むべき記事が多い（定價五十錢、東京市牛込區赤城元町文教書院）

早稻田大學講義

昭和大衆の獨學機關！何人も讀まざる可らざる講義錄

文學講義　政治經濟講義　法律講義　女學講義　商業講義　中學講義　電氣工學講義　電氣工學豫科講義

大學程度
現代は吾等に一般常識として切に政治經濟・法律・文學に關する間違ひのない高級知識の修得を迫つてゐる。讀め！何人も此の歷史あり背景あり權威ある本邦唯一の大學講義錄を。
三講義共 一册菊判四百頁 毎月一回發行 學費月壹圓貳拾錢 一ケ年半修了

中等程度
獨學で家庭に必要な知識を得たい若い婦人は女學講義へ 事務家、商人として成功したい青年諸君は商業講義へ 實力で奮闘せんとする進步的な青年諸君は中學講義へ
三講義共 一册菊判四百頁 毎月一回發行 學費月壹圓貳拾錢 一ケ年半修了 但中學は一ケ年半修了

早稻田大學電氣工學科諸教授の實際的教授上の苦心によりて成れる本講義は遞試第二種第三種受驗者の絕好な參考書である
電氣工學學習に必須なる基礎學科及初等電氣工業を平易に講述す。
學費月八拾錢・六ケ月修了 學費月壹圓五拾錢 一ケ年修了

各講義共 見本進呈
東京・牛込 早稻田大學出版部 電話牛込三四五番 振替東京一一二三

現代に活躍せんと欲する者は見よ！『雄辯』五月号

東郷元帥を語る 子爵小笠原長生
見よ！大偉人東郷元帥の風格！少年時代より八十歲の今日に至る迄の偉大なる熱誠と眞劍、眞にこれ日本男子の活模範！當代唯一の元帥研究者が大確信の發表。何人も思はず襟を正す一大修養篇。

■打倒金權政治＝代議士 永井柳太郎
■人格の藝術＝法學博士 岡實
■國民皆政への第一步＝法學博士 松井茂
■社會更新の宗教＝牧師 額賀鹿之助
■井上・フォッシュ兩元帥 一は日本海軍創設の大元勳、一は聯合軍の危急を救つた大英雄、感銘深き大文章。
■我が國の空中問題（國民講座）……航空兵中佐 安達堅造
■現內閣の居据りぶり（政界裏表）……菊地流彥
■時代の前後を進む人物……G Z S

對抗雄辯大會 見よ！日本刻下の大問題！
◆農村禮讃（平賀慶廣）◆都會禮讃（若松晉治）
◆東日本謳歌論（樋口秀次）◆西日本謳歌論（白石清）
◆男性の立場より（藤村操）◆女性の立場より（池田幸子）
◆內地同胞諸君（松本秀夫）◆在外同胞諸君（原湘二）
◆偉なる哉人生（上田溪雲）◆偉なる哉自然（北川清）
◆英雄崇拜論（松尾久雄）◆反英雄崇拜論（横地眞）
講評＝谷本富、加藤咄堂兩先生

■今議會の討論と駈引 各闘士の大舌戰と、各政黨の虛々實々の戰略とを鶴見氏一流の名文を以て手にとる如く描破、一讀血湧き肉躍る快文字。……代議士 鶴見祐輔
■リンカーンの不朽大演說（清澤洌）
■クロムウエルの熱辯（福永渙）

雄辯苦心談（見よ！一讀千金の雄辯練習法。）隈英夫 三浦正美 園井鐵雄

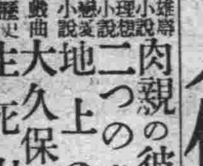
學者は語る
■日本人自身を知れ……法學博士 副島義一
■食料問題解決……理學博士 山田幸五郎
■短言放送……法學博士 松本重敏
■生れ出づる悩み……醫學博士 豐島豐次郎
■沈默の雄辯……早大教授 日高只一

■スポーツ禮讃（スポーツファンの見逃せない快文字、五名家執筆。）

■壯志堅心（和田博士）■時事を評す（千葉龜雄）■海外時事解說（古野信局長）■ユーモア演說（沖野岩三郎）■英雄餘談（加藤武雄）■音樂の道（山田耕作）

■燈火の變遷（電報）■梅の村になる迄（道話）■偉人エピソード（現代）■寂れ行く新劇（水谷八重子）

詩歌 ▲都會に出る朝（河井醉茗）▲廣告燈（杉浦翠子）▲種蒔き貝（霜田史光）▲おらが春（平山蘆江）



講談小說 凡人傳（當代隨一のユーモリスト佐々木邦氏の大長篇白い傳小說、面白いこの上なし！）佐々木邦

◎雄辯小說 肉親の彼方へ＝佐々木味津三
◎理想小說 二つの世界＝鶴見祐輔
◎戀愛小說 地上の愛＝加藤武雄
◎戲曲 大久保利通＝松居松翁
◎歷史小說 生死卍巴＝國枝史郎

各種職業成功手引（大学を出すとも此道あり）
無學歷者も悲觀は無用 嚴密な調査を遂げて幾多の有望職業とその就職法を紹介いたしました。職業について悩まれる方は、先づ本篇を御一讀下さい。屹度大きな獲物があります

讀者俄然大激增！ 定價五十錢 送料三錢
發行所 東京本鄉 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

工大善戰健闘して老巧國際に惜敗
終始エキサイトした
關東州野球大會准優勝戰戰蹟

關東州野球大會准優勝戰第一日の國際運輸對旅順工大戰は全く五分と五分との好試合とあつてファンの興味はこの一戰に集り、メインスタンドからバックスタンドの一部を埋める一萬餘の大觀衆に迎へられて十九日午後四時、工大先攻し、來連後初めてジャッヂメントする長澤(球)吉野(壘)兩氏の審判で、滿倶球場に開始された、國際も高橋主將宮武副將以下の各選手の何れもがが

眞面目 にプレーする氣持の好いティームだが、工大は内外野ともに均整されて、守備も堅く打撃も七八番を除いては何れもシュアーであり、勝敗に超越するナインの總てが、嬉々として唯これゲームそのものを樂しむやうな愉快なプレー振りは徹頭徹尾紳士的で、近來珍しく堂々たるものであつた、この好チームも最初額原投手の好投で、國際の打撃を封し七回まで完全に押へて進みながら

八回裏 の僅かな破綻と混亂に陥つた際に最も不利な暮色のために、失策を重ねて四點を獻じ、更に九回裏に入りますく黄昏迫り球道定めがたくなつたのにも拘らず獣々として守備につき三壘打二本と中飛失によつて二點を奪はれるに至つてさしもの堅陣も無殘にも潰滅、千仞の功を一簣に缺くの不覺を招きながら、國際側に起る歡呼のどよめきの中に全軍一團となつて、國際のためにエールを高唱、粛々として引揚げて行つたのは、觀衆の

同情を 惹いたことよりも、スポーツマンシップの自然の流露として、實に愛好賞讃すべき進退であつた時に閉戰六時廿五分

壓迫された國際八回に猛然逆襲
一擧四點を奪還して六A—五で辛勝す

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
國際	0	0	0	0	0	0	0	4	2A	6A
工大	0	1	2	0	0	0	2	0	0	5

◇第一回　工大野上、池江中飛千田投ゴロ◆國際宮武二ゴロ内野安打に出たが石川三振高橋中飛渡邊打者の時宮武二盗に死す(兩軍零)

◇第二回　工大村上中堅に絶好のクリーンヒットを放ち額原一邪飛後伊藤四球愛甲二ゴロ失に出で滿壘となり古賀のバントを木下本壘に投じたるも間に合ず村上生還したが藤田三振野上投飛に續く好機を逸した◆國際渡邊左飛後木下四球山田三振後に二盗したが橋本遊ゴロ(工一國零)

◇第三回　工大池江遊ゴロ高投千田四球村上の犧バントで二走者進壘(この時木下一壘に山田遊撃手投手となる)額原のバント野手選擇となり池江生還額原二盗伊藤の投手バントで千田も還り愛甲投ゴロ古賀遊飛に終つたが二點を加ふ◆國際北川三飛松尾宮武兩者四球に出たが石川三振高橋中堅大飛球を擱まる(工三國零)

◇第四回　工大藤田三振野上二ゴロ池江左飛◆國際渡邊三邪飛木下投飛橋本三振(兩軍零)

◇第五回　工大千田中堅直球村上三振額原二ゴロ◆國際北川三振松尾三遊間を直球で拔く初めての安打に出で宮武も遊撃後にテキサスし石川の捕手前バントで走者を送つたが高橋焦つて肩の上を通る高い球を空振して絶好の機會を逸す(兩軍零)

◇第六回　工大伊藤三振愛甲二ゴロ失に出で古賀の投ゴロに封殺古賀二盗壘手失に三進したが早くもカバーした木下一壘の好投で三壘に刺さる◆國際渡邊三振木下左飛橋本二ゴロ(兩軍零)

◇第七回　工大藤田遊越安打二盗野上中飛、池江投ゴロ後、千田遊撃左を拔き二盗村上三壘にプッシュすれば高橋抄らしく一壘に低投して藤田千田生還、額原の遊ゴロを山田ファンブルしたが本壘に好投して村上を壘上に刺す◆國際橋本遊ゴロ安打に出で藤田(北川の代打)三振の際二盗松尾三ゴロ宮武遊飛(工二國零)

◇第八回　工大伊藤四球愛甲の投手バントで封殺古賀右飛、藤田投ゴロ◆國際石川二壘前の内野安打二盗し高橋中前安打で三進、高橋二盗渡邊の遊ゴロファンブルに石川生還、渡邊二盗木下の左前安打に高橋生還、左翼より送球を額原本壘に暴投して渡邊も生還、山田捕前ゴロ後投手暴投で木下生還、橋本三振藤田四球松尾の三壘强襲安打捕手逸球に二走者進み宮武も四球で二死滿壘となつたが、石川遊飛に漸く國際の猛襲を喰止める(工零國四)

◇第九回　工大野上四球池江の一犧で二進、千田中飛で二盗村上遊ゴロ◆國際最後の攻撃に入り高橋右翼直球三壘打に出て渡邊の中左間三壘打で生還、木下の中飛失で渡邊もホームインし工大惜敗した(工零國二A)

	工大	打數	得點	安打	犧打	盗壘	三振	四球	過失
6	野上	4	0	0	0	1	0	1	1
3	池江	5	1	0	0	0	0	0	1
2	千田	4	2	1	0	1	0	1	0
7	村上	4	1	1	1	0	1	0	0
1	額原	4	0	0	0	1	0	0	1
5	伊藤正	2	0	0	0	0	1	2	0
9	愛甲	4	0	0	0	0	0	0	0
4	古賀	4	0	0	0	1	0	0	0
8	藤田	4	1	1	0	1	2	0	1
	計	35	5	3	1	5	4	4	4

	國際	打數	得點	安打	犧打	盗壘	三振	四球	過失
16	宮武	3	0	2	0	0	0	2	1
8	石川	4	1	1	1	1	2	0	0
5	高橋	5	2	2	0	1	1	0	1
2	渡邊	5	2	1	0	1	1	0	0
31	木下	3	1	1	0	0	1	2	1
63	山田	4	0	0	0	0	0	0	0
4	橋本	4	0	1	0	1	2	0	2
9	北川	2	0	0	0	0	1	0	0
9	藤田	1	0	0	0	0	1	1	0
7	松尾	3	0	2	0	0	0	1	0
	計	34	6	10	1	4	9	6	5

▲備考　三壘打高橋一、渡邊一△二壘打村上一▲暴投額原二△殘壘工大七、國際一〇△審判長澤(球)吉野(壘)試合時間二時間二十五分

打撃の電氣と守備の工場
接戰を期待されるけふの准優勝戰

工大對國際の緊張戰のあとを承る關東州野球大會の准優勝戰二日目の沙河口工場對南滿電氣の對戰は前日に劣らぬ白熱戰となるであらう、即ち電氣は本大會屈指の强敵消費に堂々と勝ち、の大商を完膚なきまでに壓倒した覇者同志、電氣に超弩級戰艦を有する特色あるに對し、工場は何れも巡洋戰艦或は巡洋艦級ながら艦型を同じうして進退意のごとくなる强味あり、打撃に於て電氣に一工場は新鋭

約三十萬圓の金を聯合艦隊が落した
煙草、洋酒、飴、時計、寫眞機類が最も賣行きが良好

過般聯合艦隊來航の際における市中の状況は既報の通りであるが、今大連署に於ける調査に基けば市中各方面では歡迎暇資提供の程度が緊張した模様である

看板 を掲げ努めて勉強賣出しを行つた結果、何れも相當の成績を擧げその總賣上高約三十萬圓と言はれてゐるが、就中僞行の良好だつたのは煙草、洋酒、砂糖、西亞飴、寫眞機、支那雜貨、懷中時計、蓄音機、トランプ、懷中時計、蓄音機械等と云はれ花柳界方面では比較的遊興費の低廉なる鮮人料理店が繁昌した模様である

水上 行商組合が埠頭ビル前に臨時出張所を設け洋酒、罐詰、砂糖その他食料品の賣出しを行ひその他個人賣込みを加へ總計約九萬圓の賣上高を示したのを始めとして商品では寫眞機が櫻丹洋行で二十五圓乃至八十圓のもの百臺、蓄音機は榮商會で三十圓内外のもの約百臺、山葉洋行で五六十圓のもの約六十臺、懷中時計は奥田洋行で約六十個、近江洋行で約百三十個、その他時計店で約五百十個の各賣行きあり、露西亞飴は怡泰洋行で直接艦隊へ約一萬圓分

納入 したほか約六千圓分を小賣したのを始めとして支那人製品も相當賣れた模様である砂糖類は最も賣行き多く市中各賣店に於て各百四、五十圓位宛の賣行ありその總賣高は相當額に達する見込みで品薄のため一袋八圓七十錢が九圓まで値上を見た、乾葡萄はオリエンタル商會その他で約一萬五、六千個、價格約三千圓、トランプ、花札等の娯樂品は約千五百圓、ビールは宅合名會社で二打入五千箱で約八千圓、木村菓子店では菓子約千二百圓の賣行きあり、その他牛肉は山田常吉が一萬五千貫、この價格二萬四千圓、野菜は天滿屋より三千八百圓、魚類は西國商店より四百五十圓を納入した

花柳 界では寒凌町方面では約一萬圓あり、逢坂町遊廓では日本人料理店五十三軒、藝酌婦八百人に對し(?)五百五十圓の水揚げなのに鮮人料理店では十五軒酌婦百三十人に對し約三千圓の水揚あり、中には一名の酌婦が一日二千七名の水兵さんを歡待し失神したと云ふ喜悲劇もあつた、カエフ、蕎麥屋方面は何の家でも一日多きは百五十圓、少きも二、三十圓の收入あり總賣高一萬五千乃至二萬圓の増收を見ホクくものである

一方 郵便局に就き爲替貯金、振替貯金等の受拂情況を見るに受入の合計一萬三千九百六圓四十四錢、拂出の合計二萬五千九百九十四圓九十六錢を算し此差額一萬二千八十八圓五十二錢は士卒が當地に於て消費したものと見られてゐるがこれを旅順入港の際に於ける預入振出の合計八千八百八十圓六十六錢に對し拂渡三千五百四十一圓三十九錢その差額五千三百四十三圓二十七錢の預入振出超過高に對照し旅大兩地に於ける乘組員の購買心並に商況を窺知されて誠に面白きものがある

火傷した兵曹が涙の最期
公務に關して口走り
聯合艦隊の『鳳翔』乘組員

過日來航中であつた帝國聯合艦隊所屬の航空母艦『鳳翔』乘組の二等機關兵曹齋藤(?)藏(二七)三等水兵佐藤信雄(二)の兩名は去る九日飛行機作業中ガソリンにて火傷を負ひ、滿鐵に入院中であつたが齋藤兵曹は十九日午前十一時十五分遂に死去した、同兵曹は死に際して何等家事上の遺言をなさず、口走ることは總て公務に關し、殊に僚友が傍にあるが如く死に陥るまで細々と作業上の注意をなしてゐたことは看護の人々に涙をもよほさせたと

關東州野球大會准決勝戰に入る
沙河口工場對南滿電氣
二十日午後四時滿倶球場

主催　滿洲日報社

南滿教育會の記念事業
今秋廿周年を迎へて
記念式教育デー其他の催し

關東廳學務課にては南滿洲教育會の廿周年記念事業として其の行事に關し十七日午前十時から旅順第一尋常高等小學校に於て第一回の委員會を開催し藤田學務課長の開會の辭に議長席に着き

協議 をしたが、滿鐵側からは平野學務課長、秋山、生田兩視學、關東廳からは永尾、市橋、村上の三視學に八名の委員出席し記念式は九月二十二日午前九時旅順第一中學校に於て擧行、開式、式辭祝辭、故會員弔祭、教育功勞者表彰、會員一般に記念品配布、午前十一時閉式、直に總會を開催し、開會の辭、宣言決議、戰歿將士弔慰(代表者白玉山參拜)諸問題討議、正午閉會、晝食後

部會 として初等教育部は旅順高等女學校、中等教育部は旅順第一中學校で開催し午後一時開會、諸問題の協議、協議題討議あり四時閉會、總會第二日は午前十時開會、前日同樣のプログラムで協議題の報告あり十時半閉會し直に講演會に移り旅順第一中學校にて講師の講演あり零時半閉會、後樂園の撮影店に招待、九月廿三日午後一時から旅順運動場にて陸上競技、テニス等の競技を行ひ四時閉會後慰勞會を開催する、教育

宣傳 としては九月廿二、三の兩日を全滿教育デーとし教育尊重のビラ配布、學藝品の展覽會を各地に於て開催し、記念印刷物としては各學校の沿革を物語る寫眞帖を各會員に配布する外教育功勞者に記念品を贈呈することを決定した、尚將來教育會の事業擴張として教育會館の設置調査研究部の設置、互助會創設、海外視察員派遣、社會教育の施設其他を行ふ

小學兒童に柔道は無害
小學教師が聯盟を作りて研究を始む

關東州内に於ける小學兒童の柔道については教育專門家の間にもその適不適に關して種々なる意見があり、武田關東廳技師のごときは衛生上の立場から柔道教授に反對して居り、今や兒童體育の實際問題として各當事者に相當

考慮さ れてゐるが、一方大連市内小學校教員にして柔道に關係を有する人々の間にも常面の問題として熱心に研究されつゝあり、小學兒童と柔道との關係はすべての兒童を通じて先天的に有つてゐる闘爭的本能に或程度の滿足を與へんとする意味から、柔道は必ずしも排斥すべきでないといふ意見が多く、唯問題となるのは身體各部の完全に發達した成年者と同樣の方法を以て柔道をなさしむる處に多少の無理を生ずるのであつて、柔道技の專門的立場からよく研究し小學兒童の

體育に 適應する新柔道を以て之に充てれば、從來唱へられてきた弊害は除去されるものであるといふに一致してゐる、この趣旨から市内各小學校の柔道に關係を有する教師四十餘名が大連小學校柔道聯盟なるものを組織し、二十二日午後四時から伏見臺小學校講堂に於て第一回の研究會を開き、山田六段について兒童に對する稽古方法、活法等の實地についての説明を聞いたのち引續き座談會を開くことゝなつた

春季劍道大會

滿鐵運動會大連支部の主催で二十一日午前九時より大連道場に於て第十八回春季劍道大會を擧行することゝなつた

……日の長あるも勝敗の數は容易に豫斷しがたく、けふ午後四時から滿倶球場に開かれるこの大試合に於てこれを知るのほかはあるまい

時局批判演説
廿二日歌舞伎で
愛國同盟會員が

過般東京に於て時局の重大なる危機に瀕せるをなげき愛國の二字を標語として奮起した愛國同盟會は純眞なる學徒の集ひとして一般有識者間に其の發展を期待されてゐるが同盟の青年鬪士一行は委員長堤八郎氏に伴はれ十八日陸路來連した、一行は東京出發後廣島、釜山、京城、平壤等を遊説、對支内政、國民外交、經濟政策、婦人問題、局批判演説をなし、何者にも拘束されぬ純眞な叫びとして多大の衝動を與へたので大連に於ても二十二日歌舞伎座で演説會を開催し市民多數の來聽を歡迎すると

……豫定であるが、これは第二回委員會を開會する際協議決定することになつた

獎學資金を横領
戀の道行き
男は女の與太の境遇に同情　女は人情に絆された

滿鐵獎學資金財團法人の預金中から九千九百六十五圓を引出して戀の道行きと洒落込んだ右財團法人事務員松田利甫(三)とその情婦たる逢坂町一五〇貸座敷末廣抱藝妓竹千代こと植木たか(三)が各内地において逮捕十八日入港の香港丸で護送されて來た事は既報の通りであるが、松田は檢察局

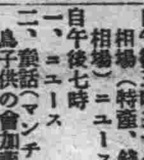
竹千代 は共犯者として大連署の各取調べを受けてゐる、松田は三月二十三日始めて末廣に登樓し竹千代を見染めてその經歷をきくと竹千代が東京青山北町四〇水野麗子(二五)と云ひ女學校を卒業してゐるが、家庭の事情で憾悠藝妓稼業をしてゐる等と並べた出鱈目を誤信し同情の上滿鐵の獎學資金は何うせ貧乏學生に補助する金だから之れによつて竹千代を救濟せんものと横領する氣になりましたと述べ、竹千代は飽くまで洒々として如何にも

妖婦型 の態度を見せて松田は三月二十三日登樓して以來毎晩缺かさずやつて來ました妾はアンナ青二才に惚れてもゐませんし金もあるやうな風采でないから何故毎晩來るのか不審に思ひ一夜訊ねて見た事がありましたが、その時は滿鐵を辭職したのでその退職金を貰つたから遊ぶのだと言つてゐました處が二十八日夜突然内地に歸るがお前も歸る氣はないかと云ひ翌二十九日の朝になつて千二百圓の札ビラを並べ、これは

滿鐵の 金だと情を明かされ驚いて斷らうと思つたが、人情にほだされて斷る氣にもなれず同夜汽車によつて出發すべく牒し合せ驛まで行つて待つてゐた、松田の來た時は既に列車の出發した後だつたので同夜はナニワホテルに宿泊し翌三十日出帆のばいかる丸で逃走した、併し妾が憾悠青二才と思つてゐる故か何うしても愛情が移らず船中でも別府でも二人は喧嘩ばかりしてゐました、ソレで遂に喧嘩分れをして松田は道後溫泉に妾は母のゐる八幡に出發したのでしたが何うしても

大連が 懷しく末廣の樓主に手紙を出したのが捕まる運命の盡きでした、松田は自分の許に通つて來る時よく死んだ姉に似てゐる等と云つてゐましたと淚ながらに取調官を煙に捲いてゐた、尚松田の使ひ殘り七千十圓は十九日午前十一時檢察局より滿鐵庶務課平野正朝氏に渡された

山縣通小火 十九日午前一時三十五分ごろ大連山縣通り七吉田又藏かた裏物置小屋より出火、消防隊驅け付け大事に至らず消止めたが、損害約五圓、原因は煙草の吸殻よりからではないかと云はれてゐる


よい品を一番安く賣る
洋行　江近口商
大連市浪速町(浪速館隣)電話5673

けふのラヂオ

昭和四年四月二十日(土曜日)

自午前十一時　相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)

自午後零時三十分　相場(特産、錢鈔、各地相場)ニュース

自午後三時三十分　相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後七時

一、ニュース
二、童話(マンチヤンのお話)青い鳥子供の會加藤恒重
三、ハーモニカ獨奏(イ)トラビヤタ(ロ)キスメット(ハ)アメリカンパトロール、CYハーモニカソサイエチー増本京平
四、義太夫(艶姿女舞衣、三勝半七酒屋の段)太夫龜山呂若、三味線豊竹呂鶴
五、講談(日本一名劍師青劍正宗孝子傳)邑井貞吉
六、安來節(打魚殺家)唱王金喜、師付王振泉
七、料理獻立
八、天氣豫報
九、ラヂオ體操

文壇展望台

×キング五月號より連載の佐々木味津三氏の『鳳雲天満双紙』が偉い評判になつて居る。作者自身、この作には『佐々木の文運を賭け筆魂を注いでみるつもりだ』と氣を吐いてゐる。

×

風光朗らかな耶馬山麓に靜かに想を練つてゐる佐藤紅綠氏、愈々機熟して素晴しい長篇小説を執筆。題して『若者よなぜ泣くか』といふ、現代のあらゆる罪と汚れに對し、敢然と戰つてゆく正義の青年と純潔の處女の悲壯な物語であるが、富士五月號に發表された第一回を見た丈でも實に面白い、全く熱い血の湧きたつ名作である。

×

『貴女は何の小説がお好きか』と婦人に聞いたら夫人でも女學生でも、乃至は花柳界の女性でも言ひ合せた樣に『それは武羅夫さんの王冠よ』といふ、それほど、講談倶樂部の王冠は各方面で熱讀されてゐる。

新橋名妓が船長

新橋で鳴らした一代の名妓起久子が、浪荒き北海で捕鯨船の船長、見よ！思はず泣かされる彼女の運命物語！講談倶樂部五月號所載

飛ぶほど賣れる均一屋
金物雜貨十錢均一五百一組廿八圓
同　二十錢均一二百五十一組卅圓
小間物袋物十錢均一五百組廿八圓
同　廿錢均一二百五十組廿八圓
玩具十錢均一五百個一組廿八圓
他に均一物各種カタログ進呈
東京日本橋區通り鹽町大通　高島屋本店

第拾九期決算報告

貸借對照表

資産ノ部

拂込未濟資本金	[illegible]
地所建物	[illegible]
什器及備品	[illegible]
貸付金	[illegible]
立替拂金	[illegible]
假拂金	[illegible]
前期繰越損金	[illegible]
預ケ金及現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部

資本金	[illegible]
社員退職基金	[illegible]
社員身元保證積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
借入金	[illegible]
未拂金	[illegible]
假受金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通リニ候也

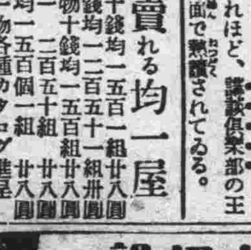
昭和四年四月十八日

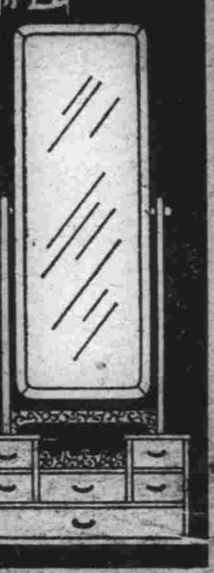
南滿洲倉庫建物株式會社

最新流行　日傘入荷
紙張上 一圓九十錢以上 一圓八十錢以内
絹張上 三圓九十錢以上 三圓二十錢以内
製造元と契約し柄行と品質は充分吟味の上値段を極く勉强して居ります
皆樣の小間物店
浪速町　今中

内務省指定消毒藥
後藤デシン
— 消毒防臭殺虫劑の覇王 —

頭痛にノーシン


親切本位の店
貴金屬
高級品出物
仕奉大修理並
木村時計店
六町區假

第三回
珊瑚紫檀
購買會
四月末〆切

大連信濃町市場正門前
國光公司
電話四五六〇番
振替口座二一三五番

清酒澤龜
日本各地名産・珍物
世界各國酒類・食料品
柏餅
ちまき
白　大島糖
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表五一九九

母仙子儀病氣療養中の處養生不相叶四月十六日午前零時三分死去致候間此段御通知申上候

追て來る四月二十二日午後四時途中葬列を廢し大連市攝津町大聖寺に於て葬儀相營申候勝手ながら花環放鳥等は本人の遺志に依り拜辭仕候

昭和四年四月二十日　大連市近江町二一九番地

男　山田浩通
男　山田房之助
男　山田眞三
男　朝岡健
親戚總代　日高第一郎
同　松崎才五郎
友人總代　石丸祐正
同　篠崎嘉郎
同　池田桑作

勉强本位のたばた商店
良く—安く—速く
○お米は　滿洲一の特等米　一叺八圓　一升二十七錢
○お酒は　滿洲日本一の白鶴　一升一圓七十錢
　日本一の桐正宗
○お醤油は　滿洲一のキツコウマン　一樽七圓五十錢
　日本一の景品付キツコウキ　一升五十錢
○木炭は　滿洲一の本溪湖小丸　一俵二圓五十錢
　朝鮮一の新幕根炭　一俵一圓三十錢
○何程でも飛行式にお届けいたします
若狹町交番隣　たばた商店　電話三八三三番

懷中要藥
セイシンタン
清心丹
主成分　殺菌劑　健胃劑　固齒劑　興奮劑　清涼劑
通常食滯物入込等の不快胸腹痛嘔吐下痢時候アタリ等の諸症に常用すれば口中清爽氣分爽快
胃腸を強健にし食アタリ惡疫等に對する抵抗力を強大ならしむ
本舗　東京日本橋　大阪　高木與兵衛
本位　効能

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）

人生の曲藝（106）

瀬野皓太作　淺枝次朗畫

汽車の中（二）

汽車はたゞその暗いやみの中を走りつゞけてゐた。

「で、君は何だつて、今時分茅ケ崎などから乘つたのだい」

「藤村子爵。そら、あの有名な藤村正敏と言ふ人がゐるだらう。あの人に會つて來たんだよ」

「藤村子爵なら、僕も一面識があるんだ。あの人は屹度、僕の事を話して見給へ、忘れてゐやしないから」

「へえ、君もあの人を知つてゐるのだね。何かいやはり、君の商賣上の要件でゞも」

「君は僕の商賣を知らない筈ぢやないか。僕はまだすつかり話してゐやしないぢやないか」

「だつて、君は外國商館につとめてゐる樣な事を今さつき話してゐたぜ」

「そりや、ほんの表向だよ。今度の上京だつても、表面は無論商用になつてゐるがね。實は…」と、早川は小さな聲で彼の耳もとに囁いた。

「僕は軍事探偵だよ。僕は君と、小學校時代に別れたが、あれから郷里の中學に入つて、そこを出るとすぐに外國語學校の支那語科と露西亜語科をやつて來たんだ。どうも仕事も、思ふ樣にないしするので、おしまいには、陸軍省に宮仕へと言ふ奴さ。語學が少しばかり出來るつてので、哈爾濱方面に費用おかまいなしの軍事探偵にまで、なり下つたと言ふわけだ」

「へえ、隨分君も變つた商賣を始めたもんだなあ。で、なにかい、やはり藤村子爵に近づきになつてゐるのも、その爲めなのだね」

「さうだ、僕が少しにらんでる奴が、この頃しきりにあの邸に出入りをし始めてゐるのさ。君と今まで、よく鉢合せをしなかつたものさ」

「いや、僕は今日始めてなんだよ。しかし、大變な人と、出會つちやつてね」

「一體、それは誰だい」

早川は眼を光らせた。

「葉山百合子つて女優だがね。こんなに美しい女は僕の生涯には出會つた事はないのだ」

「葉山百合子？何かあの東京劇場の？ふうむ」

早川は、少しの間、考へてゐたが、すぐに訊き返した。

「で、藤村さんに、無論會つたんだな」

内村信策は早川のその態度に、一種の不審を抱いたのであつた。けれ共、この軍事探偵の心の中には、かの妖麗なる葉山百合子が、何か特別なる注目のもとにある事だけは知る事が出來たのであつた。

「今日は、時間の都合で、會えずに、夕方東京に歸つて了つたよ。それに僕でさへ、たつた一時間ぐらゐしか會へなかつたんだからな。何かい、あの婦人について、君は何か怪しい點をみつけてゐるのかい」

「まあ、さうだ。しかし、この話は止さう。話をしてゐると、僕の商賣が上つたりになりさうだからね」

彼は、そして大きく笑つた。

内村は何だか、非常な心遣りを感じたけれ共、是以上早川にたゞすことは、彼の良心が許さなかつたのであつた。

それから、二人は話題をかえて内村の農園の話やら、早川の抱いてゐる満蒙觀などで、盛んに議論を始めた。

二人は、二十年と言ふ年月が、まるで交渉を絶つてゐた事などを忘れたかの樣に、この二人の間に、打ちとけ合ふ事が出來た。この二人は又お互ひにそれを不思議だとも、何とも思はなかつたくらゐに話に夢中になつたのであつた。

あげくの果てには、小學校時代の同窓の話に移つたが、内村が覺えてゐる者の名前は早川がうろ覺えでゐたり、早川の覺えてゐるのが、内村にはまるで憶ひ出しもしなかつたりして、二人ともが少しでも記憶に殘つてゐる人は、いくらもなかつた。

その中で、この二人が、何の豫告もなしに、ひよつこり汽車の中で顏を合はしただけで、こんなに親しく話し合えるのは、實際不思議なことであつた。

早川が、横濱で下りたあとで、内村信策は一人でそんな事を考へた。

満日文藝

満日俳壇

島田青峯選

水仙

○　撫順　楊柳影

水仙に浸書の軸の掛けながし

水仙や燻しがゝれる蒙古佛

水仙や鎹止めの盥の罅

花もちて水仙床に置かれけり

水仙や鳴雪翁の黄短冊

水仙の一輪挿と筆筒と

○　哈爾濱　山崎星宣

水仙や狐日和の裏の庭

水仙や椅子深々と爪磨く

洩れ水の穗先凍れり水仙花

懸けふりて軸の埃や水仙花

水仙の煤を掻れる芽生かな

ふかぐと床の日ざしや水仙花

○　大連　阿部天潮

水仙やカーテン暗き應接間

捨水に鶏あさりゐる水仙花

水仙の日射いつしかなかりけり

朝掃除すみし客間や水仙花

水仙や句座の机の置時計

○　撫順　松尾天草

水仙や日脚伸び來し床の軸

水盤に活けし水仙咲きにけり

新刊紹介

▲朝日（五月號）日本海々戰の戰術秘法及各學野球選手爭奪の裏面等興味津々たる記事満載（東京小石川博文館發行定價五十錢）

▲財界往來（四月號）發行所大阪市京橋區新齊町二五財界往來社（定價二十五錢）

▲愛知の賀（四月號第一號）發行所名古屋市東區新榮町愛知縣商工課内愛知輸出協會（定價十五錢）

▲露西亜事情（第六十八輯）發行所東京市芝區新橋驛烏森口角露西亜通信社（定價貳拾錢）

▲ツーリスト（第四號）發行所東京市麹町區永樂町一丁目一番地ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー（定價五拾錢）

▲満洲建築協會（第九卷）發行所大連市伊勢町八五満洲建築協會

歯痛と頭痛

本劑は神經の痛を鎭め神經を養ひ丈夫にする藥として藥化學上成功せる新劑なれば

歯痛と頭痛に殊に劇烈なる

直ちに試みられよ

…試驗はタツタ五分間…

回効散（くわいこうさん）

尚神經痛、ロイマチス等にも最も適當なる鎭痛治療の優秀良劑なり

◇定價（廿錢　卅錢　五十錢　一圓　二圓　五圓）

注意　近時類似藥を賣付ける藥店あれば回効散の三字に御注意乞ふ

森田製藥所　東京市京橋區新富町三丁目　大阪市東區小橋元町一一四

全國到る處の有名藥店にあり

神經痛とロイマチス

春さきの木の芽時

頭痛・逆上や……肩腰のコリに

春さきの木の芽時になりますと兎角頭痛逆上・眩暈等がして殊更に肩腰のコリを覺えますが　これは氣候の變り時で血液の循環が惡くなるためで　斯ういふ時に『妙布』を用ひますと　何とも云へない爽快な氣分になります　これは『妙布』の作用に依つて血液の循環をよくして精氣を增し體内諸機關の運動を促進して新陳代謝を迅速にする結果で　全く一晩でコリも疲れもスツカリ癒つて　氣分が清々といたします　どうぞ　春さきの木の芽時にはお忘れなく

お就寢前に必らずお張り替へ下さい

主治効能　肩腰のコリ　リウマチス　うちみ　神經痛　過勞の痛　乳のコリ　胸咽喉の痛　筋肉の痛

定價　金二十錢　金三十錢　金五十錢　金壹圓　全國到る所の藥店に有ます

妙布

本舗　靈山堂　渡邊輝綱　東京市麻布區簞町廿一番地　電話青山二六二七番　振替東京四六〇七番

産土御地内

御菓子　満壽の綠　磯の波　白瀧

特製品　豆素麵

磐城町卅五番地　中日商會　電話三三一九

埠頭待合所内　同支店

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい　ジヤパンツーリストビユーロー大連案内所　伊勢町湊通町角電五五五四

頭痛にノーシン

下劑ラキサトール

小兒の便秘に

小兒は便通のない爲に屢々重い病に襲はれることあり、甚だしき時は高熱を發し時々（ヒキツケ）を起し脈搏が弱り、不眠、嘔吐を催し全身に發疹を起す事等あり、故に小兒が原因不明の熱を發生した時、便通の有無を考察し適度に下劑を與へる樣注意すべきなり。

粉末及錠劑あり、全國藥店に販賣

發賣元　株式會社　鹽野義商店　大阪市東區道修町　東京市日本橋區岩附町

よい薫りの永く保つオリヂナル香水はのどかな春の氣分を一層引立てますから是非一度御使用を願ひます

原料香水オリヂナル

新製品　体裁優美なる瓢箪形　六十錢

定價　小瓶五十錢　中瓶一圓　大瓶二圓　特大瓶四圓　蝶形瓶一圓廿錢

本舗　安藤井筒堂　東京日本橋水天宮前

理研ヴィタミン

B

脚氣の豫防と治療

榮養障碍　常習便秘　乳汁分泌不良　新陳代謝機能障碍

調劑用、家庭用、二種あり　家庭用は美味にして何人の嗜好にも適し日常食餌と共に容易に攝取せらる

「デリカ」

說明書（文献）進呈

理化學研究所製造　理化學興業株式會社發賣　東京・本郷・駒込

4—10

夕刊
滿洲日報
四月十九日

印刷一般
滿日社印刷所
電話四〇八・四〇四九

通商條約問題解決し
一兩日中に公文を交換
ゆふべの芳澤王兩氏の會見で
日支諸懸案全く解決

【上海大矢特派員十八日發】日支懸案交渉最後の問題たる通商條約問題は十八日午後五時半より九時四十分まで討議の結果遂に意見一致を見た、かくて日支間の諸懸案は

事實上 の解決を見るに至つた、今迄討議された條約問題とは先年支那側の條約廢棄通告以來日支間の論爭問題となり條約改訂の商議に入るを得なかつたのをいよく改訂の段取に入るやうにしたのであつて日支兩國政府は公文を交換して條約改訂交渉を開始することを聲明することゝなつた この公文交換は一兩日中に行はれる筈で王正廷氏は同夜直に南京に歸り公文を作製することゝなつた 從來の條約問題の論爭點は支那側が條約を一方的に廢棄して

舊條約 を無效とするに對して日本側は全然條約の一方的廢棄を認めず支那側の廢棄通告撤回を條約改訂交渉に入る前提としたのであるが、支那側にても正式に廢棄通告撤回の手續はとらないが今回交換される公文によつて事實上撤回し新條約成立まで舊條約の效力に疑義をさしはさまざることになつてゐるとのことである、なほ南京漢口兩事件解決案は樞密院に廻るので

調印迄 には相當時日を要する見込だが、樞密院を通過次第芳澤公使は南京に赴き調印することゝなつてゐる

正式調印
近く南京で

【上海十八日發電】芳澤公使は南京、漢口兩事件に關する樞府御諮詢の手續濟次第支那側と打合せて近く南京に赴き正式に調印をなすことゝなつた

殘る問題は
新條約締結
周龍光氏談

【上海十八日發電】會見終了後周龍光氏は語る 之で最後の懸案が片附いた譯だが、まだ此の後に新條約の交渉が殘つてゐる、本日の結果は覺書として交換さるべくその原文を持つて王正廷氏は今夜南京に向ひ一方芳澤公使は本國政府に打電して承認を求むる筈だからもう二、三日はかゝるものと思はれる、其の上で芳澤公使は多分月末頃南京に赴き三案の正式調印をなすことになるだらう、新條約締結については双方で專門委員の任命などもあるから多少暇取るかも知れぬが着手すれば三月位で出來上る見込である

日本の照會文を
支那側確認
解決の內容について
堀內書記官語る

【上海十八日發電】堀內書記官は芳澤公使に代つて左の如く語る 條約廢棄問題も事實上完全に解決した、その內容は發表出來ないが大體日本側から照會文を發し之に對し支那側は日本の照會を確認し最短期間內に於て條約改訂交渉に入る旨の回答を送るやうな形式とならう、條約改正の時期その他に關しても意見の交換を行つたがなほ芳澤公使から又復排日を切實に取締るべきこと及び山東接收に關し昨日聲明した約束を固く履行し撤兵開始再延期等の事なきやう警告的希望を述べた

日本軍撤退前に
宗昌軍改編を計畫
張學良氏を仲介として
國民政府の撤兵延期懇談理由

【北平十八日發電】支那側の撤兵延期要求の裏面には次の如き理由が含まれてゐると官邊では諒解してゐる

一、張宗昌軍が芝罘一帶に在ることは山東治安維持の癌であるから日本軍撤退前に同軍の懷柔を必要とする

二、之れがため張宗昌と密接なる關係ある張學良を仲介とし相當學良の軍費及び武器を提供し中央服從を表明せしむべく已に其の運動に着手した

三、張軍の改編終らば政府軍は全力を以て治安維持に當り得べし

以上の如く今月一杯撤兵延期を請ひ張軍改編の目的を達成せんと企圖したものである

撤兵を機に
排日再燃
不安な天津

十九日早朝塘沽より入港の長平丸で來連した旅客の談によると天津では日本軍の濟南撤兵を機として一時稍下火であつた排日氣分が再び揚がり日本租界は左程でもないが支那街に至つては實に險惡な空氣を示してゐるので居留民は頗る不安狀態におかれてゐる、來る五月三日濟南事件の當日を期して國恥記念大デモンストレーションを行はんと目下着々準備中であると

排日學生が
滿蒙地方を視察
大々的反日運動を起さん

【天津特電十八日發】天津反日會では濟南事件のみの解決により反日運動を停止すべきに非ず、更に滿蒙問題の徹底的解決と不平等條約の撤廢を見るまでは依然運動を繼續するものであるとなし、南開大學々生唐際清、劉徽生の兩名が中心となつて秘密裡に滿蒙視察團を組織すべく、北洋大學、南開大學、法政專門學校、北平國立專門學校在學生及び卒業生または留日歸還學生中から參加者を募集中で

京報の迷論

【南京十八日發電】當地中央黨部の機關紙京報は本日の社說で日本の山東派遣軍の撤退延期は山東を永久に占領せんとする野心の表露であると罵倒してゐるが、此のため目下開會中の反日會は好機逸すべからずと本日午後に至り反日運動を盛返し日貨押收を始めた

接收中止を
馮氏に打電
孫良誠氏から命を待つと

【北平十八日發電】孫良誠氏は本日馮玉祥氏に左の如く打電した 中央政府の命に從ひ山東接收を中止せり、謹んで命を待つ

朝鮮の拓省反對
樞府に反感
背後に不純分子ありとして
速かに審議の模樣

【東京十九日發電】拓殖省官制の樞府第一回精査委員會に於て齋藤顧問官から朝鮮切離しの質問的意見が出たゝめ朝鮮方面に於て之に對し反對運動を起さんと倉富議長をはじめ各委員に向つて反對の電報を發しつゝあるが、樞府方面に於ては此の運動は必ずしも純眞なる運動でなく背後に不純分子の策動あるものとなし却て樞府の反感を招き樞府は豫定を變更しても出來得る限り早く該改正の審議を終了せしむることゝなる模樣である、なほ右に關し樞府有力筋では左の如く云つてゐる

拓殖新官制に依れば政府側は總督と大臣との權限は何等從前と變更はないと云つてゐるが、朝鮮に於ける諸官制などは總て拓殖大臣の手を經ることゝなり且つ從來と異り

本省の 審議を經ねばならぬことゝなるから必ずしも從來の如く萬事が總督の意のまゝとはならぬことゝなる、この點が論議の重點であつて切離し論ともなるのである、併しながら此の點については政府に於ても適當に考慮し答辯要旨も略決定してゐるとのことであるから難關とはなるまいと思はれる、然るに朝鮮に於て常に總督府の恩惠を蒙り居る團體が總督の意を忖度したるものか猛烈に樞府方面に運動を開始するに至りしが如きは

眞相を 解せぬもので却つて山梨總督に對する反感を高むるのみの結果となるは明かなるところであつて樞府が如何なる運動にも動かさるゝところではなく外間との交渉を全く持たぬところであると云ふことを知つたならば百萬の電報も何等の効果を來さぬことを知るであらう

連續的に
委員會續會

【東京十九日發電】拓殖省官制に關する樞府第二回精査委員會は平山顧問官の旅行と江木顧問官の病氣の爲め今週中の開會は困難の模樣であるが政府も樞府も右官制は六月一日から實施で急ぐ必要もないとしてゐるが、只此の問題は齋藤顧問官等の朝鮮切離論が問題となり新附民族に惡影響を與へんとするが如き傾向あるに鑑み審査豫定を變更し今後連續的に委員會續會すべしとの意見が有力である

荻川放談（24）
民族（其二）

歷史を繙くと、古今を通して漢民族も絕えず他民族との爭鬪を續け、其操縱其防衞に非常な苦心を拂つたものだが、それでも彼等から時に征服の憂目に遭はされ、最近の革命途程とて先づ此憂目を拂ふから始まりしなり 而して槃く強く漢民族乃ち支那を惱ましたはダッタン族で、スラブ族乃ち露西亞は等しく此者と奮るき緣故を有して、一時またそれに征服されたことがある、こゝにダッタン族と謂ふは極めて總括的の名稱にて、現在の露支國境邊に住む黃色人種を指すと思つて欲しい。

◇

それで支那と露西亞とは、どちらにも關係の淺からぬダッタン族を挾んで、疆土を接し居ることとなるが、此民族に對する兩者の態度には著しき差異を認め而も此差異は昔から顯はれ、之を適確に云へとならば、露西亞のそれに對するは執着で理詰方式たり、支那は放慢にして押柄方式を採り、兩者共に國家が革命の大騷動に會しても、此他民族に對する政策には變化がない そこで時世の進化が其の醒覺を促すものあるに連れ、此等民族が支那を嫌ふて露西亞に赴かんとするは無理もない、外蒙古などが其好例である。

◇

外蒙古は既に支那から離れた、今度は之に續つて一層に支那本土と接する內蒙古が動き出した、其第一番は目下長春で開催されつゝある哲里木盟の王族會議で、斯かる會議は今度に限られてない、併し今度の會議の主題が主題なるだけに注意を要する、即ちそれが彼等の立場を定むべき岐路に置かれ三民主義の採擇、王制世襲の解除、國民政府への服從、民族自治への發展等、議論は議論を生んで其決定は容易ならず、殊に支那官憲筋が此の會議に眼を光らしあるに於て、此決定がいよく遲る次第で、云ふまでもなく國民政府としては其の押柄振りを發揮して、彼等を膝下に振えんとするのである。

◇

蒙族とて此頃では自治の尊ぶべきぐらゐは知つて居る、其處へ國民政府の壓迫が來ては、默つて纏まれない、夫で獨り哲里木盟と云はず、他の盟族にもそれぞれ同樣の會議開催を準備ありとかで、軈て之が各盟族を擧げての全體會議になるかも知れないが、そうなると此機會を狙ひ外蒙古に倣ふて、其處に露西亞の活動が始まらぬとは斷ぜられまい、こゝに於てか支那は此等民族に對する從來からの放慢押柄政策を捨て、露西亞の如くに民族統治の眞諦に據つて之に對せざれば、それこれよりして國家萬年の計を過つに至らん。

首相鐵相懇談

【東京十九日發電】小川鐵相は十九日午前九時四十分田中首相を官邸に訪問し、閣議に先立つて不戰條約並に露領漁區落札の結果日魯漁業と大阪島德藏一派間に起つて居る紛糾解決策につき約四十分間懇談した

植原參與官
辭職
引續き二三異動せん

【東京特電十九日發】植原外務參與官は一身上の都合により辭表を提出し十九日左の如く發表された之に引續きて二三政務官の異動あるべく豫期される

依願免本官 外務省參與官 植原悅二郎

組閣二周年
祝賀會
けふ閣議散會後

【東京十八日發電】田中內閣は組閣以來本日を以て滿二周年に相當するため政府は閣議散會後組閣二周年祝賀會を開いたが會するもの田中首相以下各閣僚、鳩山翰長、前田法制局長官、宮田警視總監、各省政務官與黨幹部など六十五名何れもシャンパンを拔いて我黨內閣の將來を祝福した

農事會社々長に
田邊氏決定
五月上旬に創立總會

關東州農事會社の認可については既報の通りであるが同社では認可後即ち十六日資本金五百萬圓（一千萬圓の五百萬圓拂込み）を滿洲銀行に預入し十八日大連地方法院の拂込檢查を終了するに至つたので此處一兩日中に登記を見る筈である、而して同社重役は田邊滿鐵理事が政府の認可を得て社長に就任し、栃內滿鐵囑託（前農務課長）が專務理事に、千葉滿鐵囑託が常務理事に、向坊業務課長及び金丸富八郞兩氏が監查役として就任することに決定した、同社は近く滿鐵社內から他に適當の家屋を物色して引移る筈だが消費組合本部が過般西公園町に移轉したゝめ多分その跡に移ることゝならうと、尙社員は五月上旬（田邊理事歸任後）第一次創立總會を開催後決定する模樣である

十倍の高率
滿鐵入社希望者
東京で木村課長が試驗

昭和四年度に於ける滿鐵新入社員（專門學校以上の卒業者）採用のため上京中である木村人事課長は本月末頃までに歸任するが、本年の學校出は頗る就職難の立場にあつて滿鐵入社希望者のみでも八百名の多數に上つてゐるといふ この八百名餘は目下木村人事課長の手によつて試驗中で滿鐵の採用豫定數は八十名餘（內滿洲工大、工事出身者も幾らか採用するので東京採用は八十名より減ぜられる模樣である）であるため試驗も非常に難かしい譯だが本年の採用社員率は技術方面六分五厘事務方面三分五厘の割合だといふ

夏時制に就て（下）
遞信局長 櫻井學（寄）

吾々は歐米諸國の制度を何もかも模倣する意味ではないけれども好いことは成る可く之を取り入れて採用すべきであると思ふ、殊に我滿洲は緯度に於ても歐洲の諸國と伯仲の間にあるし從つて夏期に於ける日の出も非常に早い、又吾々は外來人である爲に滿洲の風土に脅かさるゝことも極めて大なるものがある、從つて夏期に於ては可成時間を節約してその節約した餘裕を以て體育保健に努めて冬期六ケ月の籠居に備ふべきである、況んや之に依て燈火其の他に於て非常なる節約を爲し得るに於ては其の採用の急務なることは喋々を要しないのである

◇

私の概略の計算に依るも關東州及南滿洲鐵道附屬地內に於ける節約額は一ケ年五十萬圓を超ゆる見込である、加之專門家の硏究に依るも工場の能率の如き疲勞の關係上午前によろしく午後に至り漸次低下して惡くなる、而して工場に於ける負傷の如きも午後に大なる負傷が多いと云ふことである、此等の點から觀ても夏期の暑い時分には人間が午前に於てより多く働く事にするのが能率增進、經濟原則の主旨に最もよく合致するのである

◇

現在關東州及び滿鐵附屬地に行はれて居りまする標準時は所謂西部標準時であつて明治四十年五月十四日關東都督府告示第三十五號を以て公布されてあるのである、私は關東州及滿鐵附屬地に夏時制を採用する期間は五月一日より九月三十日迄を以て適當と考へて居る、之はこの地域に於ける日出日沒の時刻より見ましても最も適當と考へられ歐米のそれとも大體一致する譯であります、勿論九月は多少日が短くなりまするけれども之は六、七、八月の日の長い時分の情勢に依て左程不便は感じないと思ひます

◇

そこで之を採用する場合に當りては現行の都督府告示に幾分の改正を加へれば宜しからうと思ふのであります、之は昨秋上京の際非公式ながら法制局の意見も聞いて見たが同局に於ても內地は勅令に依て居るけれども滿洲は告示の改正にてよろしからむとの意見であります、而して此の夏時制を採用すると夏期の間は內地と同じ時刻となつて吾々の業務の立場から見ても非常に便利となる譯である

◇

問題は鐵道船舶等業務の關係であらうと考へるが之も現在の時刻を實質的に變更することは他鐵道等との連絡上困難ならむも現在の標準時に於ける八時十分の列車は夏期は九時十分となり又定期船の十時發は夏期は十一時發と云ふ風になれば實際に於ては何等支障なしと思料せらる、鐵道部長等も夏時制の採用には双手を擧げて贊成して居らるゝ一人であるのでそれに付ては夫々適當に考へて居らるゝことであらうし別に懸念することもなからうと思はれます

◇

而して實際實行に當りては歐米の例に依ると開始當日の午前二時に時計を一時間進めて三時にするのであるがこれは歐米諸國に於ては二時頃になれば大低人の活動殊に一切の交通機關の活動が靜止する時分で時計の針を動かすに最も都合の好い時刻であるからである併し日本殊に滿洲は幾分歐米と國情を異にして居る點もあるので場合に依りては時計が午後十二時を打ちたる時に時針を一時間進めて午前一時とし又夏時制明の第一日に於ては午前一時に時針を一時間戾して午前零時にするのも一の方法であらうと思ふ、此等の點については社會多數者の希望に副ふ樣如何樣にも取計らふことが出來ると考へて居るのである（終）

失業問題と
產業政策を語る
英國首相ボールドウキン氏
保守黨の應援演說で

【ロンドン十八日發電】英國首相ボールドウキン氏はロンドンのドルリーレーン劇場に於て最初の總選擧保守黨應援演說を行ひ保守黨は過半數を占め得べしとの確信を披瀝し失業問題及び產業に對する現政府の政策を辯護し、現政府の產業政策を覆へし又はこれを改變せざる限り失業問題改善は支持され失業者は漸次遞減するであらうとて反對黨の政策を擧げ來り一々これを反駁すると共に諸統計を擧げて現政府の政策の下に海外貿易進展、失業者減少、生活費の低下した、更にボールドウキン首相は產業の保護による一般就職口の增加及び住宅改善などの事實を指摘し

一、速かに新工場法を制定する事
一、農家救濟、教育援助政策の續行
一、兒童保護諮問委員會の設置
一、植民地發展の新施設
一、貧民窟改善

などを聲言し失業對策として移植民政策、產業經常費の削減、現制の改正方針などを說述した

人事

▲高橋勇氏（正隆銀行常務）南支視察を終へ十八日入港の長平丸で歸連
▲武安福男氏（鮮銀大連支店支配人）十九日關東廳訪問
▲岡澤直氏（關東廳體育研究所指導員）十九日來連就任挨拶に歷訪
▲堀內一雄氏（關東軍幕僚附步兵大尉）着任挨拶のため十九日市內各方面歷訪
▲白川友一氏（日露商會主）十八日關東廳に木下長官を訪問

大觀小觀

撤兵猶豫を哀願しながら、今度は「山東占領の野心だ」と攻擊してゐる、無茶もかうなつては手が附けられない。

◇

一方には通商條約問題無造作に解決。而して又排日の煽動、何が何やら判つたものでなし。

◇

武漢派は引ツ込んだ。しかし同じ廣西派が又頭を擡げた。此の鬼ごつこが一仕事だ。

◇

田中內閣滿二周年。久原遞相の豫言ではアト五年續く筈だ。

◇

農事會社成立、醫院分離決定。世人は其の實効を期待するのみ。

◇

木下長官や滿鐵社には市助役の人選に諒解を與へるほど暇人ではあるまい。

蒙古王族會議
けふ開く

【長春特電十八日發】蒙古王族會議は十八日開催することゝなつてゐたが當日は遷都記念日につき中止されたいと支那側から申し込んで來たので又復延期の已むなきに到り十九日に開くことゝなつた、決議案も漸く纏まつたので今回は單に形式的會議にとゞめるらしい

夏時制
撫順で實施

【撫順特電十九日發】夏時制實施について撫順各機關協議の結果、炭礦側全坑、實業協會、町內會、各會社、銀行、郵便局、各學校ともいよく來る五月一日から九月三十日まで實施することゝなつた只除外されるのは停車場であるがこれは滿鐵及沿線各附屬地が實施せぬ以上連絡上止むを得ぬ事で、他が實施すれば停車場も當然實施することゝなる譯である

滿鐵小異動

大連醫院分離に伴ひ滿鐵では三月末附で左の如く異動を行つた

大連醫院事務員 横山重起 地方部庶務課勤務を命ず
大連醫院事務長 栗屋秀雄 地方部勤務を命ず
大連醫院技術員 尾花芳雄 地方部建築課勤務を命ず
大連醫院醫員 玉村澤吉 地方部衞生課勤務を命ず
大連醫院事務員 高橋三郎 地方部庶務課勤務を命ず

天氣豫報

二十日（曇）北西の風 後晴れ
日出 五時十分 日沒 六時卅五分
滿潮 前七時四十五分 後八時十五分
干潮 前一時三十分 後一時三十分

虫の付かぬ
ミカドセル本セル
登錄商標 ミカドセル
各地デパート及び著名吳服店にて販賣す
本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋 明廣社

犯罪を構成せぬと宮崎市議が抗告
起訴猶豫の理由に就き檢察局に質問

[illegible]

今回の事件に關し告訴人から抗告狀提出
檢察局の處置に不服

關東報支部人市川年房氏は十九日解禁發表となつた同事件に對する檢察局の處置を不服なりとし木原代理辯護士の手によつて安岡檢察官長の手許まで抗告狀を提出することに決したと傳へられてゐるしかし之が受理に就ては當然受理すべし、然らずとの二說があるが一般には抗告は勿論受理するも從來の例として事實上の効力はあまりないようであると云はれてゐる

滿鐵社長の沿線社員慰問
藤根小日山兩理事が慰問使として巡回

[illegible]十二日頃よりその慰問使としては藤根理事が五月一日より同三十一日まで全線に亘つて行つたが本年は慰問品は[illegible]略前回同樣なるも慰問使は小日山理事が廿二日より奉天以北を藤根理事が廿六日より奉天以南及び安奉全線に社長代理として使することゝなつた、因に慰問を受ける沿線居住者は五千名餘であると

[illegible]は物品購入券[illegible]一箱[illegible]社員には菓子一箱[illegible]人家族には菓子一箱[illegible]身者には菓子一箱

聖上橫濱行幸

[illegible]

內地へ歸還する聯隊來連

墜落機が漂流か
一時騷いだが艦隊の不用品

【[illegible]電】グロスター公殿下は今朝馬來半島英領聯邦政廳所在地クワラルンプールに着き殿下は總督、聯邦政務長官の案內でカルコサ大庭園內の高等官官邸に入らせられた殿下は御機嫌頗る麗しく拜される

三井汽船の葛城山丸は十八日午後十一時青島方面より大連に入港したが、同船が同日午後二時五十分山東角北方約北緯卅七度四十東經百廿一度二十七附近航行中、日本飛行機(八三三七號)の兩翼が三チエンの距離をおいて漂流してゐるを發見、或は墜落したるにあらずやと早速拾得附近を搜査したが他に機體らしきものなく已むなく搜査を中止してそのまゝ大連に直航した

この報に接した當地官憲では直ちに陸軍及海軍側に無電をもつて通知した所十九日午前八時半第一艦隊參謀長より「右兩翼は破損不用となつた爲放棄したものであつた」と葛城山丸宛返電があり船長以下ロアングリ

交代兵で賑ふ
鐵嶺駐劄の部隊到着
第卅旅團司令部と共に

向つた步兵第廿聯隊は十九日朝旅團司令部並に第二大隊を柳樹屯に上陸せしめ殘餘の第一大隊と聯隊本部を午前十時大連に運んだ、一同上陸後埠頭九番バース前の廣場に整列、高田聯隊長指揮の下に軍旗を迎へ

歡迎の大連市民と共に莊嚴な氣分の裡に小數賀市助役、佐藤鐵道部次長立つて歡迎の辭を述べ脇屋在鄉軍人第一分會長の發聲で萬歲を三唱、高田聯隊長これに對し答辭を述べ關東倉庫に向つた

第廿聯隊上陸す
あす遼陽へ

【鐵嶺特電十九日發】鐵嶺に駐劄すべき步兵第卅旅團司令部及步兵第卅八聯隊第二大隊は香月旅團長名取少佐引率の下に十九日午前六時廿分來着、在住民の歡迎を受けて直に鐵嶺神社に參拜した後、南兵營に入つたが、衞生狀態は良好にして落伍者一名もないと、尙前駐劄部隊は十九日午後五時十分發列車で南下する

宇都宮聯隊
市內に分宿
廿一日に出發

十八日午後三時半奉天を歡呼の聲で送られた宇都宮步兵第五十九聯隊は十九日午前十一時十八分林聯隊長統率の下に大連驛着、官民多數の出迎ひを受けて聯隊本部は[illegible]西旅館に、第三大隊本部は播磨町高橋兎喜氏方に、第九中隊は近江町、但馬町、越後町方面、第十中隊霧島町、神明町方面第十一中隊山縣通に夫々分宿した、一行は廿一日正午頃御用船羽後丸にて歸還すると

柳樹屯旅團へ

小杉第十九旅團長訪問の爲田中民政署長、石本市長、高山大連署長、寺田水上署長、岩井在鄉軍人分會長は十九日午前九時半水上署所有遼海丸にて柳樹屯に向つた

十九日は關東倉庫一泊廿日午後三時四十五分大連驛發にて新任地遼陽に向ふと

つた

東京三越の配達部が總罷業
待遇改善を拒絕され

【東京十九日發電】三越吳服店配達部員九十名は十七日朝待遇改善に關し

一、初任給を一圓五十錢となす事
一、現從業員の固定給一圓三十錢を一圓六十錢となす事
一、滿三年をもつて店員に採用すること

の三ケ條の嘆願書を會社側に提出したが拒絕されたので十八日午前八時代表者は再び交涉をなしたが三越側の態度强硬なため遂に物別れとなり配達部全員は結束を固め十八日午後零時三十分出發の第二便より總罷業に入ると共に直に勞働總同盟に加盟し其の應援の下に一兩日中に改めて要求書を提出することになつた

三越本店並びに新宿支店の一日配達數は約七千個に上つてゐるが、十八日は總罷業勃發するや直ちに會社側は臨時雇を以て辛うじて配達の一部を續けてゐる

京城春川間の山道で郵便自動車を襲ふ
拳銃で脅迫して赤行嚢を强奪
旅客自動車も遭難

【京城特電十九日發】十八日午前九時四十分江原道春川を發した京城郵便自動車が同午後二時半ごろ道街道磨石峠に差蒐かつた時三名の怪漢現れ自動車に飛び乗つて運轉手に拳銃を突きつけ停車を命じ運轉手を縛し自動車を自ら密林中へ引入れ赤行嚢その他行嚢を切り破つて奪取した、なほ同時刻京城發の五星自動車通過の際運轉手を縛り揚げ乘客七名に拳銃を突きつけ脅迫し廿四圓を强奪し更に春川より京城に向ふ鮮一自動車も同手段にて七名の乘客より廿四圓と金時計二個をまき上げ悠々と去つた、同警務課にては直に急行し大搜査を開始した、郵便物は書留九十七、小包十七價額表記十圓、二百八十九圓でその他取調中である

グ殿下御動靜

【クワラ、ルンプール十九日發】十八日御用船江崎丸にて柳樹屯に[illegible]

杏桃の芝罘に咲く戀の花
前線の戰火を外に
莊璟珂氏と房江の狂態

杏桃の花盛る芝罘張裕路、この地唯一の日本旅館——東旅館の一室に陣取つた一組の新婚夫婦——それは四月上旬のことである、男は四十前後、女は二十二三、二人とも綺羅美やかな支那服である、だが二人の睦話は流調な日本語、そして隣室へも氣兼せぬかのやうなぬれ場が二六時中つゞいてゐた、

これよりさき、場面は大連星ケ浦、星の家の一室、宴席のさんざめきも二次會の喃々の語らひも既に更けて只瀞の音のみ枕をうつ三更、窓硝子を破つて闖入した一人の女があつた、少時暗闇のその一室にはで絹をさく女の叫び、ドタンバタンの摑み合ひ妄執の蛇のもつれるやうに二つの女體がからみ合つて鬪つた、その間室外の廊下には丸裸の男が慄へてたちすくんでゐた、が、幾何もなくこの物音をきゝつけて飛び込んだ氣早やの小孩子によつてパツと電燈がつけられ、落花狼藉の布團の上に醜いこの爭ひはさらけ出された、泣いたりわめいたり鹽て裸の男は闖入して來た女をつれて又其窓から出て行つた、

芝罘東館に陣取つた得態の知れぬ男女、それは星の家に春夢を破られた二人である、男は曾ては日本に代理公使として駐在したことのある莊璟珂氏、女はこの程美濃町相生席から足を洗つた藝妓房江こと片野千鶴(二三)——星の家に闖入したは莊氏の正妻であつた

新婚旅行といつた譯での二人ではあるが、星の家の部屋は表面女は大連に居る形となつてゐるといふ、ところで東館の誰憚らず狂態の限りをつくしてゐるその一室を訪れた二人の男があつた、それは二人の饗首をかくためにドスを懷にした五分さかゆきの阿哥ではなかつた、莊大人の力を借りて前線に在る張宗昌氏から勘定を貰ひに來た星の家の使者だつた、斯うした依頼があつたときそれが幾何の高であらうとも頭をはねて豪遊の足しにしやうとすることを忘れないのが莊大人である「宜しい」と引受けて一週間、使ひの者の漸くシビレが切れた頃莊大人はやをら身を起して卒平の前線に使ひの男をつれて張統帥を訪ねてくれた、子供のやうに無邪氣な張氏はその男の來訪を非常に喜んで千三百二十餘圓の勘定へあつさり現大洋千四百元の支拂命令書を書いて與へた、男は感激しながら統帥部の自動車で芝罘へ歸つた、が、その命令書を携へて財政廳へ行つてくれた莊大人の手からは千三百圓だけ渡されて端錢はまけとけである、使の男ムツとしたが西も東も知らぬ異國の港、張氏への感謝と莊氏の憤怒とを頭の中に一杯つめて歸つて來るより外はなかつた、張氏から七十餘圓の頭をはねた莊大人は何食はぬ顏して戰火を餘所に房江と甘い旅館生活をつゞけてゐる——とは大同盟軍幹部某君の歸連談である(寫眞は房江)

興行場の取締規則を近く改正實施する
老朽家屋に改築命令

關東廳保安課では本年施行された大連各警察署の甲種巡閲の實績の結果、市內有數の各劇場は既に興行場として多數の觀客を收容するには家屋の古いために危險なものあることを發見し、大大連市の將來のため之れが建築樣式を規程するの必要も認められ、其れがため現在の興行及び興行場取締規則の改正を行ふ意嚮で佐藤保安課主席警部の手で目下調査研究中である

右につき佐藤警部は語る

興行場として危險な家屋のあることは事實である、然し現行規則には別に家屋の生命年限は規程されてをらぬも當局としては改築を要する場合直に命令を發することができるので、今日までは興行場として認められたものでも改築せねばならぬものは實行せしめる

青島から密航し東京で檢擧さる
入國禁止の支那人
昨夜護送され來る

山東省生れ郭徽臣(三〇)は東京麻布における勞農運商代表部の嘱方として弟郭安民(二七)と共に雇はれ中昨年十月思想的に相容れぬものありとなし我官憲より山東に送還されたが飽く迄日本入國を企圖しその都度當地水上署より拒止されたために大連經由日本行を斷念し客月廿三日青島より日光丸に秘かに乘込み密航を企て上陸したが去る六日遂に麻布六本木警察署員に逮捕され十八日夜入港の勝浦丸にて送還されて來たので當地水上署では身柄を直ちに同夜出帆の龍平丸で龍口に轉送した

第二艦隊仁川出港
第一艦隊と對抗演習

【京城特電十九日發】第二艦隊は二十日今朝五時より順次出港す、二十日正午から濟州島附近にて第一艦隊と對抗演習をなし二十一日佐世保に歸泊の豫定であると

吉林の大火
商埠地廿戸燒く

【吉林特電十八日發】十八日午前十時、吉林商埠地支那劇場附近の市場支那飯店より出火し折柄烈風凄まじく見る〳〵延燒して廿餘戸を燒き盡くし正午過ぎ鎭火した

貔子窩へ實地檢證
馬賊を連行し

大正十二年貔子窩馬賊の頭目韓延賓の部下となり同管內崔家屯大單家屯拐攀雲かたを襲ひ小洋四百五十圓を强奪越えて本年一月には同樣拐かたを襲ひ三男拐辞官を人質として小洋二千圓を要求して果さなかつた馬賊の片割れ單鎭寬および大正十三年六月貔子窩財神廟府財神廟番人參天祿たを襲ひ三十年式騎銃および雜品を、更に昭和二年十一月小洋百三十圓その他を各强奪した馬賊李德海および徐德福、王貴金の以上四名は貔子窩署に擧げられ目下大連地方法院で豫審中であるが

一味の自供が右犯罪事實と相違の點あるので來る二十二日身柄を連行の上檢察局より高井今村兩檢察官、法院より長島判官、芝書記、大崎通譯が犯行現場に出張し實地檢證を行ふ事になつたと

▲白潮社介琳會主催都山流尺八演奏會二十一日午後六時より滿鐵協和會館に於て富森大檢校、福永大勾當、橫山千代井諸師の應援のもとに開催

大連署小異動

大連署では十八日附で周水子派出所勤務岩崎警部補を衞生係に外勤監督者青木警部補を周水子派出所に安東署より轉勤して來た小林警部補を外勤監督に据えて小異動を行つた

檢疫所の盜難

十八日深更寺兒溝檢疫所內の病室に硝子窓を銳利な鑛機のものをもつて打やぶり室內に侵入して毛布數枚布團等をもち出し最後に檢微鏡をもち出さんとして果さずそのまゝ逃走した盜難事件あり、屆出に接し水上署では目下搜査中なるも犯人は內部の事情を知つたものらしいと

法律時報移轉

西公園町に在つた法律時報社は其の事務所を市內山縣通五三第一ビルディング一階二號室に移轉した

春の特別大安賣
二十一日ヨリ二十三日マデ
セル.帶.側.新製品大衆向豊富
大連イワキ町
今田中屋吳服店

南船北馬

◇……雨模樣の花曇り、降つても大したとはないと若草山で觀測しかしひと雨あればぐつと暖くなる見込み

◇……松花江は既に全江の流氷を終り本年開江の魁として傳家甸埠頭から哈運及び三江の二隻が十七日午後河豆積取の爲め富錦及び通河へ向け發航した【哈爾賓發】

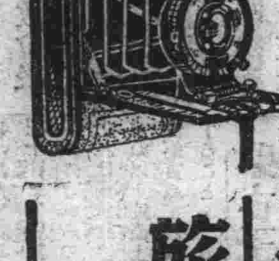
◇……小樹子の酌婦中村とみ(二九)が去る八日婦人病院から浦鹽をかゝへて奉天方面に逃亡したと抱主から取押へ方の手配が來た【奉天發】

◇……海洋島一帶の捕鯨期が近づいたので東洋捕鯨株式會社では近く二隻の捕鯨船で出漁する

◇……關東廳水產試驗場で研究創案の結果製作された河魚、鰈の板乾、味淋漬、丸乾、柳乾等の特製品が市場に出されるやうになつた

百目につき御賣二十錢から五十五錢見當で小賣は八十五錢內外、上戶黨の食膳を賑はすのみならず一般家庭に賞味されるであらう

銘仙大特賣
四月二十一日 二十二日 二十三日
春と夏の——柄や品善くて——六円半・七円半・八円半
良品の素敵に安い大連一の專門店
お買物の御上手は專門店をお撰定
組合三越券にてお買物は現金同樣
・外ニ大見切品澤山・・直賣
産地
(秩) 盤城町
ちゝぶや
電話六三九二番


獨逸製 イコネット(ベスト判)
旅行散歩に極めて便利なカメラ
金拾壹圓
大連浪速町
樫村洋行

●どうしても……頭痛には……ノーシン●

全國織物美裝
即賣陳列大會
場所 青年會館 敷島町
四月 廿一日 廿二日 廿三日
午前八時より午后十時まで
大特價品豊富提供
花見る前に……花見の御支度
單ブロミナード服、單繪羽々織、瀧しぼ古濱、單西陣御召、花見銘仙、春のセール、花見帶側、春の長襦袢、男單着、ショール洋傘、繪日傘
初夏の御用意は?
紋絽古濱着尺、平絽着尺、明石上布、夏銘仙、絽羽織、絹麻着尺、單帶、浴衣帶、絽浴衣、すきや浴衣、タオル湯上、絽半衿
夏の婚禮衣裳
絽振袖模樣、絽新江戶褄模樣、絽丸帶、絽訪問服、絹繪羽々織、絽紋付、絽袴
新時代の要求として 小供服地部新設
『きもの』の國に訪る、流行
妍花相競ふこの陳列會こそ、春から夏物への流行を正しく示するものであり、傳統を基礎として近代的に進步して來た、キモノの天性を思ふ存分に發揮して居ます。
大連
三井吳服店

滿洲關係債權の整理が中心議題か

廿七八日頃開催の鮮銀支店長會議　殊に大口債權が問題

朝鮮銀行の建直しは滿洲における固定貸の整理完成にありとなし、加藤新總裁就任以來、目立つて滿洲關係の整理に力を注いでゐるが、同行では滿洲關係の債權は既報の如く昨年末、滿洲關係の債權一切を本店整理課に移管し其後大に整理進捗を見てゐるが未だ大口の債權には一切手が付けられてゐず、これに手を付けることになれば、滿洲財界に相當影響を及ぼす問題で、鮮銀としては慎重に考慮すべき重大問題であるとなし種々參考資料を蒐集中のところ大體取纏められたので今回の支店長會議に於て

滿鮮における整理方針も最近漸く確立するに至つたのでこれが實行上の打合せをなすべく來る二十六、七日頃、本店に於て滿鮮支店長會議を開催することゝなり、大連支店武安支配人は近日赴鮮の豫定である、今回の支店長會議には本店の命により整理の經過及び未整理關係等、各支店で調査した事項を持寄り審議されるものでる

中心の議題として討議されるものと云はれてゐる、なほ武安大連支店支配人は、十九日關東廳に木下長官を訪問したが、右は滿洲關係の大口債權整理に關する長官の内意を伺つたものと見られてゐる

會議の結果は非常に注目されてゐる、而して當地支店で

東支鐵道の特定運賃復活

松花江の河航期近づき

【哈爾賓發】東支鐵道では松花江の河航期が近づいたので例年の如く左記特定運賃を復活することゝなつた

一、滿鐵營口及び大連驛發南滿東支連絡運輸による貨車扱石油の河航特定運賃は東支線内は現行普通賃率により基本一留は金一留五〇哥の割合で計算す、但し附帶料金には變更なく基本一留は金二留の割合とす

二、東支線松花江驛發滿鐵各驛着南滿東支連絡運輸による貨車扱粒形穀類及び皮を剝ぎたる黍類穀物（黄米、小米子、ヤルプータ、皮を剝ぎたる高粱）及び碎きたる玉蜀黍の河航特定運賃は東支線內百噸につき金二九哥二八とす、但し營口、大連、安東及沙河鎭に發送さるゝ大豆、小麥に對しては特定第三十一號表に依り計算するものとす、而して右附帶料金は金哥建百噸につき驛費七哥積込料三哥交通事務費二哥支線費二哥とす

市內倉庫の在庫高

何れも增加す

▲粳之部　埠頭到着五、〇九八袋△松樹三、八六〇△石橋子三、一〇〇△城子嶠二、五〇〇△山城鎭一、七八〇△開原一、七二〇△三十里堡一、〇三六△海城三五〇合計一九四四四袋

次に同月中の市內各倉庫在高は白米二萬五千四百七十八叺、籾一萬三千八十袋、昨年同期に比し白米七千四十二叺、籾五千三百二袋の

陸稻增殖と耕作試驗地

內地各地に設置

【東京十九日發電】農林省では陸稻の增殖と其の耕作法の改善を圖る爲め本年度から東北、關東、東海、九州の各方面に一ヶ所宛の陸稻耕作試驗地を設置し專任技師を配置した現在畑地で陸稻增殖の餘地は全國に亘り二十六萬町歩あり耕作法改善されれば現在陸稻一反歩の收穫平均一石一斗四升のものが一石五斗位になり得る見込みである

▲白米の部　福昌倉庫八三一八叺△起業同七五九七△南滿同七〇六三△大連同二五〇〇合計二五、四七八

▲籾の部　埠頭倉庫九六六六袋△起業同一五八一△大連同一二〇〇、福昌同五三八△南滿同九五△合計一三、〇八〇

朝鮮人蔘

昨年の輸出狀況

【京城發】朝鮮人蔘は亞細亞の大陸各地は勿論南洋、南米、北米合衆國、加奈陀等に輸出しつゝあるが昭和三年中朝鮮より輸移出せる人蔘總額は十一萬五千三百斤であつて價額としては二百七十八萬圓に達してゐる、其輸移出先を國別にすると

支那が最高で紅蔘四萬四千七百九十七斤、價格百九十萬二千三百……白蔘一萬五千一斤價……七千三百圓で、次ぎは內地行紅蔘二千五百九十九斤十三萬三千圓、白蔘三萬六千六百五十二斤價格二十四萬千百圓、海外殖民地行紅蔘二千四百七十五斤價格十七萬餘圓、白蔘三百二斤價格二千九百圓、關領印度とシヤムは大體に於て大差なく六萬一千五百圓內外、其他交趾支那の三萬三千五百圓、比律賓三萬千七百圓、ビルマ一萬七千九百圓香港一萬三千三百圓、北米合衆國四千九百圓、布哇千三百圓と云ふのであるがこの外加奈陀、墨西哥、露西亞等にも小量の輸出がある、而して海外からの輸入は支那及香港から白蔘其他で五萬圓位の小額があるだけである

「經濟ダイアグラム」發刊

當地に日刊の「經濟ダイアグラム」が生れた、同紙は特產、錢鈔、商品株式及び主なる內外材料の足取りを一目瞭然に現したもので投機業者の指針として推賞に値する、博包君で同紙の活躍は頗る期待され發行人は元極東週報にゐた大久保

各地輸入組合の貸出增加を示す

三月末の信用貸百六十萬圓弱　春物仕入の關係で

滿洲輸入組合聯合會調査により三月末各地輸入組合の貸付金狀況は信用貸百五十九萬七千三百九十二圓、擔保貸四萬四千三百九十八圓にて、これに對する貸出積立金は百二十二萬一千四百八十四圓である之を前月末に比すれば信用貸十一萬七千五百二十二圓、積立金七萬九千五百三十二圓の各增加を示したが右は春物仕入期に直面し急に資金の需要を見るに至つたものである、各地別に示せば左の如し

（單位圓）

地名	積立金	貸付額
大連	三四一、八〇五	一九〇、四一七
旅順	一七、三五五	八〇、八二二
營口	四三、八八八	三三、九〇一
鞍山	一〇六、一七八	九一、三一九
遼陽	一〇五、八〇三	八六、五〇四
奉天	一四〇、二一四	一三五、六〇四
撫順	七八、一三三	五五、九一八
本溪湖	一二、八〇五	八、八〇七
安東	六三、三六九	四五、八〇七
鐵嶺	四九、九八五	三五、五九八
四平街	五三、五二〇	三八、九一一
長春	八八、四四〇	三五、八〇五
吉林	二一、四一六	一三、六一四
哈爾賓	八八、六七七	六四〇、九二一
合計	一、二三一、四八四	八五一、一二八

新輸入稅實施以來海關事務澁滯す

徵稅手續の復雜と人員不足で增員要望の聲高し

本年二月支那輸入關稅改正以來大連海關に於ける徵稅事務が兎角澁滯勝ちとなりその爲め貨物の留置期間一週間では事務が捌けず八日乃至九日以上を要し其の遲延甚だしきものあり之が爲めに經過期間の留置料を支拂はねばならぬ有様で荷主側の迷惑は一通りでない、現に從來雜貨類を保管するに第六一號倉庫（二二〇〇坪）のみで間に合つてゐたものが現在では第六二號倉庫（七〇〇坪）をも用してゐる、この遲延の原因は徵稅事務が關稅改正の結果複雜となつて、從來より三重の手數を要するにも拘らず、海關事務員數は舊の通りであるから、如何に能率を擧げても現在より以上の迅速を望むことは不可能である、隨つて荷主側も海關側の係員不足に同情はして居るが、自己の損害に甘んずる譯には行かぬので海關側に對して強硬に適當の方法を講ぜられ度いと要望する者が多い、これに對し海關としては結局增員するよりほかに方法はあるまいと見られて居る

北滿の歐洲向大豆不良品漸增で不許

河豆出廻り期を目前に控へて品質の檢査を勵行

【哈爾賓發】近年北滿市場から歐洲へ仕向けられる大豆が不良品のパーセンテージを漸次增加して行くといふので歐洲各地の取引商人から東支鐵道理事會に宛て苦情を申込んで來たので同理事會では北滿特產物の信用に關することでもあり、且つ又河豆の出廻りを目前に控へてゐるので早速理事會を開いてこれが善後措置に關し協議した結果當地總商會と協力し檢查法を設けて輸出大豆の品質檢查を嚴重に行ひもつて歐洲市場における信用維持を計ることゝなつた、しかして東鐵理事會が歐洲一取引商から接受した統計によると北滿大豆の不良品は一九二五年一一、〇八%、一九二六年一〇、八九%、一九二七年一一九、七三%の數字を示しこの外重量不足、麻袋破損、夾雜物含有などの故障も相當あり中には海運の途中既に腐敗するものさへあるといふことである。

東支沿線穀物主要驛旬末在貨

（昭和四年四月上旬單位米噸）

品名	昂々溪	安達	滿溝	哈市	陶賴昭	窰門	綏化	各驛總計
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆油	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麩	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

白米及籾の輸入高

三月中に於ける

三月中に於ける白米及籾の大連輸入高は白米三萬九千五百六叺（外に三十斤入二百二十五袋）籾一萬九千四百四十四袋で昨年同期に比し白米は一萬四千四百二叺（三十斤入りは二百二十五袋）の增加、籾は十八袋の減少を示した、其の輸出地別を示せば左の如し

▲白米之部　▲朝鮮仁川二二二五袋同二八七叺▲滿洲安東一五一一四〇△鐵嶺六〇六三△撫順四四八〇△山城鎭四三三八△開原三三〇六△公主嶺一九二〇△松樹一五二二△奉天六五〇△營口六二六△獅子高六〇三△得利寺三五八△金州二二△杏樹屯一△熊岳城一△合計三九、五〇六叺（三〇斤入）二二五袋

輸出附加稅と其實施の影響

大連商工議の調查を關係各方面に送達

大連商議貿易部は昨報の如く十八日委員會を開催、寺內、谷口、辻井、松村、瓜谷、高田の各委員により輸出附加稅問題につき協議した結果、近き將來に於て國民政府は當然同附加稅を實施するものと見越しさきに大連商議で調查せる施行後の利害關係の調查事項を關係各方面に送達し、將來に備ふべく當業者の注意を喚起するところあつた

三月下半期天津商況

（一）重要輸出入品

【天津發】三月下半期に於ける天津重要商品の商況は左の如くである

綿糸布　先月末より膠東擾亂案にて津浦線並に高陽方面市況一服の入報あり、舊正明け以來引續き強氣を示した支那街市況も稍々一頓挫の保合となり……

地糸　に買氣起り……手持品に對し値頃思惑……れたが未だ引合を見るに至らず

排日

實施以來四ケ月を經て始めて輟りたる新規商內を見るに至つた、後氣配益々良好なるに反し、支那糸は交涉解決直後會社の賣急ぎに二十俵見當の手合を見た、其後は相場軟弱閑散なる商狀裡に越月した

依然閑散を續けた、然るに廿四日濟案解決の報に上海市場活況を呈し氣配幾分引締りを見たが一般は再度の失敗に懲り俄に思惑買進むものもなく警戒人氣中に手堅き保合を續けたが月末近になり愈々日支交涉樂觀と排日緩和の見越より久しく沈默を守つた支那町の問屋筋に時節關係より弗々思惑買進み、上海、青島高と相俟つて實行良好となり二十手、三十二手、四十二手二等の本品二千俵見當の手合あり

高橋正隆專務

天津、上海、青島の各支店視察のため出張中であつた正隆當務高橋男氏は十九日入港の長平丸で歸連したが、氏は再び二十日夜行にて石鐵總務部長を同伴沿線各地の支店視察に赴き來月七日歸任すると

手形交換高（十九日）

金	九三二枚	三、〇八三、四一〇圓
銀	三四八枚	一、四〇八、四七九圓

黄塵

◇……昨今の內地株界は政界の不安財界の不況等を眺めて極度の沈衰狀態を辿つてゐる。

◇……中にも問題の日魯株は例の腕力戰と云ふ奴が愈白熱化し、落潮凄々、會社筋の買支へも一向に利かぬ模樣。

◇……お蔭で當地の株界も不況、例の五品株が期待外れとやらで暴落したを初め、新豆、錢鈔その他の不味はお話にならない。

◇……[illegible]

市況

特產

豆油は强調

買氣あり

今朝の定期は依然差したる材料なく一般に平調閑散を辿つた大豆は强含の三等大豆は出來不申豆粕を呈して手合振はず豆油は珍らしく强調を辿つたはず區々保合を辿つた

◇定期前場（銀）

▲大豆（强含）

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　九十九車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）

出來高　一萬二千枚

▲豆油（强調）

▲高粱（區々保合）

出來高　八千五百箱

▲包米（出來不申）

出來高　七十六車

◇現物前場（銀）

	寄付	
大豆（裸物）	六一二〇	
混保（袋込）	六〇六〇	
三等（袋物）	六十車	

豆粕	一二〇六〇	
出來高	二萬六千枚	
豆油	一五五〇	
出來高	九千箱	
高粱上物	三五〇〇	
出來高	八車	
包米上物	三八五〇	
出來高	八車	

◇雜穀出來値（十九日）

▲包米（虎石臺）三、七五（燒鍋）三、四四▲吉豆（新原）三、四四▲小黑豆五〇〇五五

◇定期喰合高（十九日）前日對比較

大豆	三七七〇車	
高粱	二三〇四車	
豆粕	二一〇七千枚	
豆油	二〇五〇百箱	

◇定期取引（單位）

錢鈔

前場（低落）

今朝の當市銀塊は……料としては倫敦銀塊は二十五片十六分の十三と（十六分の六分の十三と（十六分の一安）紐育は五十五仙の一安）米支は六十一弗十六と（八分の一安）上海標八十五仙八分の三と（十二分の一高）米日は四十四弗四分の一高）英米は……兩九二五、大洋は百圓……は七十一兩八五〇、匯申兩八分の七と（十六分の……替は日米四十四弗四分の……五十四兩三と寄付き五十……止めて當市の銀價は低落……ゐた

◇定期取引（單位）

◇現物取引

株式

落潮やまず

五品新安値

今朝の株式界は一般商況を示し……

商品

前場

市場電報

銀塊及爲替

棉花

大阪株式

東京株式

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戸豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

奧地市況（十九日前場）

特產

上海爲替情報

【上海十九日發電】日支問題の解決後金輸出解禁の機運漸く至り、金の買物が實施見越しの買、日銀殊に三井圖約二百萬圓千本買ひ、外銀筋は外貨の買氣旺盛、向當地に於ける在銀增加に新記錄を作り總額一億萬両で、前週より二百八十一萬両の增加を示し一般に二億に達すべしと據想されるも……には廣東筋及一部マバラの賣……停み狀態にあるが先行銀……らんと思ふ

上海標金

爲替相場（十九日正午）

付		三五四兩五
高値		三五五兩四
安値		三五四兩〇
引		三五五兩〇

謹告

來る四月廿六日當組合員及從業家族使用人慰安會の爲め當日全休可致候に付此段謹告仕候也

大連市三業組合

ビタミンBと カルシウム 御飯用

ビゴル液

美味　滋養

御飯がいつもフックラとして大層おいしく頂けます。

主婦の勤め……全家內の保健上ビゴル液を入れて炊いた御飯の常食をお勸めします。人體に最も必要な營養素、ヴイタミンBとカルシウムとを豐富に、早に攝取する事が出來ます。而かも至極經濟的なり。

一家の保健に　脚氣の豫防に　安產のために

米五斗分　定價　金壹圓貳拾錢

大阪市東區道修町　日本藥品洋行

●ノーシン「頭痛にノーシン」●

まつけ下し　ドクトリ丸

ばいどく、そうどく　麻病其他の毒を下し　つうじをよくす

藥價　五拾錢　壹圓　貳圓　參圓五拾圓

本舖　大阪心齋橋　本林丁子堂

○至る處の藥店にあり

軍手現金卸

信濃町市場外部　山本洋行

電話四四五七番

會葬御禮　父恩田熊壽郎

新田文一郎君郷里に於て病氣療養中の處四月十七日死去致され候に付來る四月二十三日午後四時市內天神町常安寺に於て追悼會相營み可申此段辱知諸君に謹告候也

追て弔詞其の他は便宜南滿洲電氣會社庶務課に於て御取次可申候

四月十九日

友人　横田多喜助　花井脩治　大淵三樹　兒玉翠靜

軍艦鳳翔乘組海軍二等機關兵曹齋藤莊藏君大連碇泊中公務の爲め負傷せられ本日午前九時滿鐵病院に於て職に殉ぜらる此段協會員各位に謹告候也

追て二十日午前十時至十一時間於滿鐵病院死體室に告別式有之候間隨時御參拜相成度候

昭和四年四月十九日

海軍協會滿洲支部

金剛呪門 (214)

山中峰太郎作
小田富彌畫

爆發に追はれて

離れ座敷に、今は膝を集めてる雉六と玄昌、膝のあひだに金剛盤の鐵箱を置いて、

「鍵がないので厄介、しかし、開けて見ぬうちは、これこそ寶の持ち腐れで……いや、とにかく、これで、オランダからゼルマンへ……」

と、さゝやきながら、持つてきた藥瓶の栓を拔いた玄昌、鐵箱の鍵穴へタラ／＼と液を垂らしこんだ。

と、白い霧が鍵穴から細く上る激しい臭ひに、玄昌は顏をそむけた。

「七つの金剛石、といふと、かなりのものだな」

と、雉六も、さすがに亢奮した

た乙藏、

「逃げねえ！、さ、大變だ！」

と、解いた繩をさげたまゝ、お京をかゝへるやうにして廊下へ出た。

と、そこに引返してきた萩原とバツタリ顏を會はした。

「あゝツ、奴！」

乙藏はギクツと立止まつた。

「危險だ！」

と、喘ぎながら、萩原の血走つてる瞳は、乙藏に構はずにお京を見つめると、

「お前を助けにきたんだ。さ！、走れ、勝手口へ！」

と、グイとお京の手を取らうとする、それを振り拂つたお京、サツと身をひるがへすと、奧の方へ走りだした。

「待つた！、お京……」

續いて縁を飛び降りた二人、乙藏は腦の傷にバタリと前に倒れた起上る眼の前に、萩原がお京の後へ追ひすがる……

「奴！、待ちやがれ！」

顏をしかめてヨロ／＼と立上つた乙藏、今にも倒れさうに二人の後を追つて行つた。

表へ廻つた雉六と玄昌、玄關にある二挺の駕籠を見ると立止まつた。

「逃げたな！」

「今の響きで、……」

……駕籠かきが見えぬ！

と、二人はそのまゝ外へ走り出た。

「かなりどころでは！、……」

と、玄昌が、ジツと瞳を沈めた時、廊下の外から、叫びながら走つてきた萩原、

「先生！、火です！、藥品からツ！」

それを聞くと、玄昌、ジロリと振りかへつた。

「火だと？」

「實驗室に今！、危險です！」

「……」

眉を上げた玄昌、鐵箱と藥瓶をかゝへて立上つた。

雉六も立上つた。

……藥品が爆發したら！

と、さすがに冷靜な玄昌も、顏色が變つた。

「先生！、立退きを！」

「ウム、駕籠は二挺ある！」

と、雉六は早くも廊下へ出た。

「萩原！、立ち退くさきは兵庫の港だ。直に追つてこい！」

「へツ、……」

雉六と玄昌は裏庭の方へ走つた床から机に燃え移つた炎は瞬くまに廣がつた。いがらい煙りに咽ながら、手早くお京の縛目を解いた。

と、乙藏も走りだした。

萩原も走りだした、その咄嗟に燃え上る炎を引いた何かの藥品が轟然と爆發した。更に續いて起る爆發の凄い響と共に、ドツと家內が鳴動した。思はずよろめき倒れたお京、起上らうとするうへに、つまづき重なつた乙藏と萩原、後の戸口から流れ出た煙に、三人とも卷きこまれた。

「エ、ツ！」

叫んで二人を振放したお京、下から横へ起上ると、フラ／＼と走りだした。

「退けツ！」

「な、何をツ！」

同時に叫んだ萩原と乙藏、爭ふひまなく續いて走りだした。

奧から裏庭へ、ヒラリと縁を飛び降りたお京、向ふの木立から表へ廻る雉六と玄昌を、一瞬に見た。と、

……あゝ沼田先生が、金剛盤の縛を！

と、それを見とめた刹那に、キリ、と唇を噛みしめて追ひかけた。

映畫と演藝

村上演藝部 後援會

會員を募集

今回市內各方面の有力な愛願家の勸めで大正三年以來滿洲興行界に盡力し來つた村上演藝部のために後援會が設立され左の如き趣旨のもとに村上演藝部の活躍を後援することになり會員の募集に着手する事となつた

後援會は一口一ケ月會費二圓で會員券は無記名とし毎月一回必ず後援會觀劇會を開催しその外村上演藝部が關係或は主催する各種の興行は全部最低の料金で優待する、また後援會員觀劇會當日は小物代(座布團火鉢お茶プログラム下足等)不要で優遇する

尙後援會式を兼ねた第一回後援會員觀劇會は來る五月七日初日で歌舞伎座に來演する日本少女歌劇團の豫定で第一回に限り相當の準備がある

尙は日本少女歌劇團は一行六十餘名の大一座で舞臺裝置衣裳樂團その他の內容充實したもので

◇◇スピーデイ◇◇ お馴染のロイドが久振りでお目見得するパラマウント社の喜劇王ハロルド、ロイド主演映畫で去る十五日協和會館で封切好評を博したが、學生デーに上映し次週浪速館公開

豫て噂されてゐた村上演藝部後援會がいよ／＼設立され▲一萬數千の趣意書其他を發送して近く活動を開始することになつたが▲高いく／＼と言はれる芝居が何でもござれ二圓で觀られることになつた▲けふ初日の豫定だつた諸口十九の愉快劇は御大諸口の病氣で一ケ月延期▲契約其の他も全部濟んでゐるので間違ひなしに五月廿日初日で來連するとのこと▲きのふ原田保安係主任と今井檢閲官が社員倶樂部を訪れ頂殿書記長の案內で協和會館の諸設備を熱心に見學▲「ザンバ」は後の鳥が先になつてどうやら近々に上映されるといふのがホントウらしく▲永い間生れ出る惱みをつゞけた「キートンの船長」も大連のファンにお目見得することになつた▲けふと廿一日に久し振りに大連中等學生映畫デーを開催、小理窟のつゝき合ひは止めていたゞきたいもの▲それから本紙愛讀者に近く素晴らしい催しを報道することをお約束しておきます

「若者よ何故泣くか」 家庭の惱み社會の惱み、凡ゆる障害に虐げらるゝ正義の青年と純情の少女、之を讀んで憤激せぬ者なし、文壇の巨匠佐藤紅綠氏一代の熱筆、いよ／＼富士五月號より發表大變な評判である。

各地警察衞生當局では準備のため大童である、關東廳衞生課では其等のフイルムを要求地に發送した

結核豫防映畫

來る廿七日全滿結核豫防宣傳デーに大連、沙河口では活動寫眞「光明へ」の四卷ものを劇場で撮影し宣傳に努める外、奉天警察署では同時にコレラ、チブス、赤痢、消化器傳染病豫防の宣傳もする由で「腸チブス」の活動寫眞映畫を撮影し民衆の衞生思想向上の自覺を促し講演會を開催する意氣込みである

レヴュウ「昭和行列」が呼びものであると

映畫案內

拾五日より特別大興行

大河內傳次郎日活復社記念興行

日活特作品 鈴木三部曲 義骨 天野屋利兵衛 全拾卷

梅村蓉子・市川小文治・澤田清助演

日活特作喜活劇 おゝ妻よ 夏川靜江・島耕二主演

パラマウント喜活劇 喧嘩機關車 ジヨージ・バンクロフト氏 チエスター・コンクリン氏 主演

浪速館

◉四月十六日より 學生ローマンス連續上映 入場料金三十錢

凡ての點に於て前篇を遙に凌駕する後篇の良さ 叶熱ぜる小憎らしい、腕の冴へ……

主演 環歌子 牧野狂児

時代劇 河合 おせんや 笠森お仙 … 橘英一 後 主演

晋妻三郎執演 闇 流 (助演 鳥羽恵美子 小波初子 橘喜久子)

高陽館

十五日より一週間

星冴えて春や佳人の夢永し一青春と熱情とを誇る戀の唄！

今やジヤズとなりしりなツヂイーとなり 滿都を風靡しつゝある悲戀小唄の映畫化

●●君戀し●●

八雲惠美子・島田嘉七主演 渡邊篤・奈良眞養・日夏百合繪

各劇場に於ていづれも中白眉日大阪朝日・東京觀音の二週間續映の記錄を作る

原作脚色監督 野村芳亭

戀のキヤムプ 岩田 八雲惠美子・吉川 満子・松井潤子・若葉信子・龍田 … 一郎・島田嘉七主演

德川天一坊 凛々しきワレラが阪東壽之助主演 千早晶子・風間宗之助演

君戀し 宣傳のため先着者二百名様に限り美麗譜入唄本差上げます

帝國館

十五日より公開

帝キネ小唄レヴュー 君戀し 松本泰輔復社第一回主演

大コロンビヤ社超特作品 空前絶後の海底篇

帝國海軍省推賞

サブマリン 全九卷

好漢ジヤツク・ホルト氏主演

特別助演 ドロシー・レヴイア孃 ラルフ・グレイヴス氏

山上・正博・三木のトリオ 解決篇 浪人街 オール・スター・キヤスト

演藝館

スラスラと書きよき 東京便箋 (美しく)封緘ルーズ (添付してあります)

TOKYO 發賣元 山根東光堂

專賣特許は政府の證明

りん病 世界一根切療法

酒も乘馬も勞働も止めずして自分でヒミツ簡單安全に再發せぬ樣根治し得らる 特に治淋上の御相談に應じます症狀御報次第秘密に回答します(說明書進呈)

福岡市上東町(大博劇場前) 東京新富堂支店

家庭の常備藥 ゆびくすり

ゆび一切其外切疵、腫物、火傷、痔疾等の大妙藥は

大阪東區瓦町二 中井一馬堂製

肺肋膜の御惡い方に 眞正 獺の肝

(說明書御申込次第送呈) 大連市榮町二ノ一六 分讓所 佐々木洋行 電話二三四二番

佛蘭西料理 カフエー 香翠 浪速町四丁目 電四四六三番

毛皮 鞣、染色 手入保存 大連北崗子三 合資會社 豐田洋行皮革部 電話五五八一

非常用 消火器

TRADE MARK

永久不變 効力 高絶對無害

安全 消スグキエル液

△どんな猛火でも只一撃でスグキエル
△轉ばぬ先の杖
△各官署の絶大保證
特約販賣店御希望の方は御申込を乞ふ

カタログ進呈

スグキエル

製造元 防火工業所
發賣元 山葉洋行

家族會運動會 最適所

運動場、庭球場、ボート、釣魚、玉突、ピンポン、麻雀等娯樂具完備 會場淸林館、共樂館、玉泉館に各百名以上收容する廣間四室あり 模擬店、辨當、丼、飲料等特別勉强

湯崗子溫泉

汽車賃往復三割引、團體五人以上五割引

●ごつちりノーシン●

純江戸前自慢

御中食 前十一時より後二時まで 金五十錢

櫻正宗 三品の御もの付飯 金二十錢

小鉢もの 金十五錢

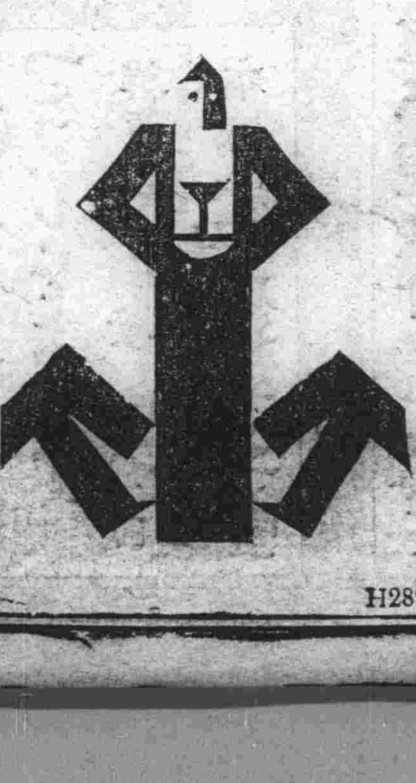
おでん 一人前 金二十錢

遠近に不拘仕出は迅速に御屆け申上ます

ふくべ 浪速町三丁目一ノ瀨商會横 電話七四二九番

ヘルメス ウヰスキー

ヘルメス・スーパー・スペシャル・オールド・ライト



H289

補血強壯

本邦唯一健康增進劑

保健の爲切に鐵劑を推奬す

蛋白質と鐵とを特有なる結合をなさしめたる有機性鐵劑即ち人體肝臟中の貴重成分たる造血素と同一集成を有するが故に血液の增生による體質の根本的改善には効果最も的確著大なり

ブルトーゼ

鐵蛋白化合製劑

副作用絶無 吸收同化迅速

體質症狀により用途を異にする左記の五製劑あり

單味ブルトーゼ
アルゼンブルトーゼ
ヨードブルトーゼ
キナブルトーゼ
グアヤコールブルトーゼ
(說明書進呈)

藤澤友吉商店 大阪市東區道修町

B-110

満洲日報

主婦之友

五月號 『新家庭の奥様號』の大評判

無痛安産を自分で出来る秘法發表

お産に就ての不安を一掃する時が來た!!!

お産ほど喜ばしいものはないが、それでゐてお産ほど不安の多いものはありませぬ。無痛分娩も今日まであるにはあつたが、それは専門家の手に依らねばなりませんでした。然るに『主婦之友』の五月號には、家庭で素人にても出來る、無痛で而も安全なるお産の祕法をいろ／＼な方面から五種類だけ發表いたしました。初産の方も經産婦の方も、お産を樂々と望む方は、ぜひ御覽下さい。そして痛みを知らぬ安産の祕法をお試み下さい

新夫婦和合の祕訣六ヶ條

夫婦の和合を望む方は御覽下さい

(第一條)先づ良人の氣心を呑込め…(森田博士)
(第二條)奥樣度胸を養ふ事が急務…(鳩山春子)
(第三條)先づ知れ男といふものを…(千葉龜雄)
(第四條)いつも良人の戀人であれ…(中桐確太郎)
(第五條)夫婦二人きりの和合祕訣…(井深花子)
(第六條)早く上手な料理人となれ…(川村文子)

▲秩父宮妃勢津子殿下の御日常
▲德富蘇峯先生の婦人訓話
▲入獄の良人に仕へた花嫁
▲子供のある家庭に後妻となつた經驗
▲新家庭の名流奥樣失敗記
▲ブラジル移住成功の近路

新生活者の座談會

(洋畫家)矢崎千代二 (洋畫家)塙原久和代
(會社員)吉岡信敬 (帝劇女優)森律子
(洋畫家)高畠華宵 (教育家)川崎夏子
(工藝家)藤井達吉

獨身者にも惱みがあります。その他數限りなき興味深き話を語り交された座談會です。獨身者も夫婦生活者も、ぜひ御覽ください。

新家庭の經濟やりくり座談會

(博士夫人)板倉彦子 (博士夫人)川添れん子
(將校夫人)丸本文子 (博士夫人)山崎みつ子
ガントレット恒子 (婦風會理事)淺田みか子

新家庭時代に涙の出るほどの苦しい經濟のやりくりを切り抜けられた名流の方々が、その貴い御經驗をお持ち寄りになつて開かれたのがこの座談會であります。誰方が讀まれても面白くて爲になる、奥樣達ばかりの座談會で大評判

洋食の一品料理

【東京で名代の西洋料理店の祕傳公開】

▲帝國ホテルのステーキ料理 ▲風月のコールドサモン ▲資生堂のノルマンドオムレツ ▲エーワンのポークビンス ▲エスキーモのハンバークステーキ ▲中村屋のパステーチエン ▲田原屋の野菜サラダ料理――作り方錦上公開

▲東西古今の戀文の研究…(青柳有美)
▲家相に適つた中流住宅…(本誌記者)
▲神經衰弱とヒステリー療法…(中村古峡)
▲肺病に有效な食餌療法…(西川博士)
▲新型男兒服一揃の作方…(松本信子)
▲運動着兼用の女學生服…(恒子夫人)
▲セルの恰好よい仕立方…(久保吉三)
▲諸國名物のチマキ作方…(三夫人)

▲探偵小說 青い眼の女(ルブラン)
▲諧謔小說 夫婦百面相(佐々木邦)
▲長篇小說 火刑(三上於菟吉)
▲長篇小說 雲の柱(長田幹彦)

靈界放送 死んだ靈人と會見の記…(三條信子)

(大杉榮氏) (伊藤野枝さん) (松井須磨子さん) (久野久子さん) (芳川鎌子さん) (木田芳江さん) (波多野秋子さん)

毎號大人氣の三條信子女史の靈界放送記は本號では素的もない靈界放送を傳へました。甘粕大尉のために非業の最期を遂げた大杉榮氏と伊藤野枝女史を初めいづれも自殺他殺の果敢なき最期を遂げた松井須磨子、波多野秋子、久野久子、芳川鎌子、木田芳江、かういふ方々との會見記が例によつて面白く發表されました。

女優情史 澤正をめぐる五人の女…(后上欣哉)

前號に於て非常な評判を博した女優情史は、本號に於ては澤田正二郎氏の第一の愛人たりし淺川澄子との戀愛にして息詰るやうな情史に筆を染めました。此の間には文壇の人氣作者たる三上於菟吉氏の若き日の失戀問題などいふ挿話もあります。情熱の人澤正と澄子の戀は如何にして成立したか、息もつかせぬ面白さです。

手相判斷 戀愛の祕密を手相で知る法…(井伊義勇)

(谷崎氏) (某女史) (水谷さん)

手相の科學的研究は、人間の運命を殆ど悉く豫言するまでに進歩しました。井伊義勇氏はそれを誰にもわかるやうに祕法の一切を公開されました。先づ第一に知つて頂くのは戀愛の成敗を自分で判斷する法です。讀んで御覽ください。

誰にも出來る色黒の婦人が色白となつた実験発表

色の黒さを憂ふる勿れ!!!

色の白きは誰もが望むところであります。ここに發表の方法は危險の絶對にない自然に適つた、しかも經濟的な色白美顔の方法であります。ぜひ御覽ください。

熱心な「愛讀者」の

▲德富蘇峯先生夫人 ▲加賀正太郎氏夫人 ▲栗島すみ子さん ▲夏川靜江さん

『主婦之友』に對する眞摯なる聲をお聽きください。私達が自己吹聽をせずとも慧眼の人々は『主婦之友』の價値を有りのままに認めてゐてくださいます。

五十錢(送料三錢) 東京神田駿河台(振替一〇八番) 主婦之友社

入學の好期 ◇中央大學講師・教授責任執筆◇ 文官講義の最高權威・合格多數!!

普通文官養成講義

小學卒業の學力さえあれば、十分一年にて判任官たるを得 速成は六ヶ月、三ヶ月、一ヶ月卒業の便あり。

ハガキにて申込次第内容見本無代進呈

東京牛込市谷台町 中央揚學協會

流行型の子供服はモリタヤへ

御小賣 大連市イワキ町 婦人小供洋服店 モリタヤ 電話三四九六番

●ごつうにー ノーシン●

貴金屬製作には 大村洋行へ

目下大流行の ○經濟で便利な あふあき煉炭

○製造發賣元 大連若狭町一六九 林木炭店 電話四五八六番

有島武郎全集

有島武郎全集が遥かに出版者の豫期部數を突破して增版既に再びし三たびするに至つたのは何の故か。

明治以降の諸文豪の作品が完全に「古典」化して現代人と次第に遠ざかり行く時、新しき時代の光の下に讀み得るもの只獨り彼の作品のみではないか。

自他を燒き盡くす情熱の文學、社會意識の躍動する文學、時代の思想の反映する文學――現代人の求むるもの此處に在りとすれば有島武郎全集が異常の歡迎を受けつゝあるは、當然の事實として斷言することを得る。

本日〆切

東京・牛込・矢來 新潮社

▼最近日本の精神的縮圖を見よ

有島君の文學は、最近日本の精神的縮圖であると共に東西兩洋の文明が、正直な一個の魂の中で統一を求めて苦しみ跪いた歷史である。ことにその清冽玉の如き文情の底を貫き流れる人間愛の心持ちは、永久に明治大正の生活を物語る實錄として、後世に珍重せられるであらう。――過去六十年の新日本の生んだ、最も貴重なる收穫は、有島武郎全集である。(鶴見祐輔)

▼時代の思想的の發達の跡を語る

新しい若い時代は、有島氏の示した方向に向つて、より強い、より徹底した歩みを進めてゐる。『有島全集』は偉大な文學者として著者の業績を傳へるに留まらず、その棲んだ時代の日本の社會的雰圍氣と思想的發達の跡を語る歷史的な文獻として、同年代の他の文藝作品の遠く及ばぬ價値をもつてゐる。(山川菊榮)

全部十卷 ■圓本に非ず ■申込金不要 ■一冊壹圓卅錢 ■特製一種(並製無し)

第一回配本 第一卷 小說集 紙數六百頁・天金美本 初版再版つぎ第三版出來 申込次第即時配本す

絶對的責任を以て日本居留民を保護

山東接收委員を命ぜられた方氏、北平で語る

【北平十八日發電】孫良誠氏に代り山東接收を命ぜられた方振武氏は光明殿兵營にて左の如く語る

孫良誠軍が濟南入りを禁ぜられ泰安方面に退却し出したので早晩余が山東の治安維持に當ることゝ豫期してゐるが、在留日本人に對しては余は絶對的責任を以て保護の任に當り日支親善の實を擧げる決心を持つてゐる、殊に警備引繼に當つては誠意を以てし再び五月三日の如き不祥事の發生を見ざる事を充分注意する、政府の正式命令次第有力な連絡使を濟南に派遣し日本側と圓滿なる諒解の上迅速に警備の任につく考へである

全國反日會又もや活動

凡有不平等條約を改訂する迄續くこ

【南京十九日發電】全國反日會は昨日日貨販賣を禁止し違反者には貨價の倍の罰金を課する旨決議し之を宣布したので日貨取引杜絶し邦商は大恐慌を來してゐる、彼等は凡有不平等條約改訂される迄日貨の販賣を禁止する方針を採つてゐる

李宗仁氏を總指揮に

廣西軍正副司令を任命

【廣東十八日發電】廣西軍は飽くまで南京軍と戰鬪する決心にて最近梧州に軍事會議を開き李宗仁氏を總指揮に白崇禧、黄紹雄氏を副司令に任命した

山東情報交換

軍務當局が外務省訪問

【東京十九日發電】杉山軍務局長二宮參謀本部第二部長は今朝十一時有田亞細亞局長を訪問し接收委員會の經過、山東の情勢につき情報を交換協議した

英字紙の發送を禁止

常務會議で決議

【南京十九日發電】昨日の中央常務會で上海の英字新聞ノースチヤイナデリーニユース紙をボイコツトする決議を通過した、其の理由は同紙(英國系)が常に反國民黨的論調を掲げ同紙記者アメリカ人ソコルスキー氏は國民黨に不利な記事を書き續けてゐるので斷然郵便、稅關兩當局に對し同紙の發送を禁止すると共に米國公使館に對しソコルスキー氏の退國を要求すべしと云ふにある

飛機廿八臺漢口に輸送

南京航空所

【南京十八日發電】陸軍航空所では本日飛行機二十八臺を漢口に輸送した、右は馮玉祥軍に對し萬一に備へるものと言はれるが一部は江西南部に侵入しつゝある廣西軍擊退の爲め配備されるらしい

樞府攻擊の一文が禍をなし

植原參與官の辭職

與黨内に不平の聲起るか

【東京十九日發電】植原外務參與官は外交新刊に掲載した樞府攻擊の一文が禍を爲し遂に自發的に辭任を申出るに至つたが、右記事を發見して金子顧問官は政府に對し須らく植原參與官を懲戒免官とすべしと極論し、之に對し政友會方面では最近樞府の態度著しく增長せるものありとし一々之に屈服するが如きは政黨政治の恥辱なりと強硬論を吐く者もあつたが兎に角政局の危機を孕まず不戰條約の始末を前にして樞府に逆らふは政府に不利なりと云ふことになり遂に十九日朝田中首相より植原參與官に對し旨を諭して辭表を提出せしめ早速免官の手續を採つたものである、之に對し與黨内に不平起らずやと觀測せらる

僕の所信は正しい

植原氏談

【東京十九日發電】植原悦二郎氏談 僕の進退に關する決意は僕の自由意思に依つたもので政府から詰腹を切らされたものでない、僕はアトバタイザーに話す前に十三日に辭表を出して置いたのだ、樞府が何と言はうとも政府がどう考へやうと僕の所信は正しい、樞府が此の問題で彼是言ふのは間違つてゐる、只僕の言動が政府に累を及ぼすを恐れて辭表提出後樞府攻擊にかゝるのだ

定例閣議

【東京十九日發電】定例閣議は十九日午前十時開會、田中首相は會議前小川鐵相となしたる打合せに基いて植原參與官はアトバタイザーの樞府攻擊的記事は氏の眞意に非ずと否認してゐるが政府に迷惑を及ぼすを恐れて十三日辭表を提出したと語り小川鐵相、中橋商相も辭表の理由は已むを得ずと述べて贊成し各閣僚も異議なく後任は山口、安藤兩參與官の後任決定と同時に決定することゝし更に田中首相より上海に於ける日支交渉經過、國民公訪問顛末、不戰條約對策等を報告し次で原法相は最近起つた重大事件につき詳細報告して閣僚を驚かし對策につき意見を交換し山本農相より漁業權保持の爲め漁區不當落札問題につき外相の考慮を求め正午散會した

近く行政制度審議會總會

【東京十八日發電】政府は近く議會後最初の行政制度審議會總會を開き政府の新政策に關する審議を行ふことゝなつたが、議會に於ける重要政策の經過に鑑み新題目の提唱については愼重の態度を取り閣議の協議を待つこととし、更に問題となつた選擧區制案は今回は政府案とすべく改正案を決定答申する筈である

政府部内にも金解禁論擡頭す

【東京十八日發電】日睫の間に迫つた在外正貨補充策に關し政府は最近頻りに具體案を練つてゐるが海外にクレヂツト設定にせよ正貨現送にせよこの場合金解禁斷行とは不即不離の關係にあり、金解禁を別個に漫然たる補充は意味を爲さないので政府としては此際金解禁の時期に就ての肚を決める事が何よりの先決問題となつてゐる、而して此の最後の肚を決めるために目下極秘裡にニユーヨーク筋に於て日銀をして當らしめつゝあるクレヂツト設定に關する調査並に内交渉が著しく進捗してゐるので、茲一週間以内には金解禁するか否かの確な見極めがつくものと見られてゐるが、政府部内の空氣は中橋商相を始め大藏省内にも著しく解禁論擡頭してゐるので來る五月早々には本問題に關する重大なる聲明が出るのではないかと見られてゐる

賠償專門委員會報告書

【パリー十八日發電】賠償專門委員會は聯合國とドイツ側との意見合はず決裂したが、本日の總會で明十九日賠償專門委員會報告書を起草するに決定した

三原則の投票

【ジユネーヴ十八日發電】本日の軍縮準備委員會は勞農ロシア代表リトビノフ氏提案軍備半減案中の三原則の投票は十八日投票を行ふはずであつたが、一日延期して十九日擧行に決定した

國債相場大暴落

【東京十八日發電】一億三千餘萬圓の國債借換協議を一日の後に控へて國債相場の成行は財界一般に非常に注目されてゐるが、十八日の市場は株式界の不振と相俟つて暴落を演じた、右暴落原因は金解禁問題を背景に思惑筋の策動のためであることは既報の通りであるが而して政府筋の買物は前場に於て日銀、正金其の他を通じて二十八年物に對し二百萬圓位あつたが、大勢に抗し難く遂に兩場を通じ二十八年物の低落最も甚だしく、後場に於て政府筋の買物は跡を絶つに至つた、右の結果十九日決定さるべき借換條件は一層興味を以て見られてゐる

土耳其軍縮案討議

【ゼネバ十七日發電】本日の國際聯盟軍縮準備委員會は土耳其代表テウフイク、ルシユディー氏提出に係る新軍備縮少案につき十八日討議を行ふ事に決定した、然し

米穀證券割引歩合決まる

【東京十八日發電】今回政府に於て買上に決定した米百萬石の米穀證券(十號)三千萬圓の日銀割引歩合は一錢六厘と決定した

奉天航空隊山海關へ

王作舟氏引率で

【奉天特電十八日發】東北航空處第五分隊長王作舟氏は張總司令の命に依り十七日飛行機十二臺兵員百五十名を引率し山海關方面に向つた

間島地方一帶に倒產者續出

住民は不況の打開策として吉敦線の延長を熱望

間島方面一帶は屢報の如く昨年の稀有の大雨水害のため一般農作物は平作以下の凶作に加ふるに吉敦線完成により同方面の一般主要貿易系統は一變し貨物はすべて吉敦線に吸引せられた結果日支鮮人を問はず大小商人は不況沈淪の極に達し倒產者續出しつゝあり又一般農民としても既に中流以下の者も既に刻下の食料にすら窮せる狀態であるから本年端境の頃に達せば由々しい問題を惹起せんやも知れずと云はれて居る、由來地方農民は己巳の年は古來一大凶作に當る年であるとの迷信を有し流言蜚語が甚だしく行はれて居る、尚此の難局の打開策としては一刻も早く吉敦線の延長工事の他なしと地方一般支鮮人は只管に同事業の促進を要望しつゝありと

朝鮮の旱水害救濟費

【京城特信】朝鮮に於ける昨年の旱水害は近年に稀なる慘狀を呈し當時各方面の同情により救濟や又當局にありても種々な方法を講じて救濟したが冬季に入り益々困窮に陷り中には食に糧なく購ふに金なく今や播種期を控へ乍ら蒔くべき種代とてもなき狀態の農民も少くない、當局にありては其當時より之等救濟事業として本府では三月末までに百十六萬四千圓支出して來たのであるが其内譯は土木工事費六十六萬七千圓、副業獎勵費として十七萬九千圓、水利事業十萬圓の外種子代二萬圓等である

大連市政革新運動愈火の手を揚げん

反市長派及び市民多數の間に被疑事件一段落で

市長選擧に絡はる被疑事件に就いては檢察局の活動一段落を告げ石本市長は不起訴となつたが、其の選擧に關聯せる二名が起訴せられ更に二議員が起訴猶豫といふ名の下に却て法に觸れたる嫌疑を殘したことに就いては

市會の 反市長派は素より市民の多數も之を以て石本氏の公明を裏書するものでないのみならず、同氏が恬然として猶市長の椅子を保ち居ることを遺憾とするものとなし、市政の根本的革新運動はいよいよ火の手を揚んとする狀勢である、而して市會の現勢を見るに市長選擧後全く新しく戊申倶樂部及び中立など全く名を止むるに過ぎず、新たに市會の

革新を 期するといふ者の河内、山、高橋(猪)、大内、笠原、今村、有馬、小野、品田、岡本の諸氏其他一兩名と市會中心主義の下に集まりたる石本市長派、相川、仙波、田中、蔦井、若月、副島、内海、恩田、鈴木其他の諸氏と此の外に滿鐵側九名、支那側七名といふ分野となり市長派、反市長派の抗爭がいよいよ激烈を加ふべくなり、滿鐵側の去就が大勢を定むることゝなり、從つて同派の態度は此の際最も

愼重な 考慮を要することゝなつたので差當り助役問題等に對しても徐ろに市中側の大勢を考察し努めて圓滿なる解決の途を發見するに腐心しつゝある

市政改革の研究會

けふ同志が懇談會

大連市政の現狀は滿足し能はざるもの鮮少からずといふので此の改善の爲め且洽ねく關東州行政制度に關し眞面目なる研究を行ふ目的を以て研究會を組織せんと計畫しつゝあるが其の發起人とも目せらるゝ和田勇三、齋藤愛太郎兩氏は廿日午後五時からヤマトホテルに於て同志の參會を求め懇談することになつた

市助役收入役の推薦は廿一日頃

承認を與へず革新派間接に市長不信任を表示か

大連市助役及收入役の推薦は來る二十一日頃市會を招集して行はれ之を決定することになつてゐるが、右の中助役内定の報傳はるや市會の各方面に異常なる衝擊を與へた模樣である、助役の選任は「市長之を推薦し市會之を定む」といふことになつて居り、通常の場合は市長の推薦は大概市會をパスすることになつてゐるが、今回の如く市長其の人に異論あり形勢紛糾の際であるから到底

簡單に は運ぶまいと見られてゐる、即ち革新派は市長の推薦せる助役に承認を與へず間接に市長不信任を表示せんと畫策しつゝあり、此のキヤスチングボートを握る滿鐵側は目下鳴を潛めて市内の輿論を觀望してゐるが或は滿鐵側が結束をなさずして自由表決をなすとしても革新派が反對の動議を提出する上は石本派のため大勢樂觀を許さざるものがある

收入役の後任岩島三郎氏か

收入役の後任は拓殖大學出身にて安東商業會議所書記長たりし岩島三郎氏に内定してゐるといはれる

地方委員の聯合會

五月三四兩日奉天で

全滿地方委員聯合會は來る五月三日及び四日の兩日奉天に於て開催されるが、滿鐵本社からは保々地方部長及び中西地方課長兩氏が二日發列車で出席すると

今度こそ機會を摑み損ねた馮氏

武漢を見殺した因果 (上)

在北平 前田特派員

馮玉祥氏が十三日華山から發出した通電を讀むと彼が今日非常に苦い立場に在ることが知られる、此の通電の重點は二つある第一に湖南事件發生以來中央は屢次余の意見を徴せられたが余は之に對し中央の威信保持の中に平和手段を含めた意見を以て答へ、若し萬止むを得ず兵を用ふる時は中央の命是從ふことを明かにしたと、次に蔣主席(介石)から五師を出兵南下せよ、並びに韓復榘を第三路總指揮に任命する旨の命令を受けたので余は兵力の不足を恐れて一師を増し六師を出兵したと

◇

そして馮氏は蔣介石氏に對し他意無きことを反復說明し種々の讒言があるが現在人民が地獄生活を送つてゐる際如何なることあるも此上內亂を起すべきでないと結んでゐる

◇

第一の湖南事件に對し平和解決の意見を上申したといふことは即ち馮氏が蔣氏の武力解決—廣西派討伐に反對したことを言外に語るものである、廣西派があんなに脆く崩れるものと思はなかつた蔣氏は武漢攻略に馮氏の協力を求め、蔣氏の代表邵力子氏が前後二回に馮氏の駐屯地百泉に持つて行つた金は三百五十萬元であつたといふことである、これだけの金を貰つても馮氏の首はたかく縱には動かなかつた

◇

馮氏は蔣氏の好戰的獨裁政治に滿腔の不平を漏らしてゐたが結局表面的に蔣氏に反對しないこと、內心に於ては形勢觀望といふお得意の洞ケ峠を極めこむことになつたのである、邵力子氏が馮氏の廣西派援助阻止を遊說する口上は

廣西派は香港—英國—と特別な關係がある、之を援助するのは英露關係から見て將來馮と露西亞との關係が面白くなくなるといふのであつて之は非常に馮氏を動かしたといふ說がある

◇

邵力子氏は今でこそ國民黨を一枚招牌にしてゐる蔣介石のお使番を勤めてゐるが、ツイ二三年前まで第三インターの支那代表であつたことなどから考へると此の說は風說としても甚だ辻褄が合つてゐる

◇

蔣介石氏が財布の緣目を附けずバラ撒いた金の力で武漢派はグラグラに切崩され呆氣ないほど脆く潰れて了つた、蔣氏自身も些か豫想以上の成功を感じたらしく馮氏に至つては全く算盤のケタが外れた譯である、ウカウカしてゐては武漢の盤前にも預からないし、また威力を倍大した蔣氏の御機嫌を損じたことも末恐ろしくなつたので韓復榘氏に武漢への急軍を命じ、華山からは蔣介石擁護や武漢派罵倒の通電を出したりして世間態を繕つたものである

◇

所が蔣氏は武漢派との苦戰を覺悟すればこそ馮氏の御機嫌を伺つたものだけれども案外アッサリ片附けた上は馮軍の湖北進出は喧嘩過ぎての棒チギレであり折角の獲物の分前を要求されては大變だといふので、今度は反對に馮軍の湖北進出の喰ひ止めに苦心し山東は全部馮氏に還るから韓復榘軍は武勝關に引揚て呉れといひ出したのである

露領漁區問題の前途豫想を許さず

政治問題に擴大して

【東京十九日發電】露領漁區問題は今や經濟問題から政治問題に擴大し本日の閣議に於ても之が善後處置につき協議する事となつたが其の裏面には各自々己の立場を有利に導かんと策動し實業界政界の黒幕又之に和して血眼となつてゐるから其の結果は殆ど豫想を許さぬ形勢に在る、而して之を政治的關係より色分けすれば

一、日魯側は堤清六、田邊熊一、高橋光威、中谷貞賴等有り主として新潟縣選出議員之に屬し山本農相も自然此の一派を支持するものと見らる

二、島德一派には秦豐助、松浦五兵衞、松野鶴平等の政友會幹部有り

三、妥協派

社員會の幹事會

五月十一日に延期 組織改正案を討議

滿鐵社員會幹事會は五月四日に開催の豫定であつたが、同日は保々幹事長が奉天に於ける地方委員聯合會に出席のため不在になるを以て十一日に延期、而して同幹事會に於ては前任幹事會によつて議決されてゐた社員會の組織改正の件をその總會席上で該改正内容の報告をされることになると、尚社員會の機關雜誌協和(週刊)は五月以降毎月一日十五日の二回發行に改正實施することになつた、而して五月一日發行の分だけは編輯の都合上四日に延期の模樣なるも改正後の協和は現在協和の倍頁以上に内容も從前より特に充實したものにするとのことである

東北大學に日語科

五月から新設

【奉天特電十九日發】東北大學では豫て同大學内に日本語科設置の必要を認め劉學長は張學良氏と種々研究中であつたが愈張學良氏の認可を得たので來る五月一日から實施することゝなつた

東支鐵運輸部員大馘首

【哈爾賓特信】東支鐵道の社員馘首は最近多少下火となつてゐたが、現在夏期閑散期も近づき自然列車の運轉回數も減少するので今度は運轉系統の社員淘汰が行はれる模樣で、東部各沿線の百四十四人を初め既に内定せるものは西部、南部兩線及び哈爾賓を合せ約三百名に達する見込である

膠濟鐵主要驛は避難民で大混雜

今年も滿洲へ百萬人

前年度に於て來滿した山東苦力は百萬人と稱せられたが本年度も百萬人を下るまいと見られてゐる、而して目下濟南及び膠濟鐵道沿線主要驛はその出稼苦力によつて名狀すべからざる困難を呈してゐるが斯く苦力等が郷里を捨てゝ出稼する理由は

一、打續く戰亂のために彼等は政府や軍隊に愛想をつかし自ら運命の開拓をするより外はないとの觀念から

一、雜色軍隊及土匪軍が到る處に割據して正業に從事し得ないことから

一、昨年は旱魃で非常な饑饉だつたが本年も亦旱魃のおそれあることから

一、山東省政府主席孫良誠より南京政府に申請の結果近く三十萬元を支出しこれ等難民を救助することに決定してゐるが多數の難民に對しその金額が餘りに僅少で到底生活の支持が出來ないといふことから

等で大連、營口經由苦力は大部分北滿の開墾事業に從事する向きが多いと

五九聯隊の貔貅歸還の途につく

十八日奉天發大連へ

【奉天特電十八日發】在滿邦人のため殊に昨夏の如く當地における時局に際しよくその安寧を保ち重大責任を完了せる駐奉歩兵第五十九聯隊の將卒は林聯隊長引率のもとに十八日午後四時廿分發臨時列車にて大連經由歸還の途に就いたが、驛には森島總領事代理、太田事務所長、守田居留民會長、秦少將、乾奉天署長その他在郷軍人、各町内會委員、青年團、各學校生徒等官民千餘名の盛大なる見送りあり萬歳聲裡に離奉した

小關少佐敍位敍勳

【東京十九日發電】十八日各務ケ原で飛行中墜落慘死した陸軍飛行界の元老小關少佐に對し左の如く仰出さる

陸軍航空兵少佐從六位勳四等功五級 小關眼三

任航空兵中佐 敍正六位 敍勳三等授旭日中綬章

東京市長に

堀切氏を推薦

【東京十八日發電】十八日午後四時より四回目の市長銓衡委員會を開き無所屬、中心兩派を除き大多數を以て堀切善次郎氏を推薦することに決定した

「南滿醫師會」の新規則認可申請

辻大連醫師會長から

大連醫師會長辻兵太郎氏は關東廳に對し三月廿七日總會決議により南滿醫師會則の法律的規程の認可を申請して來た、現在の醫師取締規則中には醫師會の組織は認められてゐるが會令の公布なきために議論したのである、其の理由は從來の會則による醫師會では第一會員の統制上不利不便が多いのみならず時勢の進運に伴ふ改善を必要とするといふのである、その案によると

第一條 州内外公私立の診察所又は出張所で診察又は治療に從事する醫師は其所在地を區域とする區醫師會を設立し區醫師會は南滿洲醫師會を設立する

とあり、各地沿線に區醫師會を組織し之れを單胞として南滿洲に一ケ所の醫師會を設け會則に準據して會員を統制すると云ふ趣旨であり、會には會長一名、副會長一名又は二名を置き醫師會に於て決議したるもの、施行し得る事項としては

法令又は會則、醫師衞生に關し行政廳より諮問せられたる事項、醫師衞生に關し行政廳に建議する事項、醫師衞生の研究及施設に關する事項、救療に關する事項、行政官廳は醫事衞生に關する報告又は調査を醫師會に命ずることを得

即ち關東廳に內地施行の醫師法の公布をみれば本問題は解決することになるのであると

小川殖產課長拓殖省入りか

關東廳殖產課長小川順之助氏は一兩日中に上京する豫定であるが、右に關し傳へられるところによると同氏今次の上京は拓殖省設置と共に一局長の椅子に就くと

團琢磨男入城

【京城特電十八日發】三井合名會社理事長團琢磨男は夫人、田村秘書その他を隨へ午後七時四十分着にて入城した、驛には官民多數の出迎へあり朝鮮ホテルに投宿、滯京約二週間の豫定で各地における同社關係の事業を觀察する筈

人事

▲佐竹令信氏(開原本社支局長) 十八日社用を帶び來連

共產黨と云へば赤いものに極つてゐたところ最近南支には青色の無產黨が生れた、青色の無產黨の旗も青いのだからまんざら國民黨に由緣のない連中でもないだらう▲ところでこの青色共產黨員が近頃續々檢擧されたために南支には居心地が惡くなつたと見えて殘黨は相繼いで平津方面に避難すると共に活動を始め▲盛んに放火、暴動、暗殺、罷業等を行つて同地方に恐怖時代を出現せしむる計畫たとの諜言が高まり▲人心頗りに動搖してゐるので警備司令部や憲兵隊や公安局では周章へ出し目下青共產黨搜查に血眼になつていだと

安田相子

本日廳報及廳報附錄を添ふ

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	六二一〇	六二一〇	六二一〇	六二一〇
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 十五車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二萬三千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五百箱

▲高粱(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十一車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保一袋込	六二〇	六二一〇
大豆一裸物	[illegible]	[illegible]
出來高	十五車	
三等大豆(出來不申)		
豆粕	二〇六〇	二〇六五
出來高	二萬四千枚	
豆油	一五六〇	一五六〇
出來高	一千六百箱	
高粱(出來不申)		
包米(出來不申)		

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	九六五	九六七	九六〇	九六〇

出來高 期近六十三萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金二萬圓 銀對洋六千圓

商品

神戸特產 後場(出來不申) (十九日)

	寄付	大引
大豆現物	[illegible]	七五〇
先物	[illegible]	六五〇
豆粕現物	[illegible]	二二〇
先物	[illegible]	四七〇
滿洲小麥	[illegible]	六五〇
豆油現物	[illegible]	二五五

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
四月	二八六四	二八六二
五月	二九二〇	二九一〇
六月	二九七九	二九八一

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九四三〇	九四六〇
鐘紡新	八三五〇	八三五〇
大日糖	二六四八〇	二六四〇〇
日郵船	一三五六〇	一三五九〇
東新	不申	不申

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東新	一四五七〇	一四五〇〇
東株新	一五四六〇	一五四五〇
品新	一四五九〇	一四六一〇

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
先中	二二六〇	二二七〇
先新	二三九〇	二二八〇
中	不申	不申
豆	一八〇〇	不申
中先	不申	不申
豆信	不申	不申

東京期米

限月	後場寄	後場引
四月	二九四〇	二九四〇
五月	二九七〇	二九七〇
六月	三〇一五	三〇一〇

銘柄	寄	引
引直	二九九〇	四七〇〇
寄値	二九九〇	四七五〇
高値	二九九〇	四七五〇
安値	二九九〇	四五〇〇

滿洲日報

市長及び議員の自制を望む

大連市民の耳目を聳動せしめた市長選擧に絡はる被疑事件は檢察局の審理を了つて、起訴及び起訴猶豫、不起訴、それ〲の措置を行はれた。素より罪過の有無は更に豫審及公判の結果に俟たねば未だ斷定を許さぬのであるから、單に其の市長選擧の參謀が起訴されたといふ事實のみを捉へて今日直に市長及二三議員に非違ありと推定するは聊か早計であるが、石本市長は拘引狀に依て喚問取調べを受け更に其の推薦運動者の中より二名の起訴を見るに至つたことに就いて自ら道德的責任を感ぜねばならぬ筈である。

◇

又市長擁護派即ち市會中心主義と稱する主張によつて團結しつゝある一派の人々は、今回の事件を以て、市長選擧に敗れた反對派の報復手段のみとなし、其の行動を批難しつゝあるに對し、所謂る革新派の人々は市長擁護派の結成に不純なる因果關係ありとなし、石本氏を目して恥なきものとまで痛擊してゐる。斯くては假りに今回の事件が事無く歸結するとしても市會の險惡なる空氣は容易に緩和さるべくも見えず、更に深刻なる闘爭を繼續せんとする兆候の見ゆるは洵に遺憾と謂はねばならぬ。

◇

我等は素より兩派の孰れにも與みするものではないと同時に所謂る市會中心主義派の言動にも幾多の不合理と不純のものを感ずると共に、又た改革派の人々の中にも越權的立場にある改革論者と、單に市長選擧に敗れたる怨恨を霽らさんとする執拗なる目的に出づる人々との存在することを甄別し得ないほど實情に迂なるものではない。從つて現在市長を圍つて行はるゝ贊否兩派多數の中傷的論議に耳を藉すことを不快とせざるを得ない。之を根本的に觀れば、現今の如き紛糾を惹起したる所以は市會各派が市民多數の意嚮を無視して策謀を事とせる結果に他ならぬのであるから、此の責任は、市會議員全部が負はねばならないわけである。而して更に德義觀よりすれば、市長も市會議員も全部自發的に辭職をなすことが當然であると思はれ、市の輿論亦た此に在りと信ずるも昨年あれほどまで贊否の論爭を捲き起せる市制撤廢乃至改革論者が、未だ鳴りを潛めて起たず此の紛糾を傍觀しつゝあることは一奇異と感ずるのである。

◇

我等の觀る所、如上であるが市長及市會議員は未だ何等自省的態度を執らず、監督官廳亦た徐に司法權の審議を俟ちて何等監督權の發動に出でざる以上、我等は益々張膽明目して市長及市會今後の推移を監視する他はないが、唯だ此の上市會を中心として一種の泥試合の繼續さるゝことを默視するに忍びない。此の際、市長及議員は互に過去の言動を反省し、せめて今後に於いて市民の依託に背かぬやう愼重なる態度を執らんことを希望する。斯く言へばとて、妄に妥協苟合を勸告するにあらず、苟くも非違あらば斷乎として之を究明すべく、又意見の異なる處飽くまで論議を闘はすは當然であるが、其の爭ひや何處までも公明正大であり、又市民の多數が首肯するものでなければならぬといふ意味である。」

蔣閻張派が反馮の密謀
過般來天津において 北支を閻に與ふ

【天津特信】支那中原に蟠居する馮玉祥こそ支那時局の一大噴火口であり、彼の劃策は蔣閻に執りては其浮沈興廢に關する處である、爲めに蔣、閻兩氏に張學良を加へた三派は其の實勢の運用に腐心して居るが、半眼に睨んだ彼れの態度は何時も乍ら捕捉するを得ず、爲めに漸次

三氏の 反馮運動が具體

化されたるは事實にして蔣介石、張學良は其の均勢上北支一帶を閻錫山に提供し專ら馮の背後に備ふる事となし、閻氏は張學良と北方に於ける地盤問題及び攻守同盟の約に就き充分の妥協を進めるため先般來代表を奉天に派し、魏文越との間に秘密に協議の進行を見最近方本仁等の入京となり充分意思の疎通を見るに至り、雙方其境を犯さず互ひに協力して北方時局の和平を維持する事に決せるものゝ如く、近く張學良、閻錫山兩氏は更に蔣介石の

同意を

得て北方時局和平の爲め協定成立に關する聲明通電を發する可く、雙方の代表者は天津に於て專ら密議を凝らして居る

三十萬人の鮮農を招く
食料不足に苦しむ 極東露領において

【哈爾賓特信】露國の一般的食糧不足に伴ひ浦鹽方面でも各種食料品の缺乏に苦み最近では暴動の恐れさへある始末で、一時は歐露からの輸入品で凌いで來たものゝそれも到底永續は不可能なことなので、今回これが救濟策として間島及び北鮮地方から鮮人約三十萬人をニコリスク附近に移住させ農業に從事せしめる一方、本年は興凱湖の奥が頗る豐富であるため一部移民を漁撈に使用し安價に市場へ供給することになつた、處で玆に露國官憲の頭痛の種となつたのは斯く多數の鮮人を集團的に一地方に移住せしむることは彼等の民族的團結を養成することになるので、これが對策並に赤化については目下頻りに研究中であると

反日會を憎む天津の民衆
檢查員牛殺に遭ふ

【天津特信】天津反日會の壓迫に憤激し其橫暴を膺懲せんとする氣勢は自然に昂進して來た、去る十三日一商民が風呂敷包を以いて革界西頭肉市の染物商棠和染房に赴き日貨綿布の染色を依賴せんとするや偶反日會の移動檢查員陳某が乘込み是を

沒收せんとするや

染房は顧客の迷惑を恐れて茶菓を饗し檢查員の歡心を求め圓滿解決をし（よ）うと哀訴したが、檢查員殿虎の威を籍り益々增長して該綿布を奪取せんとしたので氣永の染房の掌櫃も承知されず、店員數名の加勢を求めて檢查員を引摺り倒し袋叩きとしたが檢查員も必死となり表口にはひ出し警笛を吹いて應援を求めたので、一同は「執念深い奴だ」と再び房內に引摺り込み半死半生の目に會はしたので命から〲本部に引揚げて對策を講ずる事になつた因に反日會幹部は過般の爆彈事件以來民衆の極度の

反感を

恐れ結局染房が顧客の貨物を擁護せんと欲するは人情の然らしむる處なるも、公務を帶ぶる檢查員に對し暴行を加ふるは重大なる刑法上の問題なりとの理由で地方法院に告訴の手續に出づる模樣であるが、一般商民は大に染房に同情し其勇敢の行爲を讚同し愈反日會に對する强硬なる氣勢を昂めて居る

故後藤伯爵の滿鐵總裁就職情由書（三）

當時參謀總長所談の要に曰く余の現在の地位は君が爲に滿洲鐵道總裁の就職を勸說するに適せず。此事首相閣下夙に之を諒せり。首相閣下は君が辭意を說破すべく、鐵道問題從來の經過は余之を說明すべく、佐久間總督をして君の進退を承允せしめんことは山縣元帥閣下之を解說せらるべきは前日の成言なりき。然れども首相閣下の覿面して君を說破せざりし所以のものは惟ふに他意あるに非ず。蓋し事宜を愼重するの餘に出でたるなりと。

參謀總長の發言此の如くなりしに拘らず、語氣漸く轉じて自ら某が辭意を說破せられんとするものゝ如し。曰く

抑々滿洲鐵道の經營は元來君の首說せし所に非ずや。去歲既に書を寄せて余に告げし所あり。嗣いで余を滿洲軍總參謀部に訪ひ懇々として其要を說きたりしに非ずやと。

參謀總長は縷々として某が舊來論列せし所を追窮し、今日某が辭意の謂はれなきを責められたり。曰く、

滿洲鐵道事業に關しては當時君と余と共に國有經營の意見を持せしも、俄かにしてポーツマス條約の限る所となり余は既に其會社事業經營の方針を贊成せり。而して君も亦其然らざるを得ざることを認むるに非ずや。隨て之と密接關係を有する所の韓國鐵道の如き今後或は之を私設會社に貸與する必要あらざるべきかの疑問に對しても、君は此事業が滿洲鐵道と唇齒相依の關係あるを以て、事實上事業の統一を要すべきも必ずしも貸與の必要あるに非ず。別に之を滿洲鐵道經營者に貸附して統一經營を行はしむべきの捷徑なるを說くは亦余が同感を表する所なり。余が此問題に關して當時の內閣に提言する所ありしも、亦君が意見を得て余が意を强くするものありしに由る。余が滿洲鐵道調查委員長となり、尋いで鐵道會社創立委員長となるや、身軍職の要路に當れるが爲めに物議の蝟集ありしかども、時務の必要に鑑み敢然其說を持續し困難を排して裁可を經るに及べり。滿洲鐵道會社は第一鐵道の經營、第二炭礦開發、第三移民第四牧畜諸業の施設にして就中移民を以て其要務となさゞるべからず。今日韓國の宗主權を皮相するもの徒らに之を戰勝者は外交の結果に歸すれども、其實は此の如き簡單急我の功に非ず宗主權の獲得は舊來我國民韓地移入の上に於て列國の優先を占め、口舌を以て爭ふ能はざるの事實を存したるに由れるなり。而も此は移して以て滿洲問題の解釋に供すべし。制度規矩の細に至りては抑々後なり。（中略）經營者をして之が利益に專ぜしめば平和維持の費も亦廉なりと云ふべし。鐵道炭礦の經營も實用を此算內に取らば殖民政策上屢々免れざる所の經濟的消極說の妨害の如き之を防ぐ事難きに非ず。戰爭は常勝を期すべからず。永久の決勝は繫りて民口の消長に在ること、普佛戰爭に於けるエルサス・ロートリンゲンの例に鑑むるも亦其消息を察するに足るべし（中略）是れ滿韓經營大局の主張なりと。是れ亦君が持論に非ずや、余は世間徒らに戰勝の上より滿洲問題を解くものあるを聞けども未だ勝負を平均し着實周密の經營方針を談ずるに君が意見の如きを聞かず、余は深く君の所說に贊同し來りて以て帝國將來の政策となさんと欲せしが故に身を挺して自ら任ずる處あり、余をして物議に抗して滿洲鐵道創立委員長たらしめしが如きは聊か自ら所信ありしが爲めなりと云ふと雖も而も或は君の見予を誤りて此地に立たしめたるものあるなり（下略）

耕牛屠殺禁令に大反對運動起る
國民政府に直請願か

【奉天特信】耕作牛の屠殺を嚴禁するてふ國民政府よりの命令に對し省政府では市政公所長をして

一、病牛又は耕作に無用牛の外屠殺するを嚴禁す
二、官署の許可を受けざるものは屠殺するを得ず
三、暗に屠殺するものあらば罰金處分に附す

の規定を公布せしめたので一般の屠獸場並に數百年來牛並に牛肉の販賣を營業とする小西關居住數千戶の市民が殆ど生計不能に陷るを杞憂とし、十六日市民代表□子亭等を推薦して市政公所に向ひ之が撤廢方を嘆願せるも公所側では國民政府の命なりとして之を拒絕したので、市民側は更に强硬な對策を講究中である、聞く處によれば更に省政府に嘆願して之が撤廢方を迫り、尚容れられざる時は前記代表を國民政府に派遣し直接談判に及ぶ意氣込みであると

間島琿春の罹災民
鮮人四萬七千

【奉天特信】間島琿春地方に於ける水害は豫想以上甚大で朝鮮總督府でも之が救濟方法に就き種々考究實施を爲しつゝあるが、局子街方面の支那官憲でも救濟の爲め吉林省政府に申請の結果間島以外の各地から穀類二割を徵收し救濟金にかへつゝある由で、吉林省政府よりは今回の災害に際し吉林大洋五萬元其他粟類多數を送つた、之が爲め鮮人壓迫を爲しつゝある一面此現象に對し一般より多大の注目を以て見られてゐる、因に罹災民は鮮人約四萬七千、支那人約一萬五千人位であると

白河航行權 囘收計畫
公債を發行

【天津特信】天津海河が全く閉塞し通商を阻害する事多大なる事は屢報道したが、支那側も此際之が改修を實行し內河航行權の回收に資せんとし國民政府と接衝の結果最近に至り短期公債四百萬弗を發行するに決し、河北省政府財政部が一切の事務に當る事となり、償還基金には海關稅附加稅五分を徵收し廿六年四月十六日迄に完備する筈で公債募集次第工事に着手する豫定であるが、果して幾何の實現性があるかは大きな疑問である

勳章廢止
民國十八年以前のもの一切

【天津特信】國民政府は府令で民國十八年以前の凡ての政府名に依つて附與した勳位及勳章を一律に廢止する旨を發令した

日本視察團

【哈爾賓特信】呼海鐵道で組織された日本視察團一行十名は十□日夜發朝鮮經由で渡日することと

滿蒙紳士錄の編纂を終りて
臼井龜□

わが社の有する信用と組織とを以てすれば、此難事必ずしも難事ならずと信じて着手した「滿蒙日本人紳士錄」の編纂は今や全く終了した。之より附錄の「銀行會社要覽」を編纂し、工場の手都合如何によつては、豫定の五月下旬よりも早目に上梓し得るであらうと思はれる。

◇

滿蒙を舞臺に活躍しつゝある同胞中の有識有產者にして本書に登載されたるもの實に三千二百有餘名。滿鐵社員は主任級以上殆ど全部、課長級以上に至つては全く漏らすところがない。官廳に於ては判任係主任以上殆どすべてを網羅し、一般民間の人士も公平に登載したつもりである。僅か二ケ月間に之れだけの人々の經歷、事業、子女の就學狀況等に亘りて調查し得たことは、全く本事業に對する一般の理解と協力の賜に外ならず、此處に改めて感謝の意を表する。

◇

紳士錄の資料は其一ツ一ツが貴重なる人生の記錄であつた。そし

…概して長春より北は哈爾賓、東は吉林、西は洮南等から滿洲里まで所謂滿蒙發展の第一線に立たる人々の足跡は數奇を極めてゐる。幾多の困窮と不運とに打ち克つて來た其の人々の根强い奮闘の跡を見る時、春は花咲く大連あたりに在る我々はお恥かしくなるほどである。編纂方針としても登載者の滿蒙における足跡を尊重した。

◇

日露戰爭の時、今の大連、當時の青泥窪に上陸し我野戰鐵道提理部員として機關車を組立て之を最初に運轉した人があるかと思へば戰後勃興わが對滿發展の意氣の素晴らしさを物語る——漁舟を漕いで玄海灘を乘切り更に黃海に出で暴風に會し僚舟と離れて一人旅順附近の漁村に乘付け自分一人助かつたと思つたら僚友總て無事着してゐたといふやうた人もある。

◇

打ち見たところ日露戰役に際し從軍出征した人々が凱旋後再渡滿したもの、或はそのまゝ居殘つたといふ樣な人々が根强い發展を示してゐる。如何なる道を辿つた人が成功してゐるか、さうした點に注目してひろひ讀みしても興味は盡きない。

◇

蒙古に進出してゐる人々の事蹟も收め、名實ともに「滿蒙」に亘るものとした。之を以て先づ一定の標準內の人々は全部漏れ無く登載したつもりであるが、全くの完璧を期し得ないことは事業の性質上不可避なりと思ふ。幸に豫期以上の資料を以て內容充實せる本書を編纂し得た事を喜ぶものである

中傷を目的とするのは採らず

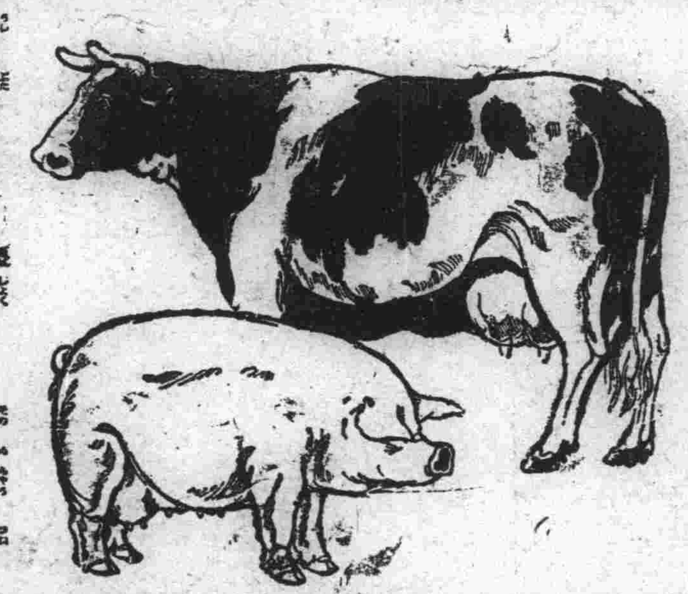
投書歡迎
新聞行數五十行以內のこと

電車車掌監督殿へ
一乘客

車掌の中には日本人であり乍ら非常識なそして橫柄な人間があります、乘客の規則違反は故意にやる者、無意識に行ふ者、そして車掌自身の不熟練が却て乘客にその罪を負はせる場合とこの三つがあります、然るに車掌の中にはその原因が何處より來りしやも考へずに矢鱈に大聲で大罪人でも見出したる如く公衆而かも多數の苦力の面前で罵りそして得意滿面（？）な非常識者があります。吾々は僅か五錢也で棒に振る程の安い人格は持ちません、少くとも乘客の風采でもう少し人格を判別し得る程の車掌を採用して戴き度いと思ひます。以下私が實際に遭遇した二三の例を擧げて見ませう。先月二十三日のことです、車掌はラツシユアワーで非常に取り亂し乘車券の十三と二十三の中間をポンチしました、所が次の電車の日本人車掌は之を十三日の乘車券なりとて無効と云ひ張り爲めに自分は唯言葉少く改めて切符を買ひました、又先日小崗子より二臺前の一號に乘り四號より二臺前の一號に乘り換へんとしたが發車せる爲め戾つて一臺前の四號に乘りしに、そこの日本人車掌は違反なりとて又改めて切符を買はされました、又二三日前の朝には十錢を出したるに片道券二枚を與れ、殘りの一枚は歸りに差出したるに無効なりと又一枚を買はされた、これは支那人車掌、以上の三例とも車掌の態度皆橫柄であつた事を附記して置きます

慢性胃腸病の方々でまだデブース氏錠を試みぬ人ありや

いろ〱の藥もきかぬ種々の治療にもあきた毎日〱苦しみの日は續くはてどうしたものかともがいた人々でデブース氏錠に救はれた方々のいかに數多きことよ



牛や豚はあれだけ大食しても其胃腸は常に健全である。

デブース氏錠の原料主藥は此兩動物の消化器からとる。

人間も動物、牛豚も動物……動物より動物への同性藥……別言せばその强健狀態の移殖でもある

デブース氏錠の人間胃腸病に偉効ある主張實に玆に存す

本劑の偉効により多年の胃腸病を快治せる實驗談を御申込次第無代で進呈致します

適應症：慢性胃カタル　急性胃腸カタル　慢性胃弱　胃擴張　胃酸過多　慢性腸カタル　慢性消化不良　胃アトニー　胃下垂　胃潰瘍

價値：百四十五錠入 金三圓　二百七十錠入 金五圓　五百八十錠入 金十圓　千四百五十錠入 金廿圓

發賣元 本店 米國　鈴木コンパニー日本支店　東京市小石川區小日向台町二丁目二十九番地　電話小石川二六八五　振替東京五七四二八

大販賣 大連市浪速町 日本賣藥株式會社大連支店

其他全國知名藥店にあり若し品切の節は直接發賣元へ御注文あれ小包送料は無料で急送す

滿日案內

募集　賣買　貸家　食料　金融　藥及治療　衣服　印刷　寫眞　雜件

満洲日報 地方版

奉天

春の鎮江山に櫻狩の催し
見頃の本月末を期し
申込は一日も早く

春四月、滿洲野ケ原にも此處彼處花信頻りに至る中に安東鎭江山の櫻花は其最たるものである、七重八重滿山花に蔽はれた眺めは實に他所の追從を許さぬものである上に安東各町内の假裝行列と電飾に美を添ふ夜の賑はしさは又一入なものがある、客年我社は奉天及び其附近愛讀者の爲め奉天鐵道事務所旅客課の好意に依り汽車賃の半減、觀光車の連結等の特典を得てその觀櫻の企てを敢行せるところ參加者二百餘名に達するの盛況を呈したのであつた、今春既に諸方よりの申出あり茲に同地櫻花の見頃なる來る二十七、二十八の兩日第二次觀櫻會開催に決定左記の如き内容により申込を受くる事となつた、今年は待遇の萬全を期する爲め定員を百五十名に限ることゝせるにつき參加希望の方は至急奉天驛案内所（電話二四二）にて往復乘車券附會員章をお求め下さい

▲二十七日午後十時五十五分奉天發▲二十八日午前六時二十五分安東着▲同日午後十時十分安東發▲二十九日午前六時半奉天歸着（五龍背に寄られる方は二十八日午後四時安東出發同地に約六時間清遊後一行と合證の事）尚參加者は特別車内に用ふべき寝具として毛布と朝飯を携行さるゝを便とす、尤も朝飯その他は安東驛にて驛辨當を割安に購入の便がある

招魂祭の餘興踊り
各料亭の力瘤

既報來る三十日擧行さる忠靈塔招魂祭當日は例年の催しよりヨリ以上に擧行し廿五週年を一層意義あらしめ度いと云ふので夫れ〜協議中であつたが愈軍隊側の諸種の催し以外一般市民からは花車二臺を出し更に既報の踊り舞臺は出雲據境内に設けられ十間房、柳町の藝妓連にて華やかに舞踊る事が決定され、確定した處は稗山、よねや、泉等目下相談中であるが、よね屋の出し物は「文屋」と内定したらしい模樣であると

基督教特別講演會

小學特別授業

町の便り

鐵西附屬地外に七人組强盗
煉瓦工場の苦力共か

激増せる旅行者
各旅館調べ

營口

巡警二人共謀し强盗を働く
押入つて組伏せられ 警察につき出さる

旅順

藝酌婦に公休日 旅順でも設ける
保安係から近く公示

沿線

對抗蹴球競技

交替軍隊の歡送迎宴
二十四日開催

哈爾賓

西關に商埠地

安達驛商業部出張所縮小

支那側植樹節

長春

離任軍隊の送別宴
盛大に行はる

撫順

擴張されてゆく炭礦の水田
四年度の植付面積三百町歩 唯一の鮮農救濟策

朝鮮人民會議

運轉手の試驗

瓦房店

雲月威さる

ラヂオ大人氣

待合所に雜誌

機關區入賞す

佛教婦人見學

山崎氏の慶事

熊岳城

小學校の陣容
やうやく整ふ

拳銃强盗 二軒を襲ふ
數千圓を强奪

開原

嫉妬女房の阿片自殺

自轉車專門 泥棒捕る

辻强盗
所持金强奪

十七日午後一時頃昌圖城内居住支那商人呉仲仁(三〇)は所用の爲め店員一名を連れ昌圖附屬地に赴く途中附屬地を距る三籽の地點にてブローニング拳銃を所持せる騎馬の强盜の爲め脅迫され所持して居た現大洋五十三元を强奪された賊は西方に逃走したと

天長節祝賀會

野矢氏追悼法會

課金審査委員

昌圖の火事

鐵嶺

競獵會
月末頃催す

運動協會役員

縣政府と改稱

應募兵は皆無

高木新平一行

敬老會の準備進む

阿片吸煙取調

警察の射擊會

遼陽

運動會の改選

警察署の異動

警部補の異動

鞍山

醫院創立記念

垂下時計設置

禁獵區の取締

井上主任着任

邦人慰安手品

鴻立講伯展

人事

萬泉刄物

大連將棋聯盟戰
滿日五人抜戰

觀戰雜記

對局者の實感

CHEVROLET
シボレー史上
空前のシボレー
本日いよく發賣
一九二九年式新シボレー號はゼネラル・モータース獨特の豐富なる實力と卓絶せる工夫の產める一大傑作であります。夫れは慥かに「シボレー史上空前のシボレー」です。過去四年に亘り實に百種以上の發動機に就いて不斷不撓の研究と實驗とを重ね最後に選定されたのが此の
「四氣筩車値段の六氣筩車」です。
貴下の調査と比較研究とが、徹底的であればあるほど貴下は必ず本車をお選びになるに相違ありません。どうぞ入念に、車體、發動機、運轉費經濟、その他有らゆる方面から本車を御點檢下さい。恐らく貴下の御判斷は即決し、購入の御選擇上もはや問題はないと云ふ事になるでしよう。
新シボレー號の六氣筩頭上弇式發動機は、從前より三割二分の動力と二割の速力とを增し、ガソリン一ガロンにつき優に二十哩を出します。新シボレー號フヰッシャー製ボデーは、從前よりも長く低くそして廣くなり、セダン型の運轉席は體格に應じて自由に調節されるやうになりました。
新シボレー號六氣筩車の夥しき需要に對し工塲の大擴張を行へるに拘らず四月及五月には到底註文の全部をお引渡出來ません其代り六月中には從來の約二倍即ち二千七百五十臺のシボレーを製出し其後毎月如何なる大註文にも應ずることが出來ます
新モデルは目下特約販賣店に陳列中
大連市山縣通り三十三番地
遼東自動車公司
電話三六七七番
ゼネラル・モータース

教育欄

教育無駄話 常設館映畫と教育價値の利用

青山生

兒童學生が民衆の娯樂を本位とした活動常設館に出入することの不可なることは教育家でなくも一般識者の均しく認めてゐるところであるが、常設館に上映される映畫のすべてが悉く非教育的なものであり教育價値が絶無であると見ることは餘りに狹量である。勿論常設館映畫は興行價値を第一義に置いて製作されてゐるもののみであるから其の内容は强烈なる官能的刺戟とエロテイシズムの限りない甘さとを要求してゐる多數ファンの心理に媚たものが多く從つて之をそのまゝ理性の幼稚な兒童生徒に見せることは躊躇せずには居られない。しかし之はそれらの映畫をストーリーの方面からのみ眺めた見方であつて若し之を寫實的價値から眺める時は甘いストーリーを持つ映畫の中にも捨て難い價値を持つものが決して少くない、私は餘り映畫を見てゐないから多くの實例を擧げることは出來ないが目下演藝館に於て上映してゐる「サブマリーン」の如きは明かに教材映畫としての價値を多分に持つものである。

◇

私は我滿日社主催聯合艦隊映畫會の第二日目に海軍の兵隊さん達といつしよに此の「サブマリーン」を見たのであるが此の映畫をストリー本位に見るときは學生映畫デーの上映々畫に不適當なものとして學校側審査員からはねられたことは十分頷くことが出來る。映畫の前半に現れるシーンは海上生活者の陸に於ける餘りに爛れた生活である。私はあゝした不純なるシーンを兒童生徒には見せたくない。しかしS四十四號が巨艦と衝突するあたりから教材價値は遺憾なく表現され、ペリスコープにまざくと映し出される巨艦の驀進、衝突の刹那の息づまるやうな凄慘な光景、そして三百六十呎の深海に於ける恐ろしい死の襲來、實に正視することも出來ない深刻なシーンである。

◇

尋常六年の修身書には沈勇の題目の下に明治四十三年四月十五日の朝まだき山口縣新湊沖に於て潛行演習中沈沒の厄に遭つた佐久間艇長以下十四人の雄々しい殉職の事が書かれてゐるが、私は「サブマリーン」を見るに及んで私の頭の中に抽象のまゝ包藏されてゐた佐久間艇長の沈勇と其の壯烈なる最後の痛ましい事實が初めて生命づけられたやうに感じた。

◇

私は「サブマリーン」に餘りに多くの言葉を費した。しかし私はこゝで「サブマリーン」のことのみを書くのが目的ではない。常設館映畫の中にも見方によつては幾多の教材價値を見出すことが出來るといふことを言ひたいのである。そこで學生映畫デーの審査員諸君に望みたいことは

◇映畫のストーリーに囚はれてはいけない

◇少しでも映畫の中に教育的價値があつたらそれを利用せよ

といふことである

サブマリーンなどもラブシーンを全部取除き、プロローグを單にジツヤクホルトとラルフグレーブスとの友情だけとしたならば、これをストーリーの方面から眺めても十分教育價値のある映畫となるであらう。

◇

河豚を全部食へばこそ中毒もしやうが毒のある部分を取除けて食ひさへすれば美味でもあり滋養價もあるのである。毒があるからと言つて全部を捨てゝしまふのは料理人に河豚を料理する知識がないからだ、映畫教育が盛んに叫ばれながらいゝ映畫が容易に手に入らない時代である少しでもいゝ部分があつたら出來るだけこれを生かしてほしいものである。

トルコの文字改良運動

どこかの文明國では全國の驛名を全部舊式な歷史的假名扱ひに改惡しやうとしてゐるがトルコでは從來使つてゐるアラビヤ文字は分りにくいとあつて政府が中心となりラテン文字使用を大いに奬勵してゐる、寫眞はコンスタンチノープルに於て小學生がラテン文字奬勵のデモストレーションを行つてゐる光景

兒童文庫の活用と 兒童の研究物(一)

撫順千金小學校長 前田彥祐

此の記事は滿鐵學務課の生田視學から提供してもらつた撫順千金小學校の兒童文庫及兒童研究物に關する研究記錄である

第一 教育の改造と兒童文庫

我國の教育は徒らに知識の注入に流れて、形式主義に墮してゐる。今にして其の方向を轉換せざれば、國力の上にも憂ふべき結果を來すであらうと云ふ議論は以前からもあつたのであるが歐洲大戰終局後は殊に熾烈に提唱せられて、こゝに新教育興隆の氣運は、勃然として起つたのである。

1、我教育の通弊として、學校に在る時は相當に知識を收得するが、卒業して後は一向讀書もしなければ研究もしない從つて時勢と共に向上進展して行く事は困難である。之を打破して自己自身の力で伸びて行くやうに教育方法の根本を改造せなければならぬ。

2、我教育は外形頗る盛であるが一向に國民の發明發見と云ふことが顯はれて來ない。これは注入教育であり模倣教育であるからである。之を打破して創造主義の教育を施さなければならぬ。

3、我教育は形式主義の教育であり、凡庸教育である。尋常兒も一律一樣の形式で教育してゐる、少しも其の能力其の個性を尊重しない。斯る教育方法のもとに於ては、天才も平凡化せざるを得ない。特殊の技能を有する者も其の技能を發揮すること不可能である況んや能力の低き者に至つては全くの放任で彼等兒童は何等の興味も愉快も持ち得ない實に憐れな狀態である。之を打破して個性を尊重し能力に適應したる教育を施さなければならぬ。

といふのが其の主張の重點であつて、これ等の痛烈なる主張は大に我が教育界殊に初等教育界を刺戟し、教育改造の聲は澎湃としてみなぎり、種々の方面に向つて改造に着手されたのであるが、さて之を行はんとするには、其處に實際問題として之を可能ならしむべく種々の先決條件を必要とするのである。

1、現行教育制度の改革

2、一學級兒童の制限三四十名を限度とす

3、兒童環境の整理、兒童博物館、兒童文庫の設立

等が其の主なるものである。教育改造の聲に刺戟せられ、此等の條件を考慮せず、徒らに新を追ふたものゝ遂に失敗徒勞に歸したのは、止むを得ないことでもあり、また當然の歸結でもあつたのである。

兒童文庫は斯る教育改造に於ける重要なる施設として、新教育の興隆と共に、盛んに經營せらるゝに至つたものである。

教育漫言

最近關東廳學務當局によつて發表された州内初等學校教員の健康診斷の結果は實に恐るべき事實を物語つてゐる。

◇

而も結核罹病者が非常に多いやうであるが、之等の結核菌を所有する教師が日々兒童に接觸してゐる結果はどうであらう、考へて見ただけでも、戰慄を覺えずには居られない。

◇

若し教師にして眞に教育者としての良心のある人ならば恐らく多數の兒童を不幸に導くことを自覺しながら職に止まるやうなことは敢てしないと思ふが、當局としても相當の措置を取るべきである。

◇

勿論職を離れるといふことは教師一個人に取つては重大な問題であらねばならぬ、しかし兒童保健の上から考へる時は悪疾を有する教師が職についてゐることは更に更に重大な問題である。

◇

學務當局者が之等の教職員に對して辭職を勸告することは情に於てしのびない點があるかも知れないが、しかし相當優遇の道を講じ許せるだけの便宜を與へて勇退靜養せしむることにすれば本人のためでもあり兒童に取つては更に大なる幸福である。

◇

若しかゝる重大なる事實がそのまゝに放任されるとなれば專任の衞生技師を置いてあることも各學校に校醫を囑託してあることもすべてが無意味に終るであらう。

母國見學 旅行記

古をしのぶ 奈良の一日 ―四月二日(第十五日)―

彌生高女旅行團 中村道子

四月二日(第十五日) 汽車に揺られたり、夜は騷々しくて兎角睡眠不足であつたりして相當疲れて居る身體を、六時には早くも起された。我儘も言へず床を離れた。先づ宿の前の春日公園に行く。人なつかしげに寄つて來る鹿に戲れながら、案内者の説明に從つて五重塔、二月堂、三月堂などの古色蒼然たる貴い古建築物の數々を見ながら猿澤の池畔に出る、柳の新芽は青々として、五重塔と共に影を映じて居る池の面は靜かである。

哀れな采女の傳説を聞き春日神社へと歩みを進める。此の邊何處に行つても鹿が逍遙して居る。此の春日の神鹿を夕方五時に喇叭を鳴らして集める時約一千六頭位であるから總數は二千に近いとの事。毎年十月、角を切り落して角祭りをすること、鹿は子を產んで十分間經てば親子共に歩き出すことなどの珍しい話を聞きながら二千に近い石燈籠の間を通る、この邊の鬱々たる樹木はすべて竹柏といふ木である事などの説明を聞きながら綺麗に敷かれた砂利の上を踏んで神殿に詣でる。本殿の奥を恭しく拜すると春日造の朱塗の社殿目も目映いばかり。世に時めいた藤原氏の氏神としての俤を充分に知る事が出來た。背後の春日の三笠山はなつかしい姿で私達を迎へる。仲麿の詠じた月は見えないが、哀れな物語を思ひ出さした。なだらかな綠の毛氈を延べたやうな若草山のほとり、やはり人なつかしげに寄つて來る鹿の群を入れて記念撮影をする。こんな心地のよい山に常に遊ぶことの出來る奈良の人は惠まれてゐると羨ましく思つた。山の中腹に立つて古の奈良の都の跡を觀望した山腹の手向山八幡宮に參拜した菅公の腰掛け石を見る。この度はぬさも取りあへず手向山、紅葉のにしき神のまにまに

と詠じたのもこの邊か。光明皇后の癩病患者を洗ひ給ひしと言ふ大湯屋の前を通り有名な正倉院の前に出る。中には入れないので門前から遙かに木の間に見える校倉の建物を望見したのみで大佛殿へ。音に聞えし奈良の大佛入つて見た刹那は案外小さく見えたが、よく見ると成程大きい南大門は修理中であつた。之で一通り奈良の見學を終へた私達はいよいよ奈良を出發したのが午後二時。間もなく法隆寺驛に下車する。世界最古の木造建築物たる法隆寺を拜するのだ。偶然今日は久邇大妃殿下御參拜に出會はした。門内に暫く待つてお歸りを拜した。多少面やつれしてゐられたやうに感じた。金堂、五重塔、講堂などの七堂伽藍を見た特に金堂内の玉虫の厨子、天蓋壁畫などは世界的の逸品であるとか。一千三百年前の建物、寶物を今斯うして目のあたりに見る事の出來て人知れず誇りを感じたのである。時間がないので急いで驛にもどる。相變らず汽車は混む、兩手に餘る荷物を持つた私達にはこの汽車の乘降りが一番苦痛である。特に天王寺驛で大阪行きに乘り替へる時のあわて方はまるで戰場のやうであつた。六時頃大阪に着く。一度驛前に出ると、今までの二見や、奈良の靜な所から來た私達は、目まぐるしいやうな大阪の町がいとはしかつた。

新刊教育書紹介

▲教育時論(四月五日號) 常に教育時事問題を捉へて論じてゐるところに本誌の特色がある、教員の俸給値下問題、少年の就職難と其の防止策、現代日本教育の檢討、教育と社會意識等(定價十八錢東京市麴町區三番町開發社)

▲教育論叢(四月號) 勞作教育思想史の一節、教育的心理學最近の進步、勤勞教育の彼岸等の論説を初めとし講話、研究、教育隨筆、海岸通信、教育春秋等讀むべき記事が多い(定價五十錢、東京市牛込區赤城元町文教書院)

早稻田大學講義

昭和大衆の獨學機關!何人も讀まざる可らざる講義錄

文學講義 政治經濟講義 法律講義 女學講義 商業講義 中學講義 電氣工學講義 電氣工學豫科講義

大學程度

現代は吾等に一般常識として切に政治經濟・法律・文學に關する間違ひのない高級知識の修得を迫つてゐる。讀め!何人も此の歷史あり背景あり權威ある本邦唯一の大學講義錄を。

三講義共 一册菊判四百頁 毎月一回發行 學費月壹圓貳拾錢 一ケ年半修了

中等程度

獨學で家庭に必要な知識を得たい若い婦人は女學講義へ 事務家、商人として成功したい青年諸君は商業講義へ 實力で奮闘せんとする進步的な青年諸君は中學講義へ

三講義共 一册菊判四百頁 毎月一回發行 學費月壹圓貳拾錢 一ケ年修了 但中學は一ケ年半修了

早稻田大學電氣工學科諸教授の實際的教授上の苦心によりて成れる本講義は遞試第二種第三種受驗者の絶好な參考書である 學費月壹圓五拾錢 一ケ年修了

電氣工學學習に必須なる基礎學科及初等電氣工業を平易に講述す。學費月八拾錢・六ケ月修了

各講義共 見本進呈

東京・牛込 早稻田大學出版部 電話牛込三四五番 振替東京一一二三

現代に活躍せんと欲する者は見よ!『雄辯』五月號

東郷元帥を語る 子爵小笠原長生
見よ!大偉人東郷元帥の風格!少年時代より八十歳の今日に至る迄の偉大なる熱誠と眞劍、眞にこれ日本男子の活模範!當代唯一の元帥研究者が大確信の發表。何人も思はず襟を正す一大傑作篇。

■打倒金權政治=代議士 永井柳太郎
■人格の藝術=法學博士 岡實
■國民皆政への第一步=法學博士 松井茂
■社會更新の宗教=牧師 額賀鹿之助
■井上・フォッシュ兩元帥
一は日本海軍創設の大元勳、一は聯合軍の危急を救つた大英雄、感銘深き大文章。
■我が國の空中問題(國民評論)……航空兵中佐 安達堅造
■現内閣の居据りぶり(政界裏表)……菊地流彥
■時代の前後を進む人物……GZS

對抗雄辯大會 見よ!日本刻下の大問題!
◆農村禮讚(平賀隆廣) 都會禮讚(若松賢治)
◆東日本謳歌論(關口秀次) 西日本謳歌論(白石清)
◆男性の立場より(藤村操) 女性の立場より(池田幸子)
◆内地同胞諸君(松本秀夫) 在外同胞諸君(原潤二)
◆偉なる哉人生(上田淡堂) 偉なる哉自然(北川清)
◆英雄崇拜論(松尾久雄) 反英雄崇拜論(横地儀)
講評=谷本富、加藤咄堂兩先生

■今議會の討論と駆引……代議士 鶴見祐輔
各闘士の大舌戰と、各政黨の虛々實々の戰略とを鶴見氏一流の名文を以て手にとる如く描破、一讀血湧き肉躍る快文字。

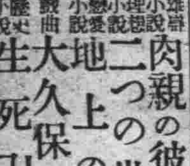
■リンカーンの不朽大演説(清澤洌)
■クロムウエルの熱辯(鶴永渙)

■雄辯苦心談(見よ!一票千金の雄辯練習法。)……隈英夫 三浦正美 圓井燕雄

學者は語る
■日本人を知れ……法學博士 副島義一
■食料問題解決……理學博士 山田幸五郎
■短言放送……法學博士 松本重敏
■生れ出づる惱み……醫學博士 豊島豊次郎
■沈默の雄辯……早大教授 日高只一

■スポーツ禮讚(スポーツファンの見逃せない快文字。五名家執筆)
■壯志堅心(和田傳士)
■時事を評す(千葉龜雄)
■海外時事解説(古野信局外)
■ユーモア演説(沖野岩三郎)
■英雄餘談(加藤武雄)
■音樂の道(山田耕作)
■燈火の變遷(報知)
■梅の村になる迄(道話)
■現代偉人エピソード
■寂れ行く新劇(水谷八重子)
■詩 ▲都會に出る朝(河井醉茗)
■歌 ▲春告げ鳥(杉浦翠子) ▲寫生の頃(前田夕暮) ▲おらが春(平山蘆江)

諧謔小説 凡人傳……佐々木邦
當代隨一のユーモリスト佐々木邦氏の大長篇諧謔小説、面白い事この上なし!



◎雄辯小説 肉親の彼方へ=佐々木味津三
◎理想小説 二つの世界=鶴見祐輔
◎戀愛小説 地上の愛=加藤武雄
◎戲曲 大久保利通=松居松翁
◎歷史小説 生死卍巴=國枝史郎

各種職業成功手引(大學を出ずとも此道あり)

無學歷者も悲觀は無用
職業な調査を遂げて幾多の有望職業とその就職法を先づ紹介いたしました。職業について惱まれる方は、是非一讀下さい。乾度大きな獲物があります

讀者俄然大激增! 定價五十錢(送料三錢)

發行所 東京本郷 大日本雄辯會講談社(振替東京三九三〇)

春酣の新宿御苑に盛大な觀櫻御會

聖上、各宮始め文武百官を御召 典雅極まりなし

【東京十八日發電】秋の觀菊御會と共にいとも雅びた宮中御恒例の觀櫻御會は大禮後の目出度き年の春酣に櫻花爛漫、花盛りする十八日新宿御苑で至上臨御の下に文武百官參入し君民和樂の内に盛大に御催しになつた、この日光榮の御召者上原元帥以下田中首相ほか各國務大臣、白國大使バツソンピエール氏外各使臣等はいづれもフロツク又は特に許されたモーニングの瀟洒な服裝に、ビヂツテングドレス又は白襟紋附のすそさばきも鮮かな夫人令孃同伴にて零時過ぎまでに陸續として參入八千餘名に達す、天皇陛下は鈴木侍從長以下侍從、侍從武官を從へさせられ陸軍機式通常禮裝で自動車略式鹵簿にて午後二時三十五分宮城御出門、御苑に御成り便殿に入御、秩父宮、同妃はじめ皇族、同妃各殿下は御殿に御先着御出迎への上御對面、次で陛下には池畔への途中謁見所で外國使臣に一々握手を賜ひ親任官以上に拜謁仰つけられ、更に咲き誇る花の順路を假の茶屋へと玉歩を運ばせられた、斯くて各國使臣及び親任官は假茶屋のテーブルにつき茶菓の饗應を拜し繪卷物の如き典雅な中に歡を盡した、春氣和やかなる池畔からは陸海軍々樂隊の奏する妙なるメロデイー流れ風なきに二片三片チラ〳〵と散る樣は一際の風情であつた、陛下には諸員奉送中を三時五十分還幸あらせられたが、諸員は夕刻迫る五時頃まで拜觀を差し許され風雅な觀櫻御會は茲に終了した

大商軍、力及ばず 沙河口工場軍に慘敗す

全校擧げての應援も甲斐なく

關東州野球大會不戰一勝者戰績

關東州野球大會の第五日目大連商業對沙河口工場の不戰一勝者戰は十八日午後四時から田中（球）片岡（壘）兩氏審判の下に滿俱球場に於て大商先攻で開始された、三時五十分、紫色の大校旗を翳した大商應援團が拍手に迎へられて入場すると一壘側のスタンドは千人に近い應援團で忽ち埋めつくされて了ふ、試合に入るや大商は一犧打に二點、八回八敵失、一四慘であつた、閉戰六時二十五分、球、六安打で一擧十三點計十九點を入れ本年の大會初まつて以來の大スコアーで新進の大商慘敗した紫色に包まれた右翼側のグラウンド内に敗れて涙ぐむ選手の一團を圍んでエールを唱へ悄然として歸つた健兒の群は涙なしには見られぬシーンであつた

氣の毒 といふよりも悲ぬシーンであつた

八回裏に工場軍 十三點を加ふ

スコアー十九A對五

◇第一回 に敵失と二安打に三走者を出しながら得點の機會を失ひ三回目敵失に一點、九回三敵失、四安打四球に五點を入れたのみなのに反し、工場は一回四球三安打一で一點、一犧打、一安打二四球二敵失で三點、四回二安打

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
大商	0	0	1	0	0	0	0	0	4	5
工場	1	3	0	2	0	0	0	13	A	19

◇第一回 大商白石右翼失二盜に成功しながら離壘して刺され谷口左飛で二死となり因藤、梅本續いて安打に出たが原田三振▲工場足立第一球を左翼に直球安打し野田大石四球となり出島三振後益田打者の時投手暴投に足立生還金田和泉三振（商零工一）

◇第二回 大商伊藤、工藤三振、德永四球に出たが鈴木左飛▲工場出島四球、竹島中前安打壘手失に二三進、足立投捕失に出島還り野田の犧バンドで竹島還り益田三振したが一擧三點を奪はれる（商零工三）

◇第三回大商白石二飛後谷口四球因藤の左飛を大石ポロリと落して白石生還梅本の二飛に谷口封殺原出海飛に終つたが一點を返す▲工場金田四球後三者凡退（商一工零）

◇第四回 大商凡退▲工場足立二佣後野田遊佣失、大石左前安打出島同直球安打で大石生還（この時因藤遊撃梅本投手となる）益田の中堅犧飛で出島還り金田投佣に終つたが二點を加ふ（商零工二）

◇第五回 大商二死後谷口死球に出たが後援なし▲工場三者凡退（兩軍零）

◇第六回 大商凡退▲工場二死後大石投佣失照投に二壘に達したのみ（兩軍零）

◇第七回 大商二死後鈴木四球白石二佣失に出たが谷口投佣▲工場一死後金田の遊擊左を拔く安打があつたのみ（兩軍零）

◇第八回 大商一死後因藤三佣失梅本二佣失に出ながら無暴な盜壘に凡死す▲工場益田、金田の三壘打和泉、足立、金田、竹島の單打八失策二四球で打者完全に二巡し一擧十三點を加へて大勢已に決すこの回和泉打者の時德永退き因藤右翼に梅本弟遊擊に入る（商零工一三）

◇第九回 大商大いに奮起し遊佣高投に二進工藤のバンドに送られ梅本弟の二壘越安打に生還し鈴木の左前安打で梅本も還り白石も遊佣高投で二進、谷口の右翼三壘打で生還、因藤の二佣で谷口も生還、梅本兄三佣に終つたが四點を酬ひて十九對五で大敗した

工場

打順	選手	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	過失
5	足立	6	4	2	0	0	1	0	1
2	野田	5	3	0	0	1	0	1	0
7	大石	4	3	1	0	0	1	1	1
6	出島	4	3	1	0	1	1	1	0
4	益田	3	2	1	1	1	1	2	0
3	金田	5	2	3	1	1	1	1	0
9	和泉	5	1	0	0	0	0	1	1
1	出田	4	2	1	0	0	0	1	1
8	竹島	6	1	1	0	0	0	0	0
	計	44	19	11	2	5	5	7	6

打順	選手	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	過失
5	白石	5	1	1	0	0	0	0	1
4	谷口	3	1	1	0	1	0	2	1

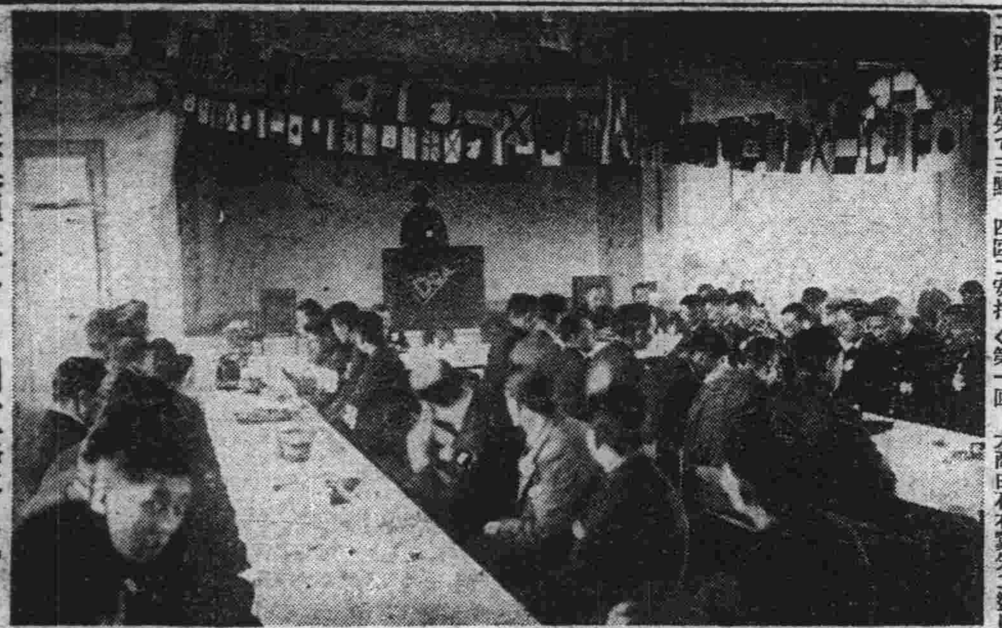
大商

打順	選手	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	過失
1	因藤	4	0	1	0	1	0	1	6
6	梅本	5	0	0	0	0	2	0	1
3	原田	5	0	0	0	0	0	0	1
8	伊藤	4	1	0	0	1	1	0	0
7	工藤	4	0	0	0	1	2	0	3
9	德永	2	0	0	0	0	0	1	0
6	梅本弟	1	1	1	0	0	0	1	1
2	鈴木	3	1	1	1	0	1	1	1
	計	[illegible]	5	5	1	5	6	4	7

◇備考 三壘打益田、金田、谷口▲殘壘商業七、工場一一▲審判田中（球）片岡（壘）試合時間二時間二十五分

關東州野球大會第六日工科大學對國際運輸

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
工大	0	1	2	0	0	0	2	0	0	5
國際	0	0	0	0	0	0	0	4	2	6A



大連運轉手會の創立發會式

營業自動車運轉手組合は夕刊所報の如く十八日午後一時から市社會館で開かれたが、副會長に中島基氏を推薦し相互扶助の組合として百五十名の會員を集めることゝなつた（寫眞は市社會館で）

約三十萬圓の金を聯合艦隊が落した

煙草、洋酒、飴、時計、寫眞機類が最も賣行きが良好

過般聯合艦隊來航の際に於ける一般市中の狀況は既報の通りであるが、今大連署に於ける調査に基けば市中各方面では歡迎廉賣提供の

看板 を掲げ努めて勉强賣出しを行つた結果、何れも相當の成績を擧げその總賣上高約三十萬圓と言はれてゐるが、就中賣行の良好だつたのは煙草、洋酒、砂糖、蘇西亞飴、乾葡萄、支那絹紬、銀子、トランプ、懷中時計、蓄音機、寫眞機械等と云はれ花柳界方面では比較的遊興費の低廉なる鮮人料理店側が繁昌した模樣である

水上 行商組合が埠頭ビル前に臨時出張所を設け洋酒、罐詰、砂糖その他食料品の賣出しを行ひその他個人賣込みを加へ總計約九萬圓の賣上高を示したのを始めとして商品では寫眞機が榎村洋行で二十五圓乃至八十圓のもの百臺、蓄音機は榮商會で三十圓内外のもの約百臺、山葉洋行で五六十圓のもの約六十臺、懷中時計は奧出洋行で約六十個、近江洋行で約百三十個、その他時計店で約五百十個の各賣行きあり、露西亞飴は怡泰洋行で直接艦隊へ約一萬圓分

納入 したほか約六千圓分を小賣したのを始めとして支那人製品も相當賣れた模樣である砂糖類は最も賣行き多く市中各賣店に於て各百四、五十圓位宛の賣行ありその總賣高は相當額に達する見込みで品薄のため一袋八圓七十錢が九圓まで値上を見た、乾葡萄はオリエンタル商會その他で約一萬斤、六千個、價格約三千圓、トランプ、花札等の娯樂品は約千五百圓、ビールは宅合名會社で二打入五十箱價格三萬五千餘圓、彌宜出商會で約八千圓、木村菓子店では菓子約千二百圓の賣行きあり、その他牛肉は山田常吉が一萬五千貫、この價格 萬四千圓、野菜は天滿屋より三千八百圓、魚類は西岡商店より四百五十圓を納入した

花柳 界では美濃町方面では約一萬圓あり、逢坂町遊廓では日本人料理店五十三軒、藝酌婦入百人に對し一千五百五十圓の水揚げなのに鮮人料理店では十五軒酌婦百三十人に對し約三千圓の水揚あり、中には一名の酌婦が一日二十七名の水兵さんを歡待し失神した等と云ふ喜悲劇もあつた、カフエー、蕎麥屋方面は何の家でも一日多きは百五十圓、少きも二、三十圓の收入あり總賣高一萬五千乃至二萬圓の增收を見ホク〳〵ものである

一方 郵便局に就き爲替貯金等の受拂情況を見るに受入の合計一萬三千九百六圓四十四錢、拂出の合計二萬五千九百九十四圓九十六錢を算し此差額一萬二千八十八圓五十二錢は士卒が當地に於て消費したものとみられてゐるがこれを旅順入港の際に於ける預入拂出の合計八千八百八十圓六十六錢に對し拂渡三千五百四十一圓三十九錢その差額五千三百四十三圓二十七錢の預入拂出超過高に對照し旅大兩地に於ける乘組員の購買心並に商况を窺知されて誠に面白きものがある

劍道對抗試合も廿日に擧行する

練習艦隊と大連道場軍

練習艦隊對滿鐵大連道場の柔道試合は廿二日午後四時から大連道場で擧行されるが、同日は左の番組で劍道對抗試合をも行ふと

練習艦隊 大將三段上原德次郎（中尉）▲副將同龜川要（機中尉）同池田晴男（主中尉）同伊藤惣吾（一機）▲二段山下茂（機中尉）同岡本功（候補）同金子來（同）同稲地誠夫（中尉）同石井武夫（一水）同矢口良夫（機候）同兒玉茂（主候）同高橋武男（三曹）同秋田芳雄（候補）同酒井晃（同）同增田五郎（同）同高橋等（三曹）同武市義雄（機候）同山崎譽（候補）同古出農作（機候）同久馬武夫（同）同坪田秀二（一水）同幽田順（三水）▲初段江村道夫（候補）同山本繁一（同）同池田勇吉（一曹）同田中嘉壽惠（三機曹）同狩野智之助（二機曹）同志賀野保治（一機）同藤田小太郎（候補）同野中太郎（同）

滿鐵道場 大將三段竹下榮治▲副將同熊本政之、同龜山亨、同吉川正登▲二段是枝熊吉、同篠原清一郎、同西牟田靜馬、同友岡彌吉、同工藤來、同小野寺兵右衞門、同大園春次、同只熊猛▲初段船山榮七、同柳澤潤二郎、同西盛彥同加藤一郎、同板場移、同大森政雄、同田中平吉、同山本健一同丸田利盛▲一級所崎弘、同下吉弁、同木塚初治、同久保榮治同松村徹夫、同榊久男、同萩原彥海、同前田新吾、同小野英雄

南滿教育會の記念事業

今秋廿周年を迎へて 記念式教育デー其他の催し

關東廳學務課にては南滿洲教育會の廿周年記念事業として其の行事に關し十七日午前十時から旅順第一尋常高等小學校に於て第一回の委員會を開催し藤田學務課長の開會の辭に議長席に着き

協議 をしたが、滿鐵側からは平野學務課長、秋山、生田兩視學、關東廳からは永尾、市橋、村上の三視學に八名の委員出席し記念式は九月二十二日午前九時旅順第一中學校に於て擧行、開式、式辭祝辭、故會費弔祭、教育功勞者表彰、會員一般に記念品配布、午前十一時閉式、直に總會を開催し、開會の辭、宣言決議、戰歿將士弔慰（代表者白玉山參拜）諮問案討議、正午閉會、饗食後

部會 として初等教育部は旅順高等女學校、中等教育部は旅順第一中學校で開催し午後一時開會、諮問案の協議、協議題討議あり四時閉會、總會第二日は午前十時開會、前日同樣のプログラムで協議題の報告あり十時半閉會し直に講演會に移り旅順第一中學校にて講師の講演あり零時半閉會、後樂園の撮擬店に招待

九月廿三日午後一時から旅順運動場にて陸上競技、テニス等の競技を行ひ四時閉會後慰勞會を開催する、教育

宣傳 としては九月廿二、三の兩日を全滿教育デーとし教育尊重のビラ配布、學藝品の展覽會を各地に於て開催し、記念印刷物としては各學校の沿革を物語る寫眞帖を各會員に配布する外教育功勞者に記念品を贈呈することを決定した、尙將來教育會の事業擴張として教育會館の設置調査研究部の設置、互助會創設、視察員派遣、社會教育の施設其他を行ふ豫定であるが、これは第二回委員會を開會する際協議決定することになつた

日滿連絡の乾機

貔子窩近郊に不時着陸

發動機の故障で搭乘者は無事

京城を十八日午後一時五十分出發した日滿鮮連絡定期飛行のサルムソン千百四十五號機は乾飛行士操縱の下に周水子飛行場に向つて航行中、午後四時七分發動機に故障を生じやむなく貔子窩近郊李家屯驛東南方二千米突の地點に不時着陸した、幸ひ搭乘者は無事機體に齊陸の際翼部を小破したのみであると

七七大連新聞社員大阪喜久治方より出火した事は既報の通りであるが、その出火當時鈴木方では現金四錢と鍵在中の蟇口を、大阪方では現金五圓在中の財布を盜まれてゐる等不審の點あり放火の疑ひ充分なるより大連署において犯人嚴探中、同町岸方ボーイ張洪茂（一七）の擧動に不審の點あるので十七日逮捕取調べたところ、放火及び竊盜は勿論、同町二六南滿電氣會社員柴田光海より金指輪その他現金七十七圓を竊取したほか附近五六ケ所で百圓に近い竊盜を働いてゐた事を自白したので引續き餘罪あるものとして取調中

末おそろしい支那人ボーイ

放火と竊盜

去る一日午前十一時ごろ大連若松町一〇鈴木清二郎方より出火し更に翌二日午後三時三十分ごろ同町

國學院零敗す

對慶應野球戰

【東京十八日發電】慶應對國學院の野球戰は十八日午後三時五分より神宮球場で赤嶺、池田兩氏審判の下に國學院先攻にて開始、六A對零にて慶應の勝利に歸した閉戰五時

山縣通小火

十九日午前一時三十五分ごろ大連山縣通り七吉田又藏かた裏物置小屋より出火、消防隊駈け付け大事に至らず消し止めたが、損害約五圓、原因は煙草の吸殼よりからではないかと云はれてゐる

東京地方に地震頻々

【東京十八日發電】最近東京地方に時々地震あり少からず市民に不安を與へて居るが今朝三時三十四分又復强震あり、初期微動繼續十五秒六、最大震幅一ミリ三總震動時間約十五分間を示した

新橋名妓が船長

新橋で鳴らした一代の名妓起久子が、波荒き北海で捕鯨船の船長見よ！思はず泣かされる彼女の運命物語！講談俱樂部五月號所載

けふのラヂオ

昭和四年四月二十日（土曜日）

自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）

自午後零時三十分 相場（特産、錢鈔、各地相場）ニユース

自午後三時三十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニユース

自午後七時

一、ニユース

二、童話（アンチヤンのお話）青い鳥子供の會加藤恒薹

三、ハーモニカ獨奏（イ）トラビヤタ（ロ）キスメツト（ハ）アメリカンパトロール、CYハーモニカソサイエチー増本京平

四、義太夫（艶容女舞衣、三勝半七酒屋の段）太夫龜山呂若、三味線豐竹呂鶴

五、講談（日本一名劍師背割正宗孝子傳）邑井貞吉

六、支那唱（打魚殺家）唱王金喜、師付王振泉

七、料理獻立

八、天氣豫報

九、ラヂオ體操

文壇展望台

キング五月號より連載の佐々木味津三氏の『風雲天滿双紙』が佳い評判になつて居る。作者自身、この作には『佐々木の文運を賭けて筆魂を注いでみるつもりだ』と氣を吐いてゐる。

×

風光朗らかな耶馬溪山麓に靜かに想を練つてゐる佐藤紅綠氏、愈々機熟して素晴しい長篇小説を執筆、題して『若者よなぜ泣くか』といふ、現代のあらゆる罪と汚れに驀し、敢然と闘つてゆく正義の青年と純潔の處女の悲壯な物語であるが、富士五月號に發表された第一回を見ただけでも實に面白い、全く熱い血の湧きたつ名作である。

×

『貴女は何の小説がお好きか』と婦人に聞いたら夫人でも女學生でも、乃至は花柳界の女性でも言ひ合せた樣に『それは武羅夫さんの王冠よ』といふ、それほど、講談俱樂部の王冠は各方面で熟讀されてゐる。

飛ほど賣れる均一屋
金物雜貨十錢均一五百一組廿八圓
同廿錢均一二百五十一組卅圓
小間物袋物十錢均一五百組廿八圓
同廿錢均一二百五十組廿八圓
玩具十錢均一五百個一組廿八圓
他に均一物各種カタログ進呈
東京日本橋區通り鹽町大通 高島屋本店

第拾九期決算報告
貸借對照表
資產ノ部
拂込未濟資本金 地所建物 什器及備品 貸付金 假拂金 立替金 前期繰越損金 預ケ金及現金 合計
負債ノ部
資本金 社員身元保證積立金 社員退職基金 未拂配當金 借入金 假受金 未經過利息 當期純益金 合計
右ノ通リニ候也
昭和四年四月十八日
南滿洲倉庫建物株式會社

最新流行 日傘 入荷
紙張上 一圓九十錢以上
絹張上 三圓九十錢以上
製造元と契約し柄行と品質は充分吟味の上値段を極く勉强して居ります
皆樣の小間物店
浪速町 今中

內務省指定消毒藥
後藤デシン
消毒防臭殺虫剤の覇王

頭痛にノーシン

親切本位の店
屬金貴
高級品出物
並修理大奉仕
木村時計店
六町馬延

珊瑚紫檀 第三回 購買會
四月末〆切
大連信濃町市場正門前
國光公司
電話四五六〇番
振替口座二二三五番

清酒澤亀
柏餅
ちまき
白大島糖
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
日本各地名産・珍一物
世界各國酒類・食料品
電話代表五一九九
澤亀

懷中要藥
セイシンタン
清心丹
主成分
殺菌劑 健胃劑 興奮劑 淸涼劑
過飲食乘物人込等の不快胸痛嘔吐下痢時候アタリ等の豫防藥 常用すれば口中淸爽氣分爽快
胃腸を强健にし食アタリ惡疫等に對する抵抗力を强大ならしむ
本舗 高木與兵衞
効能本位

勉强本位のたばた商店
良く―安く―速く
◎お米は 滿洲一の特等米 一叺 八圓二十七錢
◎お酒は 日本一の白鶴 一升 一圓七十錢
　滿洲一の桐正宗 一升
◎お醬油は 日本一のキツコウマン 景品付
◎木炭は 滿洲一の本溪湖小丸
　朝鮮一の新義根炭
◎何程でも飛行式にお屆けいたします
若狹町交番隣 たばた商店 電話三八三三番

母仙子儀病氣療養中の處養生不相叶四月十六日午前零時三分死去致候間此段御通知申上候
追て來る四月二十二日午後四時途中葬列を廢し大連市樽津町大聖寺に於て葬儀相營申候勝手ながら花環放鳥等は本人の遺志に依り拜辭仕候
昭和四年四月二十日
大連市近江町二ノ二九番地

男 山田浩通
男 山田房之助
男 山田眞三
男 朝岡健
親戚總代 日高第五郎
總代 松崎才一郎
友人 石丸祐正
總代 篠崎嘉郎
池田桑作

本社懸賞當選小說 人生の曲藝 (106)

(無斷上演)

瀨野皓太作 淺枝次朗畫

汽車の中 (三)

汽車はたゞその暗いやみの中を走りつゞけてゐた。

「で、君は何だつて、今時分茅ケ崎などから乘つたのだい」

「藤村子爵。そら、あの有名な藤村正敏と言ふ人がゐるだらう。あの人に會つて來たんだよ」

「藤村子爵なら、僕も一面識があるんだ。あの人は乾度、僕の事を話して見給へ、忘れてゐやしないから」

「へえ、君もあの人を知つてゐるのだね。何かいやはり、君の商賣上の要件でゞも」

「君は僕の商賣を知らない筈ぢやないか。僕はまだすつかり話してゐやしないぢやないか」

「だつて、君は外國商館につとめてゐる樣な事を今さつき話してゐたぜ」

「そりや、ほんの表向だよ。今度の上京だつても、表面は無論商用になつてゐるがね。實は…」と、早川は小さな聲で彼の耳もとに囁いた。

「僕は軍事探偵だよ。僕は君と、小學校時代に別れたが、あれから郷里の中學に入つて、そこを出るとすぐに外國語學校の支那語科と露西亞語科をやつて來たんだ。どうも仕事も、思ふ樣にないしするので、おしまいには、陸軍省に宮仕へと言ふ奴さ。語學が少しばかり出來るつてので、哈爾濱方面に費用おかまいなしの軍事探偵にまで、なり下つたと言ふわけだ」

「へえ、隨分君も變つた商賣を始めたもんだなあ。で、なにかい、やはり藤村子爵に近づきになつてゐるのも、その爲めなのだね」

「さうだ、僕が少しにらんでる奴が、この頃しきりにあの邸に出入りをし始めてゐるのさ。君と今まで、よく鉢合せをしなかつたものさ」

「一體、それは誰だい」

「いや、僕は今日始めてなんだよ。しかし、大變な人と、出會つちやつてね」

早川は眼を光らせた。

「葉山百合子つて女優だがね。こんなに美しい女は僕の生涯には出會つた事はないのだ」

「葉山百合子？何かあの東京劇場の？ふうむ」

早川は、少しの間、考へてゐたが、すぐに話を逸した。

「で、藤村さんに、無論會つたんだな」

内村信策は早川のその態度に、一種の不審を抱いたのであつた。けれ共、この軍事探偵の心の中には、かの妖麗なる葉山合百子が、何か特別なる注目のもとにある事だけは知る事が出來たのであつた。

「今日は、時間の都合で、會えずに、夕方東京に歸つて了つたよ。それに僕でさへ、たつた一時間ぐらゐしか會へなかつたんだからな。何かい、あの婦人について、君は何か怪しい點をみつけてゐるのかい」

「まあ、さうだ。しかし、この話は止さう。話をしてゐると、僕の商賣が上つたりになりさうだからね」

彼は、そして大きく笑つた。

内村は何だか、非常な心騷りを感じたけれ共、是以上早川にたゞすことは、彼の良心が許さなかつたのであつた。

それから、二人は話題をかえて内村の農園の話やら、早川の抱いてゐる滿蒙觀などで、盛んに談論を始めた。

二人は、二十年と言ふ年月が、この二人の間に、まるで交渉を絶つてゐた事などを忘れたかの樣に打ちとけ合ふ事が出來た。この二人は又お互ひにそれを不思議だとも、何とも思はなかつたくらゐに話に夢中になつたのであつた。

あげくの果てには、小學校時代の同窓の話に移つたが、内村が覺えてゐる者の名前は早川がうろ覺えでゐたり、早川の覺えてゐるのが、内村にはまるで憶ひ出しもしなかつたりして、二人ともが少しでも記憶に殘つてゐる人は、いくらもなかつた。

その中で、この二人が、何の豫告もなしに、ひよつこり汽車の中で顔を合はしただけで、こんなに親しく話し合えるのに、實際不思議なことであつた。

早川が、横濱で下りたあとで、内村信策は一人でそんな事を考へた。

満日文藝

満日俳壇 島田青峯選

水仙

○ 撫順 楊 栁影

水仙に漫書の軸の掛けながし
水仙や燻しかゝれる蒙古佛
水仙や鎹止めの藍の壺
花もちて水仙床に置かれけり
水仙や鳴雪翁の黄短冊
水仙の一輪挿と筆筒と

○ 哈爾賓 山崎 星童

水仙や狐日和の冬の庭
水仙や椅子深々と爪磨く
漲れ水の穗先凍れり水仙花
懸けふりて軸の埃や水仙花
水仙の煤を被れる芽生かな
ふかぶかと床の日ざしや水仙花

○ 大連 阿部 天潮

水仙やカーテン暗き應接間
捨水に鷄あさりゐる水仙花
水仙の日射いつしかなかりけり
朝掃除すみし客間や水仙花
水仙や句座の机の置時計

○ 撫順 松尾 天草

水仙や日脚伸び來し床の軸
水盤に活けし水仙咲きにけり

新刊紹介

▲朝日(五月號) 日本海々戰の戰術秘法及各々學界選手爭奪の裏面等興味津々たる(東京市小石川博文館發行定價五十錢)
▲財界往來(四月號) 發行所大阪市京橋區新看町二二五財界往來社(定價二十五錢)
▲愛知の貿易(四月號第一號) 發行所名古屋市東區新榮町愛知縣廳商工課內愛知輸出協會(定價十五錢)
▲露西亞事情(第六十八號) 發行所東京市芝區新橋驛烏森口角露西亞通信社(定價貳拾錢)
▲ツーリスト(第四號) 發行所東京市麴町區永樂町一丁目一番地ジャパン、ツーリスト、ビューロー(定價五拾錢)
▲滿洲建築協會(第九卷) 發行所大連市伊勢町八五滿洲建築協會

歯痛と頭痛

本劑は神經の痛を鎭め神經を養ひ丈夫にする藥として藥化學上成功せる新劑なれば

殊に劇烈なる齒痛と頭痛には直ちに試みられよ

…試驗はタツタ五分間…

回効散(くわいこうさん)

尚神經痛、ロイマチス等にも最も適當なる鎭痛治療の優秀良劑なり

◇定價 廿錢 卅錢 五十錢 一圓 二圓 五圓

注意 近時類似藥を賣付ける藥店あれば回効散の三字に御注意乞ふ

東京市京橋區新富町三丁目 大阪市東區小橋元町一二四 森田製藥所

全國到る處の有名藥店にあり

神經痛とロイマチス

春さきの木の芽時

頭痛・逆上や……肩腰のコリに

春さきの木の芽時になりますと兎角頭痛逆上・眩暈等がして殊更に肩腰のコリを覺えますが これは氣候の變り時で血液の循環が惡くなるためで 斯ういふ時に『妙布』を用ひますと 何とも云へない爽快な氣分になります これは『妙布』の作用に依つて血液の循環をよくして精氣を増し體內諸機關の運動を促進して新陳代謝を迅速にする結果で 全く一晩でコリも疲れもスッカリ癒つて 氣分が清々といたします どうぞ 春さきの木の芽時にはお忘れなく

お就寢前に必らず お張り替へ下さい

定價 金二十錢 金三十錢 金五十錢 金壹圓 全國到る所の藥店に有ります

主治効能
肩腰のコリ リウマチス
うちみ 神經痛
過勞の痛 乳のコリ
胸咽喉の痛 筋肉の痛

妙布

本舗 靈山堂 渡邊輝綱
東京市麻布區霞町廿一番地
電話青山 二六二七番
振替東京 四六〇七番

産土御地内

御菓子 滿壽の綠 磯の波 白瀧
精製品 豆素麵

磐城町卅五番地 中日商會 電話三三一九
埠頭待合所內 同支店

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー
大連案內所 伊勢町浪速町角電五五五四

頭痛にノーシン

下劑 ラキサトール

小兒の便秘に

小兒は便通のない爲に屢々重い病に襲はれることあり、甚だしき時は高熱を發し時々(ヒキツケ)を起し脈搏が弱り、不眠、嘔吐を催し全身に發疹を起す事等あり、故に小兒が原因不明の熱を發生した時、便通の有無を考察し適度に下劑を與へる樣注意すべきなり。

粉末及錠劑あり、全國藥店に販賣

發賣元 盬野義商店
大阪市東區道修町
東京市日本橋區岩附町

よい薰りの永く保つ

原料香水 オリヂナル

オリヂナル香水はのどかな春の氣分を一層引立てますから是非一度御使用を願ひます

新製品 体裁優美なる瓢簞形 六十錢

定價
小瓶 五十錢
中瓶 一圓
大瓶 二圓
特大瓶 四圓
蝶形瓶 一圓廿錢

本舗 安藤井筒堂 東京日本橋水天宮前

理研ヴィタミン

B

『デリカ』

脚氣の豫防と治療
榮養障碍 常習便秘
乳汁分泌不良 新陳代謝機能障碍

調劑用、家庭用、二種あり
家庭用は美味にして何人の嗜好にも適し
日常食餌と共に容易に攝取せらる

理化學研究所製造
理化學興業株式會社發賣
東京・本郷・駒込

說明書(文献)進呈

4—106